平成２１年度

あさひかわの農業

旭　川　市

目　　次

Ⅰ　農業の現況 …… 1
1　概況 …… 1
（1）旭川の気象 …… 1
（2）農家数 …… 2
（3）農業専従者数 …… 3
（4）耕地面積 …… 4
2　農業生産額 …… 6
3　農林水産関係予算額 …… 9
4　農業生産振興の地域指定状況 …… 10
5　旭川農業振興地域整備計画一般管理 …… 12
Ⅱ　農政 …… 13
1　農業農村振興条例による指導援助 …… 13
（1）野菜・花き生産拡大事業 …… 13
（2）農地流動化対策事業 …… 13
（3）農業金融促進事業 …… 14
2　農業担い手育成事業 …… 15
3　旭川市担い手育成総合支援協議会による
国の担い手支援事業の活用 …… 16
4　農業あとつぎ夢支援事業 …… 17
5　新規就農者経営継承推進事業 …… 17
6　力強い地域営農推進事業 …… 18
7　農業経営基盤強化資金等利子補給金 …… 18
8　中山間地域等直接支払事業 …… 18
9　都市農村交流推進事業 …… 19
10　農家民泊推進事業 …… 20
11　農村体験ソフト開発事業 …… 20
12　農産物直売所開設新規雇用創出事業 …… 20
13　農商工連携新商品等開発事業 …… 21
14　地産地消総合推進事業 …… 21
15　農業まつり …… 22
16　鳥獣農業被害対策事業 …… 22
Ⅲ　農産 …… 23
1　農産物作付面積 …… 23
2　水稲 …… 23
3　野菜 …… 26
4　一般畑作 …… 28
5　果樹 …… 29
6　花き …… 29
7　旭川農産物販売力向上対策事業 …… 30
Ⅳ　畜産 …… 32
1　概況 …… 32
2　酪農 …… 33
3　肉牛 …… 34
4　養豚 …… 34
5　旭川市営牧場 …… 34
6　畜産環境整備 …… 35
7　家畜市場 …… 35
8　畜産経営基盤確立対策事業 …… 35
Ⅴ　農業農村整備 …… 37
1　概況 …… 37
2　土地改良償還金平準化緊急対策事業 …… 39
3　土地改良償還金対策事業 …… 39
4　農地・水・環境保全向上対策事業 …… 40
5　農業用ダムの概要 …… 41
Ⅵ　林業 …… 42
1　概況 …… 42
2　造林事業 …… 42
3　林道事業 …… 43
4　治山事業 …… 43
Ⅶ　市有林 …… 44
1　概況 …… 44
2　森林施業の基本方針 …… 44
3　現況 …… 44
4　市有林の施業状況 …… 44
Ⅷ　農業センター …… 45
1　所在地 …… 45
2　目的 …… 45
3　沿革 …… 45
4　主な施設及び機能 …… 45
5　施設概要 …… 46
6　来場者数の推移 …… 47
7　主要事業 …… 47
8　平成２１年度野菜・花き試験研究課題 …… 48

Ⅸ　農村施設 …… 50
1　旭川市江丹別若者の郷 …… 50
2　旭川市西神楽農業構造改善センター …… 52
3　旭川市東旭川農村環境改善センター …… 53
4　旭川市旭正農業構造改善センター …… 54
5　旭川市永山ふれあいセンター …… 55
6　旭川市東鷹栖農村活性化センター（野土花） 56
7　旭川市２１世紀の森施設 …… 57
8　嵐山レクリエーション施設 …… 60
9　とみはら自然の森 …… 61
10　農村公園 …… 62
11　飲雑用水施設 …… 63
Ⅹ　農業委員会 …… 64
1　農業委員会の活動 …… 64
2　農地業務 …… 65
3　農業者年金業務 …… 67
4　農業後継者対策 …… 68
5　農業情報の提供活動 …… 68
6　証明関係取扱状況 …… 68
7　農業農村振興施策に関する建議 …… 69
ⅩⅠ　資料統計編 …… 71
1　基礎資料 …… 71
（1）農家数 …… 71
（2）地区別農業専従者数 …… 71
（3）農業生産量 …… 72
（4）農業生産額 …… 73
（5）農林水産業関係予算額 …… 74
2　農政資料 …… 75
（1）農業農村振興条例による指導援助 …… 75
3　農産資料 …… 79
（1）農産物作付面積 …… 79
（2）水稲 …… 81
（3）旭川市における転作等の推移 …… 86
（4）花き …… 87
4　畜産資料 …… 88
（1）家畜別統計 …… 88
（2）酪農 …… 88
（3）旭川市営牧場 …… 89
（4）肉牛 …… 90
（5）養豚 …… 91
5　農業委員会 …… 92
（1）農業委員会選挙人名簿登録人員 …… 92
（2）農地移動適正化あっせん事業 …… 92
（3）利用権設定等促進事業 …… 92
（4）農地転用の推移 …… 93
（5）農地事務処理状況 …… 93
（6）嘱託登記実績 …… 94
（7）小作料標準額の推移 …… 94
（8）農業者年金加入状況（H12 年度まで）… 94
（9）農業者年金加入状況（H13 年度から）… 94
（10）農業者年金受給裁定者数 …… 95
（11）離農給付金，死亡・脱退一時金支給実績 95
（12）生前一括贈与の特例実績 …… 95
（13）農業情報の提供活動実績 …… 95
（14）農地等取得資金・自作農維持資金貸付実績 95
（15）証明関係実績 …… 96
6　その他関連資料 …… 97
（1）区域別土地利用状況 …… 97
（2）森林所有状況 …… 97
（3）農業振興地域土地利用状況 …… 97
ⅩⅡ　農業団体 …… 98
1　農業協同組合の概要 …… 98
2　農業共済組合の概要 …… 98
3　土地改良区の概要 …… 99
ⅩⅢ　旭川市農業行政機構 …… 100
ⅩⅣ　農業諸団体一覧 …… 101
1　主要官公署等 …… 101
2　農業協同組合 …… 101
3　農業共済組合 …… 101
4　土地改良区 …… 101
5　森林組合 …… 102
6　専門農業協同組合 …… 102
7　その他の機関・団体 …… 102

Ⅰ　農業の現況

１　概　　況

本市の農業は，豊かな水資源と肥沃な土地，気象的条件に恵まれ，稲作を中心に畑作，野菜，果樹及び畜産等幅広く農産物を生産し，総合的な食糧生産基地として重要な役割を果たしている。

今日を取り巻く情勢は，ＷＴＯ農業交渉（ドーハ・ラウンド）や日豪ＥＰＡ交渉が予断を許さない状況にあり，また，原油や原材料価格の高騰に伴う肥料や輸送コストの増大，途上国の人口増加やバイオ燃料の増産などによる世界的な食料危機が問題となっており，それらの影響拡大が懸念されているところである。

また国においては，新たな「食料・農業・農村基本計画」や農地法の改正など，農業振興の根幹となる制度の見直しが進められており，農業の一大変革期を迎えている状況である。

こうした中で，本市の農業・農村の維持的発展を図るためには，クリーンで安全な農産物生産，需要に即した計画生産及び旭川ブランドの創出といったことをベースに，生産技術の向上による良質でコストの安い農産物の生産，付加価値を高める農産物の加工，農業生産の担い手の育成等を推進し，農業関係者が一体となって地域特性を生かした生産性の高い農業の確立が必要である。

このため，

・　基幹である稲作は，旭川統一ブランド米「大雪山見て育ったの」を中心とする良食味良品質米の安定生産を図るため，栽培品質基準を徹底するとともに，地域を単位とした農地及び農作業の効率的な利用調整を進め，コストの一層の低減と生産性の向上を図る。

・　畑作･園芸作物は，良質な農作物を安定的に生産するため，集出荷体制の整備を促進するとともに，需要動向に即した品目の導入を図り，積極的な販路拡大に努めるほか，排水，ほ場等の土地基盤整備を推進し，転作作物の生産性を高めるなどの転作田の有効活用を図る。

・　畜産は，飼料自給度の向上，経営の合理化，複合化による安定経営を目指すなど，肉畜，酪農の振興を図る。

（１）旭川の気象

ア　平成２０年の気象状況

月　　次	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２	年
平均気温（℃）	-8.4	-7.3	0.6	7.5	11.5	16.1	21.0	19.8	16.8	10.0	1.0	-1.7	平均 7.2
降 水 量（mm）	36.0	50.5	19.0	10.5	73.5	52.0	71.0	63.5	77.0	73.0	143.5	109.5	合計 779.0
日　　照（時間）	72.7	116.2	177.6	179.5	165.0	198.2	153.7	171.7	186.9	129.1	79.8	50.1	合計 1,680.5

資料：旭川地方気象台

イ　初終日（２００８～２００９年寒候期）

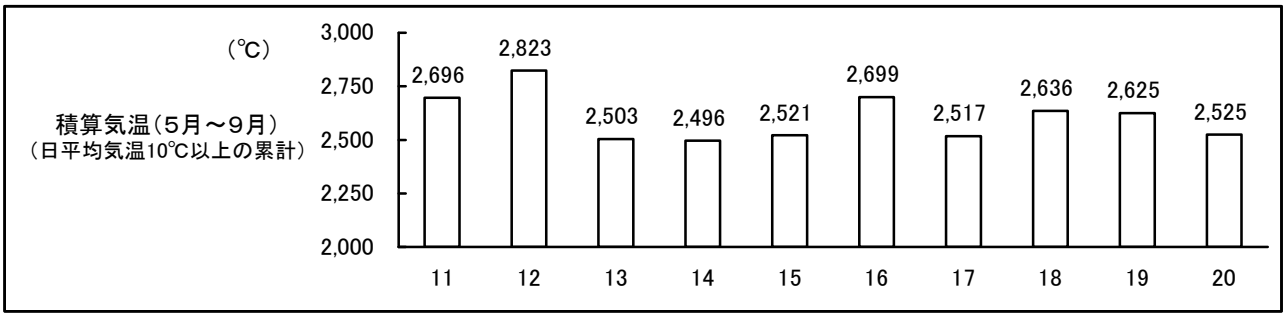
	初日（平年値）	終日（平年値）
霜	１０月１６日（１０月　７日）	５月１６日（５月１６日）
雪	１０月２９日（１０月２３日）	５月１４日（４月３０日）

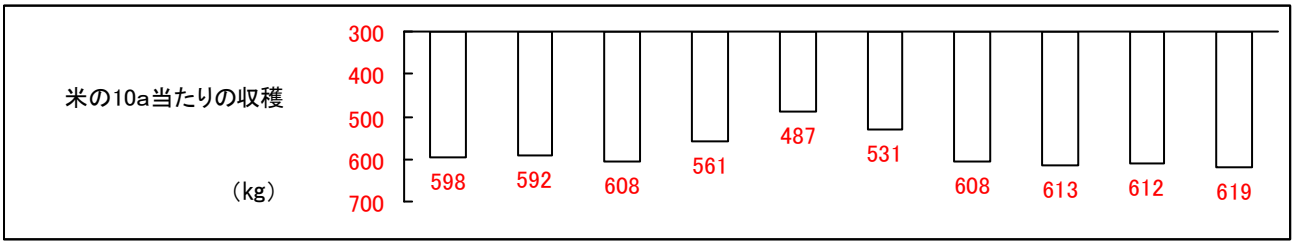
資料：旭川地方気象台

ウ　過去１０か年の気象状況

年　次	１１	１２	１３	１４	１５	１６	１７	１８	１９	２０
平均気温（℃）	7.4	6.8	6.2	7.1	6.8	7.6	6.7	7.1	7.3	7.2
降 水 量（mm）	1,027.5	1,538.0	1,226.5	951.5	828.0	1,028.5	973.0	1,101.0	883.0	779.0

資料：旭川地方気象台





資料：旭川地方気象台，旭川市農政部

（２）農家数

ア　専兼別農家数

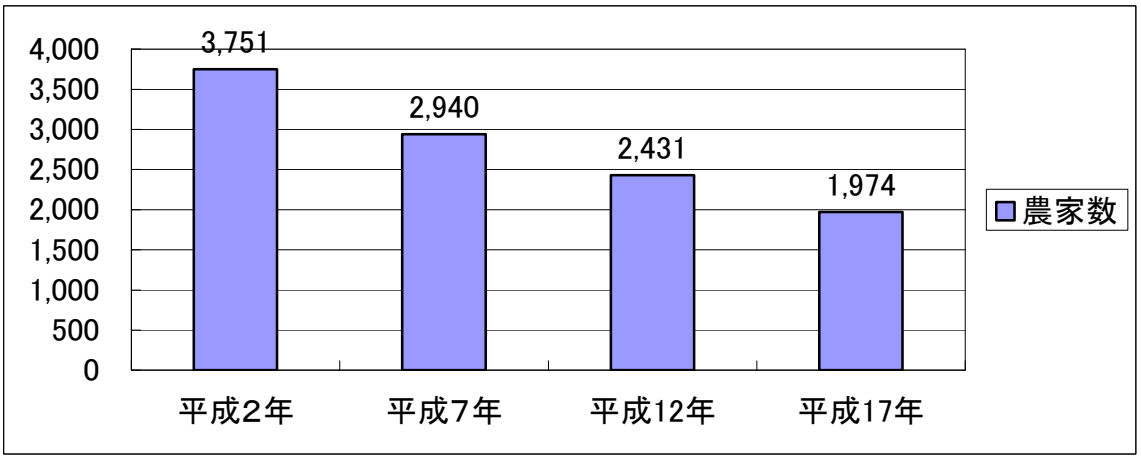
平成１７年２月１日現在

総農家数	専　　業	１　　兼	２　　兼
１，９７４戸	７３１戸	５７０戸	６７３戸
１００．０　％	３７．０　％	２８．９　％	３４．１　％

資料：世界農林業センサス

イ　農家数の推移

各年２月１日現在(単位：戸)

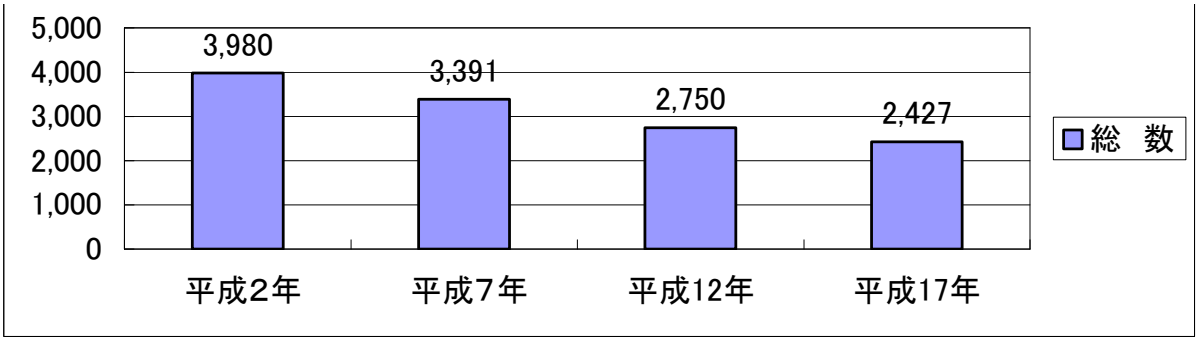


資料：世界農林業センサス

（３）農業専従者数

ア　農業専従者数（販売農家のうち自営農業に年間１５０日以上従事した人数）

各年２月１日現在(単位：人)

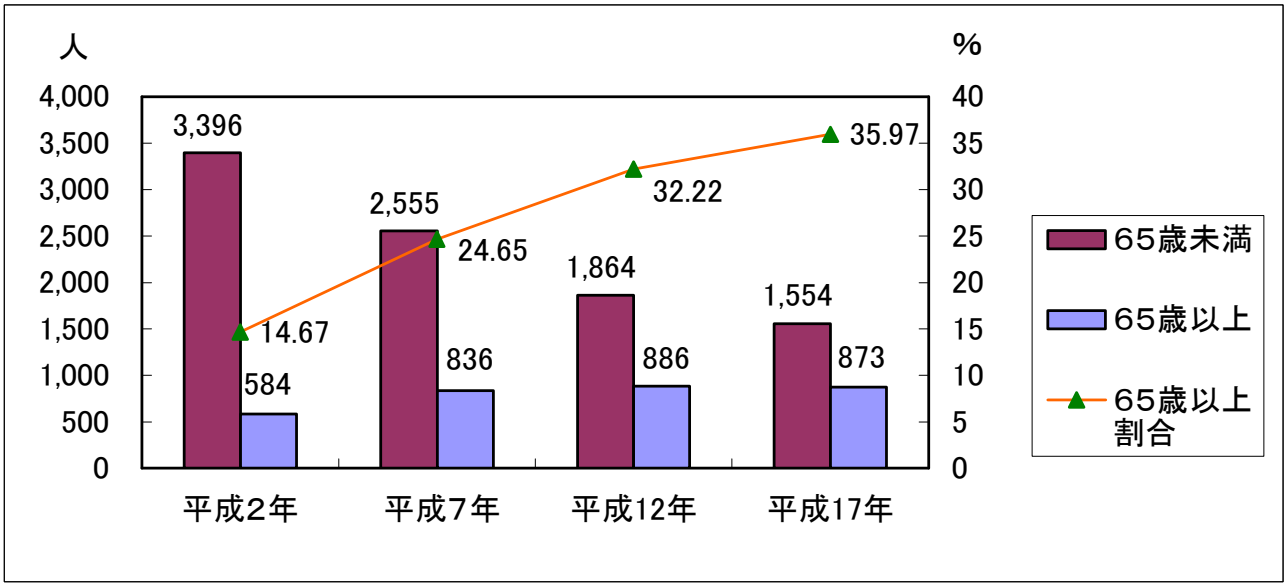


年　　次	総　数	旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖
平成２年	3,980	99	572	118	584	1,225	680	702
平成７年	3,391	94	483	95	468	997	579	675
平成12年	2,750	70	408	62	345	826	498	541
平成17年	2,427	36	321	61	318	726	458	507

資料：世界農林業センサス

イ　年齢別農業専従者数

各年２月１日現在



年　　次	総　　数	６５歳未満（人）	６５歳以上（人）	６５歳以上割合（%）
平成２年	3,980	3,396	584	14.67
平成７年	3,391	2,555	836	24.65
平成12年	2,750	1,864	886	32.22
平成17年	2,427	1,554	873	35.97

資料：世界農林業センサス

（４）耕地面積

ア　経営耕地面積（販売農家）

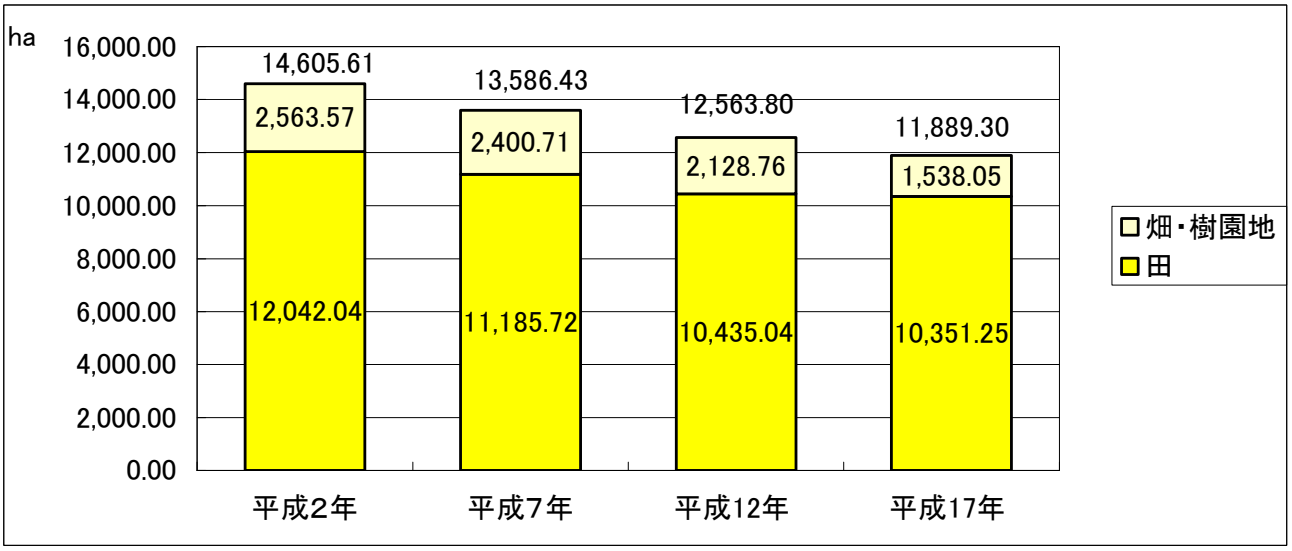
平成１７年２月１日現在（単位：ha）

田	畑・樹園地	計
１０，１４９．０１	１，７０５．１６	１１，８５４．１７

資料：世界農林業センサス

イ　経営耕地面積の推移

各年２月１日現在(単位：ｈａ)



年　　次	総　面　積	田	畑　・　樹園地
平成２年	14,605.61	12,042.04	2,563.57
平成７年	13,586.43	11,185.72	2,400.71
平成12年	12,563.80	10,435.04	2,128.76
平成17年	11,889.30	10,351.25	1,538.05

※平成１７年の田の面積は，本地面積である。

資料：世界農林業センサス

ウ　一戸当り経営耕地面積の推移

年　　次	平成７年	平成 12 年	平成 17 年
面積（ｈａ）	４．６２	５．１７	６．８１

※平成７年と平成 12 年は総農家の面積であり，平成 17 年は，販売農家の面積である。

資料：世界農林業センサス

エ　販売農家数の推移

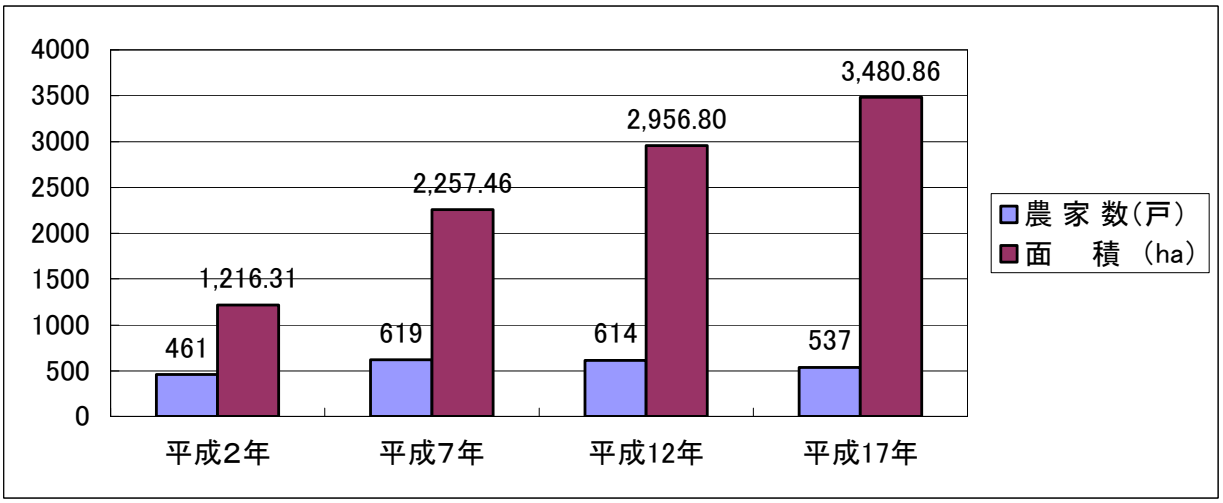
各年２月１日現在

年　　次	平成２年	平成７年	平成 12 年	平成 17 年
戸	３，４５５	２，６７０	２，１８３	１，７４６

資料：世界農林業センサス

オ　経営耕地借地状況の推移

各年２月１日現在



年次	平成２年	平成７年	平成12年	平成17年
農 家 数（戸）	461	619	614	537
面　　積　（ha）	1,216.31	2,257.46	2,956.80	3,480.86

資料：世界農林業センサス

２　農業生産額

平成２０年度推定（単位：千円）

農　　産	畜　　産	水　　産	計
11,465,763	3,052,300	0	14,518,063

資料：旭川市農政部

（１）農産物生産額

区　　分		生産量(ｔ)	生産額(千円)	区　　分		生産量(ｔ)	生産額(千円)
水　　稲		39,900	7,473,270	畑作物	野　　菜	10,870	2,149,005
畑作物	麦　　類	2,640	418,704		果　　樹	590	92,102
	豆　　類	1,533	403,143		花　　き	—	110,844
	ばれいしょ	(4,706)	(188,463)		飼料作物	1,476	17,712
	て ん 菜	12,900	223,170		牧　　草	56,066	448,528
	そ　　ば	507	129,285		小　　計	86,582	3,992,493
				合　　計		126,482	11,465,763

＊　ばれいしょの生産量及び生産額は，野菜の内数として処理している。

＊　生産量及び生産額は推計値。（旭川市）

資料：旭川市農政部（畑作・水稲生産額）北海道農政事務所旭川統計情報センター（水稲生産量）

（２）畜産物生産額

区分		生産量	生産額(千円)	区分		生産量	生産額(千円)
子畜生産	乳牛	646 頭	64,315	枝肉生産	乳牛	502.5 t	384,159
	肉牛	90 頭	17,040		肉牛	303.1 t	311,746
	豚	4,965 頭	113,624		豚	2,669.1 t	1,294,101
	馬	4 頭	2,140		馬	9 頭	3,722
	初妊(ホル)	45 頭	15,953		鶏	113,746 羽	—
生乳		5,048 t	338,014	鶏卵		2580.0 t	507,486
				計			3,052,300

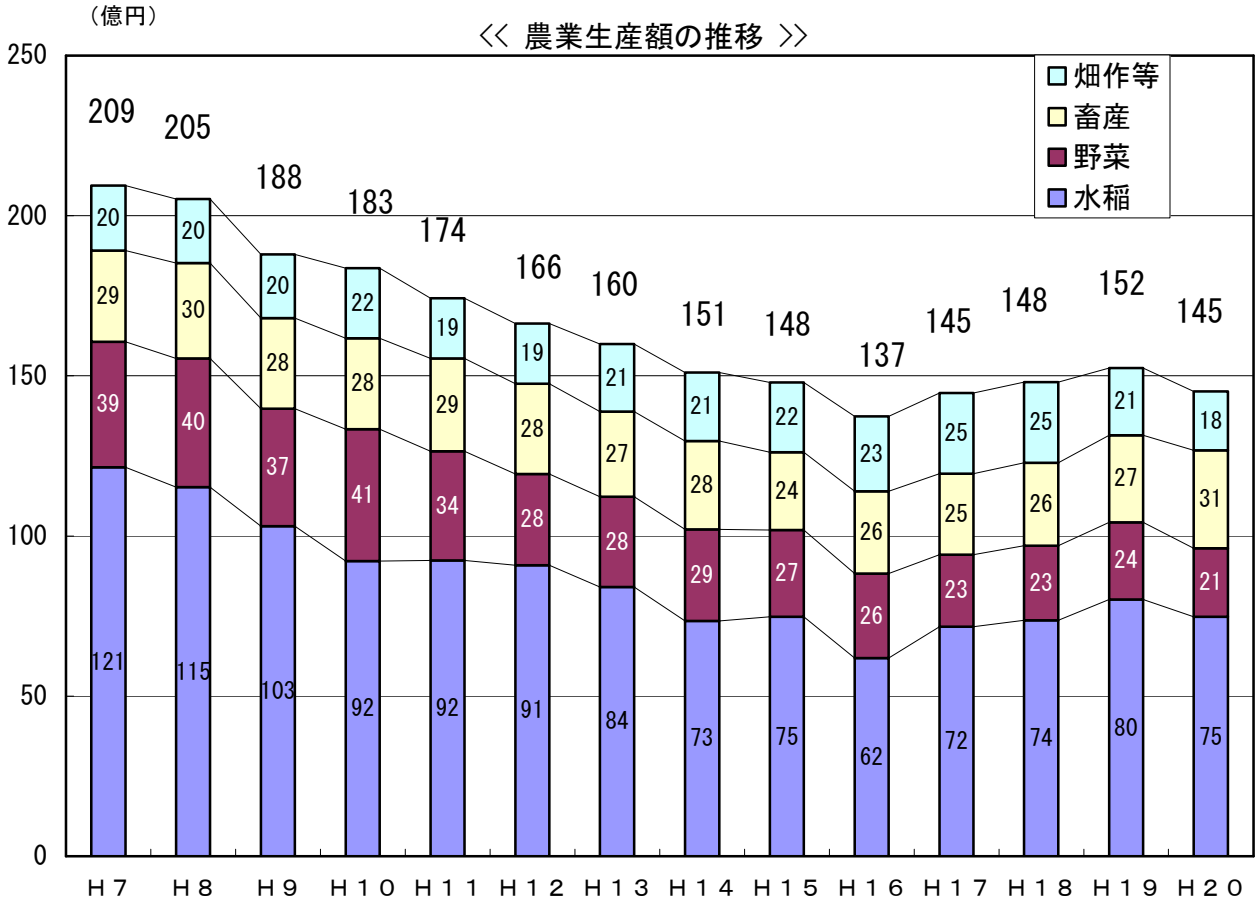
資料：旭川市農政部

（３）水産物生産額

分類	飼養面積（ha）	生産額（千円）
—	0	0

資料：旭川市農政部

（４）農業生産額の推移



資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

３　農林水産関係予算額（市有林含む）

平成２１年度

科　　目	当初予算額（千円）	前年度当初予算額（千円）	前年度対比	
			増減額（千円）	増減率（%）
２款　総務費	57,797	67,733	△9,936	△14.67
財産管理費（市有林）	57,797	67,733	△9,936	△14.67
６款　農林水産業費	1,018,871	1,029,016	△10,145	△0.99
農業委員会費	29,803	30,636	△833	△2.72
農業振興費	173,010	173,670	△660	△0.38
農産園芸振興費	6,770	7,433	△663	△8.92
農業センター費	68,329	67,998	331	0.49
畜産業費	29,769	30,219	△450	△1.49
農地改良費	532,303	533,093	△790	△0.15
農村施設管理費	111,118	104,780	6,338	6.05
林業振興費	67,769	81,187	△13,418	△16.53
合　計	1,076,668	1,096,749	△20,081	△1.83

４　農業生産振興の地域指定状況

平成２１年４月末日現在

区　　分		指定年月日	根　　拠	指定の範囲
農業振興	地域指定	昭４７．１１．　４	農業振興地域の整備に関する法律（昭和 44 年法律第 58 号）	市全域から国有林，道有林，市有林（50ha 以上），市街化区域，国有地を除く。
	整備計画認可	昭４９．　５．３１		
	整備計画見直し変更	平１７．　６．２９		
地域農政推進活動実施地域		昭５４．　９．１８	地域農政特別対策事業実施要綱（昭和 52 年 5 月 10 日付け 52 構改Ｂ第 913 号農林事務次官通達）	市内農業振興地域
振興山村		昭４８．　３．　５	山村振興法（昭和 40 年法律第 64 号）	江丹別町
北海道寒冷地畑作振興法		昭３４．　９．２８	北海道寒冷地畑作営農改善資金融通臨時措置法（昭和 34 年法律第 91 号）	東旭川町（瑞穂，米原，東桜岡），西神楽町（千代ヶ岡，就実），江丹別町
野菜指定産地		昭 41. 8.18　たまねぎ 昭 47.12.21　冬キャベツ （なお，平 13.5 指定解除） 昭 48.12.20　秋冬はくさい 昭 49. 5.15　ばれいしょ 昭 50.12.19　夏秋きゅうり 〃　秋冬だいこん 〃　夏秋とまと 昭 59. 6.25　夏だいこん 平 3. 3.31　夏秋キャベツ （なお，平 14.5 指定解除） 平 3. 3.31　夏ねぎ	野菜生産出荷安定法（昭和 41 年法律第 103 号）	市全域
農村総合整備計画		昭５９．　５．　７	農村総合整備計画作成要綱（昭和 49 年 9 月 25 日付け 49 国地農第 9 号国土事務次官通達）	市内農業振興地域

区　　分	指定年月日	根　　拠	指定の範囲
農業構造改善	昭６０．　５．１３	新農業構造改善事業促進対策（後期対策）要綱（昭和５８年５月２０日付け５８構改Ｂ第７５５号農林水産事務次官依命通達）	東旭川町忠別地区
	昭６１．　５．　９		西神楽地区
	昭６３．　５．　６		江丹別地区
	平　４．　５．１５	農業農村活性化農業構造改善促進対策要綱（平成２年６月７日付け２構改Ｂ第５５８号農林水産事務次官依命通達）	東旭川町旭正地区
	平　６．　６．２３		旭川地区
農用地有効利用モデル集落整備計画	平　４．　５．１９	新農業構造改善事業促進対策（後期対策）要綱（昭和５８年５月２０日付け５８構改Ｂ第７５５号農林水産事務次官依命通達）	東旭川町共栄地区
	平　５．　５．１４		西神楽地区
酪農・肉用牛生産近代化計画	昭５９．　９．２９ （最終見直しH18.3.30）	酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律（昭和２９年法律第１８２号）	市全域
森林整備計画	昭６０．　４．　９	森林法（昭和２６年法律第２４９号）	市全域
	平２１．　４．　１		

５　旭川農業振興地域整備計画一般管理

（１）事業概要

農振法に基づき，本整備計画の実効ある推進を図るため，農業上の土地利用の確保，農用地区域における重点的な農業投資の実施及び農業農村の諸情勢の変化に対応した農業的土地利用との調整等を実施する。

（２）農業振興地域面積

平成２１年３月末現在（単位：ha）

区分 ＼ 項目		農業振興地域		
		農用地区域	農用地区域外	計
農地	田	９，２２９	１，０７３	１０，３０２
	畑	４，９０４	８９６	５，８００
	樹園地	４９	６０	１０９
	小計	１４，１８２	２，０２９	１６，２１１
その他	採草放牧地	０	０	０
	混牧林地	１９８	０	１９８
	農業用施設用地	７２	３０	１０２
	山林原野	１，８０５	１１，２９４	１３，０９９
	その他	０	４，０７６	４，０７６
	小計	２，０７５	１５，４００	１７，４７５
総面積		１６，２５７	１７，４２９	３３，６８６

資料：旭川市農政部

Ⅱ　農　　政

１　農業農村振興条例による指導援助

経営の形態や規模及び営農類型等の違いから，多様な経営体が併存している本市農業の現状を踏まえながら，経営基盤の強化，生産性向上及び販路拡大等，農業者の生活水準の向上と豊かな農村環境の整備に必要な指導，助成及び融資等を実施する。

（１）野菜・花き生産拡大事業（条例第６条適用）

平成２０年度

対象種別	組　織　数	参加農家数等	事業費（千円）	助成額（千円）
野菜・花き	２組織	６００	２，３１０	４６１

資料：旭川市農政部

（２）農地流動化対策事業（条例第７条適用）

ア　始　　期　　平成２年度

イ　事業概要　　農地の効率的利用と農地の集積による保全を推進するため，農地賃借料の一部助成を行う。本事業による助成対象の設定は平成１５年度で終了しており，助成金は６年以内で交付することから平成２０年度にて交付完了した。

ウ　内　　容

①　助成要件（以下の全てを満たすもの）

ａ　設定地域が旭川市内であること

ｂ　賃借権の設定期間が６年以上であるもの

ｃ　借地後の経営面積が，個人にあっては１２ha 以上，法人経営にあっては１８ha 以上になるもの

②　助成額（１０a 当たり）

ａ　田　１７，０００円

ｂ　畑　　５，０００円

エ　平成２０年度事業実績（実績額　　２，９０４千円）

①　農地流動化助成金　　２，９０４千円

②　助成対象面積　　１０３ha（うち田　１０３ha，畑　０ha）

（３）農業金融促進事業

ア　農業経営改善資金（条例第８条適用）

本制度は，農業振興の一環として農業経営の改善に必要な資金の融通（利子の補給制度）を図ることを目的として，昭和３９年度に発足し順次融資枠の拡大を図ってきたが，旭川市農業農村振興条例の改正を契機に融資枠・貸付利率の見直しとともに償還期間・貸付限度額の拡大など融資制度の拡充整備を行い，平成２０年度までに１７，８６０，１９９千円の資金融通を市内各農業団体の協力を得て実施した。

①　平成２０年度事業実績

ａ　資金の利用実績　（単位：千円）

農地等取得資金	２９，８３０	特産物育成資金	―
家畜購入資金	０	農産加工推進資金	―
施設資金	３５，０８０	経営維持資金	３４，８００
土地改良資金	６，２８０	計	５０１，２３０
農機具資金	３９５，２４０		

ｂ　利子補給額　２６，３４０千円

②　平成２１年度事業計画

ａ　融資枠　５５０，０００千円

ｂ　予算額（利子補給額）　２９，９１５千円

イ　農家負担軽減平準化資金

農産物価格の構造的な低迷に起因する農業経営環境の悪化に伴う既住資金償還負担の軽減と平準化を目的に，平成１１年度に融通した長期・低利の借り換え資金の利子補給を行う（利子補給は平成２２年度で終了予定）。

①　平成２０年度事業実績　利子補給額　４，４９５千円

②　平成２１年度事業計画　利子補給額　２，７５４千円

ウ　台風被害農業者経営支援資金

台風１８号により農作物に著しい被害のあった農業者に対して，経営の再建を促進することを目的に，平成１６年度に融通した農業経営の維持安定に必要な長期営農資金の利子補給を行う（利子補給は平成２７年度で終了予定）。

①　平成２０年度事業実績　利子補給額　２３９千円

②　平成２１年度事業計画　利子補給額　２１５千円

ェ　原油価格高騰に係る旭川市緊急対策

①　農業経営維持資金の特認要件による融資　１３件　３１，３８０千円

②　既往貸付資金の償還猶予　１６５件　７６，８６８千円

２　農業担い手育成事業

（１）始　　期　　平成２年度

（２）目　　的

農業者の減少，高齢化の急速な進行等から，意欲ある担い手の育成・確保が極めて重要なため，「認定農業者の育成」,「後継者等の担い手団体活動」,「農村女性活動」の支援措置を講じ，認定農業者，農業後継者，農村女性の育成を図る。

（３）平成２０年度事業実績（実績額　１，４７０千円）

ア　認定農業者育成支援事業

①　認定農業者育成活動

②　農業経営改善計画中間年フォローアップ事業の実施

③　農業経営改善計画の認定

④　農業経営改善研修会の開催

イ　農業担い手団体活動支援事業

①　旭川農業２世紀塾（塾生１０人）の活動支援
　　定例ゼミ１２回開催他

②　旭川市農業青年の会Ａ２（会員数２１人）の活動支援
　　研修会の開催

ウ　農村女性活動支援事業

①　農村婦人大学事業（学生３３人）
　　定例講座１２回　　延べ８９人

②　農村女性ネットワークかがやき活動支援

ａ　活動交換会　　３６人

ｂ　先進地視察研修　　５７人

エ　農地保有合理化促進事業

（財）北海道農業開発公社の業務受託事務

オ　農業後継者ステップアップ支援事業

利子補給額　８５９千円

カ　その他

（社）北海道地域農業研究所負担金

（４）平成２１年度事業計画（予算額　２，２３５千円）

ア　認定農業者育成支援事業

①　認定農業者育成活動

②　農業経営改善計画フォローアップ事業の実施

③　農業経営改善計画の認定

④　農業経営改善研修会の開催

イ　農業担い手団体活動支援事業

①　旭川農業２世紀塾の活動支援

②　旭川市農業青年の会Ａ２の活動支援

ウ　農村女性活動支援事業

①　農村婦人大学の開催

②　農村女性ネットワークかがやきへの活動支援

エ　農地保有合理化促進事業

（財）北海道農業開発公社の業務受託事務

オ　農業後継者ステップアップ支援事業

カ　その他

（社）北海道地域農業研究所負担金

3　旭川市担い手育成総合支援協議会による国の担い手支援事業の活用

（１）始　　期　　平成 19 年度

（２）事業内容

本市では，平成 19 年 3 月 23 日に旭川市，市内４農協，旭川市農業委員会，上川農業改良普及センターで構成する「旭川市担い手育成総合支援協議会」を設立し，認定農業者等担い手の育成・確保に向けた各種支援活動に取り組むとともに，国の担い手支援事業の積極的な活用を図っている。

（３）活用実績

単位：千円

事　業　名		事　業　内　容	補助率	H19年度		H20年度	
				件数	助成額	件数	助成額
担い手経営展開支援リース事業	認定農業者支援型	認定農業者がリース方式により農業用機械･施設を導入する際のリース料を助成。	約12%以内（リース料総額　×助成率）	3（1地区）	838	4（3地区）	812
	低コスト経営実践支援型	認定農業者がリース方式により省エネ型機械･施設を導入する際のリース料を助成。（国の平成20年度2次補正で限定実施）	同上	―	―	3（2地区）	2,819
担い手経営革新促進事業	担い手経営革新促進モデル実践事業	道の「担い手経営革新計画」に示す新技術の導入に取組むモデル経営体に実践経費を助成。	助成対象面積×助成単価×取組む技術項目数	4（2地区）	27,760	4（2地区）	17,501
	特定対象農産物生産支援事業	特定対象農産物の生産を拡大する担い手が過去の生の実績蛾ない場合でも経営の安定が図れるよう，拡大した作付け面積に応じて助成。	助成対象面積×作物ごとの助成単価	5（3地区）	7,668	10（3地区）	10,561
地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業		認定農業者の融資を主体とした農業用機械･施設の導入に助成。	事業費の30%以内	17（3地区）	30,526	43（2地区）	78,660
担い手アクションサポート事業		当協議会が取組む担い手育成･確保のための相談活動，法人化支援等の活動経費に国が助成。	補助率：定額（会議の運営経費は 1/2 以内）	―	―	―	272
合　　計		―		29	66,792	64	110,625

＊担い手経営展開支援リース事業の補助率欄の「助成率」
　長期プライムレートと財政融資資金金利により算定

＊担い手経営革新促進事業の補助率欄の「助成単価」
　10ａあたり　水田作：初年度 2,200 円　２年目 1,500 円　３年目　900 円
　　畑　作：初年度 2,900 円　２年目 2,000 円　３年目 1,200 円

＊特定対象農産物
　国の水田・畑作経営所得安定対策の対象作物である米・麦・大豆・てんさい・でん粉原料用馬鈴薯の５品目

＊特定対象農産物生産支援事業の補助率欄の「作物ごとの助成単価」
　10ａあたり　小麦：27,600 円　大豆：20,200 円　てん菜：27,600 円

４　農業あとつぎ夢支援事業

（１）始　　期　　平成９年度

（２）目　　的

　農業に従事しようとする農家子弟（１８歳以上４５歳以下）に対し，「就農計画」の認定期間５年間に，農業技術習得や新たな経営改善等にかかる費用を２００万円まで無利子融資し，５年間就農しその後も継続する者に貸付額の７０％を助成することにより，自立した農業者の育成を図ってきた。

　新規の認定は平成１４年度で終了しており，３９名の資金対象者に対して，債務負担行為に基づき平成２８年度まで利子補給金を，平成１９年度まで助成金を交付する。

（３）平成２０年度事業実績（実績額　　２３２千円）

ア　利子補給金　　２３２千円

（４）平成２１年度事業計画（予算額　　１８２千円）

ア　利子補給金　　１８２千円

５　新規就農者経営継承推進事業

（１）始　　期　　平成１５年度

（２）事業概要

　新規就農を促進するため，就農希望者と農業研修受入農家や経営継承等希望農家等とのマッチングシステムを構築し，円滑な農業研修と農業経営の継承等を進め，担い手の確保･育成を推進する。

ア　新規就農希望者の募集活動

イ　農業研修受入可能農家と経営継承等希望農家の登録

ウ　就農希望者と農業研修受入可能農家又は経営継承等希望農家のマッチング作業

　①　農業研修の実施

　②　経営継承作業の推進

エ　新規就農者と農業研修受入農家への支援

（３）平成２０年度事業実績（実績額　２，９７１千円）

ア　農業研修受入事業指導謝金　　５戸

イ　新規就農者農場等リース事業補助金　　５件

ウ　推進事務費

（４）平成２１年度事業計画（予算額　２，３２０千円）

ア　農業研修受入事業指導謝金

イ　新規就農者農場等リース事業補助金

ウ　推進事務費

６　力強い地域営農推進事業

（１）始　　期　　平成１９年度

（２）事業概要

国の水田・畑作経営所得安定対策に対応した認定農業者を育成するため，農業者組織が取り組む農地集積，生産条件整備，及び生産組織等の育成を支援するとともに，対策の対象とならない小規模農家に対しても，営農継続に向けた支援を実施する。

（３）平成２０年度事業実績（実績額２１，１２６千円）

ア　地域営農活性化総合推進協議会活動事業　助成組織４組織

イ　農地集積対策　　助成面積４５．３ｈａ

ウ　生産条件整備対策

・認定農業者対策　　助成面積４０．６ｈａ

・小規模農家対策　　助成面積　３．２ｈａ

（４）平成２１年度事業計画（予算額２２，７３０千円）

ア　地域営農活性化総合推進協議会活動事業

イ　農地集積対策

ウ　生産条件整備対策

・認定農業者対策

・小規模農家対策

７　農業経営基盤強化資金等利子補給金

（１）始　　期　　平成７年度

（２）事業概要

認定農業者の経営改善に必要な資金や，過去に融通した経営継承後の負債整理に必要な資金について，利子助成を行うことによって借受者の負担軽減を図り経営の安定化を推進する。

（３）平成２０年度事業実績　　利子補給額　　２，７６５千円

（４）平成２１年度事業計画　　利子補給額　　３，７１２千円

８　中山間地域等直接支払事業

（１）始　　期　　平成１３年度

（２）事業概要

食料・農業・農村基本法第３５条第２項に基づき，多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において，共同取組活動等を通じ，耕作放棄の発生防止と多面的機能の維持・確保を図るため，平成１２年度からの５年間を前期，平成１７年度からの５年間を後期対策として，平地地域との生産条件の格差の８割を直接支払する制度である。

本市においては当初，該当する地域はなかったが，平成１３年４月に道知事が指定した特認地域基準に該当する東鷹栖集落と，平成１３年８月に集落協定を結ぶこととなった。

集落協定の概要

協定集落名	協定農用地面積（ha）	協　定　参　加　者	共同取組活動の内容
東鷹栖	４８０	４３３人 （法人等５，たいせつ農協，大雪土地改良区を含む）	・農業生産活動 ・多面的機能を増進する活動 ・生産性・収益の向上に係る活動 ・担い手の定着に係る活動

（３）平成２０度事業実績（実績額　９９，９６３千円（うち，事務費等１１３千円））

ア　交付額　９９，８５０千円

・　国・道　６６，５６７千円

・　市　３３，２８３千円

イ　協定集落における交付金の配分

①　共同取組活動等充当額　５３，４０７千円

②　対象農用地管理者（１１８戸）への配分額　４６，４４３千円

（４）平成２１年度事業計画（予算額　１００，８０４千円（うち，事務費１４０千円））

ア　交付予算額　１００，６６４千円

・　国・道　６７，１０９千円

・　市　３３，５５５千円

９　都市農村交流推進事業

（１）始　　期　　平成１５年度

（２）事業概要

都市と農村の交流を通じて，都市住民の農業・農村に対する理解促進を図る。

また，グリーン・ツーリズム関連ビジネスを育成・支援し，農村地域の活性化と農業経営の多角化による農業所得の向上を図る。

ア　グリーン・ツーリズム推進事業

農業者が取り組む都市・農村交流施設の整備計画に係る相談窓口を設け，農業経営の多角化を支援する。また，グリーン・ツーリズムに関する協議・検討の場を設け，農業者間・地域間ネットワークを構築する。

イ　グリーン・ツーリズム資金融資事業

都市住民が自然と触れ合えるグリーン・ツーリズム関連施設の充実を図るため，農業者自らが取り組む直売所や農家レストラン等の施設整備に係る資金について利子補給を講ずる。

ウ　市民農業ふれあい事業

食料・農業・農村への市民の理解を深めてもらうため，農作業体験等を通して都市住民と農業者の交流を図る「旭川市民農業大学」,「子ども農業体験塾」及び「親子ふれあい農業体験」を実施する。

（３）平成２０年度事業実績（実績額　９０３千円）

ア　グリーン・ツーリズム推進事業　０千円

①グリーン・ツーリズム認定件数　４件（認定件数合計１１件）

②情報紙「きてみて☆農村 life」発行　３回発行，各約２，５００部

③グリーン・ツーリズム推進会議の開催　３回開催

④農家民泊への取組み推進　域説明会の実施（20 回），農家民泊許可取得支援（３件取得）

イ　市民農業ふれあい事業　　９３千円
①旭川市民農業大学　　参加者７５名，受入農家１２戸
②子ども農業体験塾　　参加者２８名，受入農家６戸
③親子ふれあい農業体験事業　参加者　親子５７組１４０名，受入農家３戸

ウ　グリーン・ツーリズム資金融資事業　　８１０千円
既往貸付残高に対する利子補給　３件（Ｈ１８年度 ２件，Ｈ１９年度 １件）

（４）平成２１年度事業計画（予算額　１，９４５千円）
ア　グリーンツーリズム推進事業　　３９９千円
イ　市民農業ふれあい事業　　７０３千円
ウ　グリーン・ツーリズム資金融資事業　　８４３千円

10　農家民泊推進事業(平成 21 年度新規事業)

（１）事業概要
都市住民に対する農業への理解を促進し，農村地域の活性化を図るため，旭川市グリーン・ツーリズム推進会議を通じて農家民泊受入体制整備に係る農業者への各種支援を行うとともに，修学旅行等教育旅行の受入を推進する。

（２）平成２１年度事業計画（予算額　９９６千円）
ア　農家民泊許可取得への支援
イ　農家民泊の啓発活動

11　農村体験ソフト開発事業(平成 21 年度新規事業)

（１）事業概要
農家民泊を利用した一般旅行者向け農村体験メニューや農村体験と地域観光資源との組合せによるモデルコースの開発及び受入実証試験を行う。

（２）平成２１年度事業計画（予算額　３，０００千円）
事業に係る業務について，市が民間企業等に委託して実施する。

12　農産物直売所開設新規雇用創出事業（平成２１年度新規事業）

（１）事業概要
市内の農業者の誰もが出展できる適当な規模を有する「地域の直売所」を設置し，農業者からの集荷システムや販売手法，及び消費者ニーズなどを調査・検証することで，持続可能な直売所の経営手法を確立するとともに，地域の安定的な雇用機会の創出を図ることを目的とする。

（２）平成２１年度事業計画（予算額　１８，９１８千円）
全額，国の「ふるさと雇用再生特別推進事業」を活用し，北海道が定める要綱に基づき市が民間企業等へ委託して実施する。

13　農商工連携新商品等開発事業（平成２１年度新規事業）

（１）　事業概要

地域の農業者と飲食業者が連携し，地場農産物を活用した調理メニューや加工品を研究・開発・販売することで，地場農産物の高付加価値化を目指すとともに，旭川地域の農業の魅力を市民や観光客へ伝える。また，農商工連携による新たなビジネスを展開し，旭川特産品の創出や地産地消の促進及び地域農業の振興等に資するとともに，地域の安定的な雇用機会の創出を図ることを目的とする。

（２）平成２１年度事業計画（予算額　１６，９３７千円）

全額，国の「ふるさと雇用再生特別推進事業」を活用し，北海道が定める要綱に基づき市が民間企業等へ委託して実施する。

14　地産地消総合推進事業

（１）事業内容

旭川の基幹産業である農業に，消費者である市民が直接触れる機会を様々な形で提供することにより，地域農業に対する理解の向上を図り，地元農産物の比較優位性の創出と，自主的な購買意欲の喚起を図る。

ア　地場農産物直売推進事業（始期　平成１５年度）

農業者が生産した農産物を自ら消費者に直接販売する活動を支援し，地元消費の拡大と消費者との交流を促進する。

イ　地場農産物流通推進事業（始期　平成１５年度）

農協等へ出荷された地場農産物の市内販売状況を把握し，取扱いの拡大を図る。

ウ　学校給食等活用促進事業（始期　平成１５年度）

学校給食等における旭川産農産物の使用割合を高めるとともに，地元農業や食について学ぶ機会を提供する。

エ　地場農産物ＰＲ事業（始期　平成１３年度）

生産者と消費者が交流し，農作業体験や生産者との対話を通じて地元農業への理解を促進するイベントを開催する。

（２）平成２０年度事業実績（実績額　１，０６５千円）

ア　地場農産物直売推進事業　　３１千円

イ　地場農産物ＰＲ事業　　１，０３４千円

・旭川農業まつり実行委員会負担金　　９００千円

・上川地区農畜産物需要拡大推進協議会負担金　　１０５千円

・地産地消スタンプラリーほか　　２９千円

（３）平成２１年度事業計画（予算額　１，１０４千円）

ア　地場農産物直売推進事業　　７０千円

イ　地場農産物ＰＲ事業　　１，０３４千円

・旭川農業まつり実行委員会負担金　　９００千円

・上川地区農畜産物需要拡大推進協議会負担金　　１０５千円

・地産地消講習会ほか　　２９千円

15　農業まつり

（１）目　　的

　地元で生産される米・野菜をはじめとする優れた農産物や，農業者の創意あふれる様々な取組を広く市民に紹介し，「生産と消費のふれあい」の中から魅力ある農業の振興と豊かでうるおいのあるまちづくりを展開するため，旭川農業まつりを開催する。

（２）平成２０年度事業実績

ア　事業主体　　旭川農業まつり実行委員会（農業団体及び関係機関で構成）
イ　開催時期　　平成２０年８月３１日　　１日間
ウ　開催場所　　旭川大雪アリーナ
エ　行事内容
　①　ファーマーズマーケット
　②　旭川地区米消費拡大宣伝会
　③　農畜林産物宣伝・販売
　④　農畜産加工品の宣伝・販売
　⑤　アトラクション（郷土芸能ほか）　　など
オ　出店数　　７３団体
カ　入場者数　　２９，０００人

（３）平成２１年度実施計画

ア　事業主体　　旭川農業まつり実行委員会（農業団体及び関係機関で構成）
イ　開催時期　　平成２１年８月３０日　　１日間
ウ　開催場所　　旭川大雪アリーナ
エ　行事内容
　①　ファーマーズマーケット
　②　旭川地区米消費拡大宣伝会
　③　農畜林産物宣伝・販売
　④　農畜産加工品の宣伝・販売
　⑤　アトラクション（郷土芸能ほか）　　など

16　鳥獣農業被害対策事業

（１）始　期　　平成６年度

（２）事業内容

　近年，鳥獣による農作物の被害形態が多様化しており農業者個々の対策には限界があるため，市内の農業団体は（社）北海道猟友会旭川支部の協力を得て捕獲を実施している。

　（社）北海道猟友会旭川支部に対し補助金を交付することにより，捕獲活動の円滑な推進を図る。

（３）平成２０年度事業実績

ア補助金交付額　１，０００千円
イ捕獲状況　　・シカ　　３９頭
　　・キツネ　１１６頭

（４）平成２１年度事業計画（予算額　１，０００千円）

Ⅲ　農　　産

１　農産物作付面積

平成２０年主要農産物作付面積

品　　目	水　稲	小　麦	大　豆	小　豆	ばれいしょ	てん菜
作付面積（ha）	6,460	786	563	141	156	176
品　　目	そ　ば	野　菜	花　き	飼料作物	牧　草	
作付面積（ha）	903	262	13	29	2,092	

資料：農林水産省北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

２　水　稲

（１）概　況

本市は，作付面積全国２５位，生産量で全国２２位（平成２０年産）と全国でも有数の米産地である。また，生産性や品質の面でも本道のトップレベルに位置しているが，他産地においても取組が強化され品質的な格差は小さなものとなってきている。このため，農薬の低減等，新たな付加価値の創出を目指して，行政・生産者・農業団体が一丸となった様々な取組を行っているが，平成２０年度においては，あさひかわ「ゆめぴりか」生産振興会が発足し，上川で誕生した新品種ゆめぴりかのブランド化・優良産地化へ向けた取組みを進めている。

平成２０年は移植後に低温が続き分げつの発生が遅れたが、６月後半からの高温多照で育成が旺盛となり、幼穂形成期の危険期も高温で推移し、９月の高温多照により登熱が一気に進み高品質・高収量となった。

品質については，低タンパク米の出荷割合が６７．４％，１０ａ当たりの収量が６１９ｋｇと豊作となった。

平成１６年から米政策改革の実質的な作業が始まり，その柱の一つとなる改正食糧法が施行された。これにより，米の生産・流通は市場，消費者主導となり，産地は「売れる米」の生産に一層努めなくてはならない状況にある。このため，品質の安定化，大型ロット形成に資する取組を行うとともに，統一ブランド米「大雪山見て育ったの」を中心とした地場消費拡大のための取組を実施している。

ア　平成２０年産米の各種指標

作　付　面　積	生　産　量	生産額（推計）	１０a当たりの収量
６，４６０ha	３９，９００ｔ	７，４７３，２７０千円	６１９kg

資料：農林水産省北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部（生産額推計）

イ　平成２０年産米の検査区分別・等級別出荷実績　　（単位：60kg 換算個）

出荷取扱業者	検査区分	主食用				醸造用米				加工用米				規格外	集荷円滑化対策	水稲うるち合計
	等級	１等	２等	３等	計	１等	２等	３等	計	１等	２等	３等	計			
	永山	63,150.5	0.0	0.0	63,150.5	3,686.5	0.0	0.0	3,686.5	2,833.0	11.0	16.0	2,860.0	137.5	5,021.0	74,855.5
	旭川中央（神楽）	8,685.0	0.0	0.0	8,685.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,066.0	16.5	69.5	1,152.0	60.5	975.0	10,872.5
	神居	36,539.5	0.0	0.0	36,539.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2,409.5	0.0	58.0	2,467.5	0.0	3,249.5	42,256.5
	旭正	57,669.5	0.0	0.0	57,669.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1,124.0	0.0	0.0	1,124.0	453.0	4,907.0	64,153.5
ＪＡあさひかわ		166,044.5	0.0	0.0	166,044.5	3,686.5	0.0	0.0	3,686.5	7,432.5	27.5	143.5	7,603.5	651.0	14,152.5	192,138.0
ＪＡたいせつ（東鷹栖地区）		177,681.0	0.0	0.0	177,681.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,475.0	149.0	0.0	2,624.0	0.0	13,405.2	193,710.2
ＪＡ東旭川		110,430.5	0.0	0.0	110,430.5	0.0	.0.0	0.0	0.0	5,459.0	133.0	0.0	5,592.0	0.0	8,981.5	125,004.0
ＪＡ東神楽（西神楽地区）		58,217.0	0.0	0.0	58,217.0	1,177.0	0.0	0.0	1,177.0	4,001.5	0.0	0.0	4,001.5	0.0	5,691.5	69,087.0
旭川市合計		512,373.0	0.0	0.0	512,373.0	4,863.5	0.0	0.0	4,863.5	19,368.0	309.5	143.5	19,821.0	651.0	42,230.7	579,939.2

ウ　平成２０年産米穀の高品質米出荷実績　　（単位：60 kg換算個，％）

出荷取扱業者		高品質（低ﾀﾝﾊﾟｸ又は高整粒）		低ﾀﾝﾊﾟｸ（ﾀﾝﾊﾟｸ値 6.8％以下）		高整粒（整粒 80％以上）	
	支所	数量	割合	数量	割合	数量	割合
	永山	43,016.5	68.1	33,616.5	53.2	25,045.5	39.7
	旭川中央（神楽）	7,813.5	90.0	7,327.5	84.4	3,979.5	45.8
	神居	33,196.5	90.9	18,547.5	50.8	30,513.0	83.5
	旭正	49,709.0	86.2	35,628.5	61.8	33,658.5	58.4
ＪＡあさひかわ		133,735.5	80.5	95,120.0	57.3	93,196.5	56.1
ＪＡたいせつ（東鷹栖地区）		149,649.0	84.2	122,353.0	68.9	62,878.0	35.4
ＪＡ東旭川		102,416.5	92.7	77,990.0	70.6	80,037.5	72.5
ＪＡ東神楽（西神楽地区）		50,239.5	86.3	50,031.0	85.9	1,852.0	3.2
市内地区合計		436,040.5	85.1	345,494.0	67.4	237,964.0	46.4

※　高品質，低タンパク，高整粒は数量の重複あり

（２）水田営農推進事業費

平成１４年１２月，国は米政策改革大綱を決定した。今後は農業者及び農業団体が主役となり，地域に根ざした水田農業を行うことが求められており，そのためには需要に応じた米づくりを行うことや，それぞれの地域の水田農業のあり方を明確にし，担い手を中心とした水田農業を展開する必要がある。

当市においても米の生産調整に伴う指導及び確認業務を円滑に実施するため，水田営農推進事務を行う。

平成２０年度事業実績（実績額　　１，５９２千円）

平成２０年度地区別面積集計表　　（単位：戸，ａ）

地区名	地区別農業者数	本地面積	水稲作付面積		転作等面積			不作付等
			主食用水稲	加工用米面積(a)	(=a+b+c)	転作面積(b)	その他(c)	
旭川中央（神楽）	79	24,332.90	14,142.10	1,177.60	9,935.50	8,737.90	20.00	255.30
神　居	232	79,255.40	47,006.50	2,457.20	29,828.10	27,020.00	350.90	2,420.80
江丹別	105	53,625.70	1,206.80	85.70	52,373.70	52,095.50	192,50	45.20
永　山	261	111,224.10	75,104.00	2,994.80	35,976.70	32,667.30	314.60	143.40
旭　正	183	118,989.40	76,161.30	1,184.30	42,738.50	41,554.20	0.00	89.60
東旭川	534	241,590.90	132,132.00	5,777.00	109,215.30	102,870.20	568.10	243.60
西神楽	274	147,542.20	88,525.80	4,486.50	58,619.00	52,904.30	1,228.20	397.40
東鷹栖	342	248,435.40	192,316.20	2,617.60	55,952.20	32,930.60	20,404.00	167.00
東神楽	4	301.80	52.40	0.00	249.40	26.60	222.80	0.00
合　計	2,014	1,025,297.80	626,647.10	20,780.70	394,888.40	350,806.60	23,301.10	3,762.30

平成２０年度地区別転作作物別集計（上記ｂ，ｃの内訳）　　（単位：ａ）

	小　麦	大　豆	飼料用作物	小　豆	そ ば	地力増進作物	野　菜	その他作物(*)	合　計
旭川中央（神楽）	195.00	55.60	2,599.10	61.10	3,795.00	946.50	942.30	163.30	8,757.90
神　居	0.00	101.30	8,363.90	262.60	11,139.70	2,844.40	4,224.40	434.60	27,370.90
江丹別	876.30	0.00	33,974.20	0.00	16,799.70	9.30	436.00	192.50	52,288.00
永　山	3,432.00	8,559.10	6,024.30	1,901.40	4,371.50	2,814.90	4,806.70	1,072.00	32,981.90
旭　正	10,672.20	11,612.00	4,416.40	413.40	228.70	5,755.20	7,961.70	494.60	41,554.20
東旭川	26,766.70	26,976.80	23,052.60	590.00	13,032.50	5,862.70	5,690.60	1,466.40	103,438.30
西神楽	8,695.60	2,742.80	8,366.40	1,728.70	16,509.70	8,853.70	5,573.40	1,662.20	54,132.50
東鷹栖	9,888.90	3,704.90	6,599.00	297.70	224.70	7,577.40	4,540.50	20,501.50	53,334.60
東神楽	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	26.60	222.80	249.40
合　計	60,526.70	53,752.50	93,395.90	5,254.90	66,101.50	34,664.10	34,202.20	26,209.90	374,107.70

(*)･･･調整水田，補償田，加工用米を除いた旧実績参入(かい廃，補償田等)，自己保全管理等が含まれる

平成２１年産米地区別需要量に関する情報

地　域　協　議　会　名	需要量情報（トン）※
ＪＡあさひかわ水田農業推進連絡協議会	12,466.968
東旭川農協水田農業推進協議会	7,789.567
ＪＡたいせつ地域水田農業推進協議会	11,618.266
西神楽地域水田農業推進協議会	5,248.428
合　　計	37,123.299

※　農業高校分を除く。

３　野菜

（１）概　　要

本市の野菜生産は，戦前からの長い歴史と伝統に支えられ，今日では，葉茎菜類の分野で道内屈指の産地に数えられている。しかし，輸入野菜急増による価格の低迷や厳しさを増す産地間競争，また輸入農産物の残留農薬問題や大手メーカーの産地偽装などが引き金となった消費者の食品安全に対する関心の高まりに対応していくためには，地道なマーケティングによる需要のある売れる品目の絞り込みとそれらの選択的拡大及び安定出荷体制の確立が重要となっている。

このような状況の下，近年は消費者や実需者からのニーズの高いクリーン農業の推進を最重要課題として取り組み，現在は全道有数のクリーン農業産地として評価を受けるまでに至っている。

（２）野菜花き振興対策事業

本市における野菜・花き生産の現況と振興方向を踏まえ，農業団体が取り組む野菜・花きの振興に係る生産者組織の育成強化や，省力化，高品質・高付加価値化生産に資する機械及び施設等の導入に対して，助成金を交付する。

平成 20 年度には、旭川青果連のパッケージの更新に支援を行い、「旭山動物園のある街　あさひかわ」のロゴと品目ごとに異なる動物イラストが店頭に並び、量販店の協力による旭川野菜常設コーナーの設置や各種イベントで PR 活動などを通じて旭川野菜に認知度の向上が図られている。

（３）系統向け野菜作付面積及び生産量・生産額　　平成２０年度

区分	品　　目	作付面積（ａ）	生産量（ｔ）	生産額（千円）
果菜類	いちご	320	40	60,336
	かぼちゃ	905	204	17,214
	きゅうり	55	154	20,920
	ゴーヤ	22	10	4,747
	ししとう	161	66	59,850
	なんばん	163	44	30,981
	すいか	100	65	8,392
	トマト	361	440	96,596
	中玉トマト	76	44	20,752
	ミニトマト	220	119	60,850
	ピーマン	385	366	91,063
	メロン	1,530	331	103,995
	なす	0	16	2,201
	小　　計	4,298	1,898	577,897
葉茎菜類	グリーンアスパラ	765	21	15,581
	キャベツ	450	211	10,451
	こまつな	2,016	325	110,230
	サラダナ	250	58	31,131
	しゅんぎく(株張り)	620	64	46,861
	しゅんぎく(摘み取り)	635	164	103,585
	セルリー	200	114	15,347
	ターサイ	195	77	25,515
	チンゲンサイ	1,743	531	173,296
	チマサンチュ	90	16	11,596
	軟白長ねぎ	380	263	91,279
	長ねぎ（夏秋）	257	77	14,254
	春ねぎ	37	9	5,789
	青（小）ねぎ	797	121	79,808
	千本ねぎ	130	5	4,549
	玉ねぎ	900	332	21,005
	パセリ	380	125	102,639
	ほうれんそう	3,050	292	141,010
	みつば	130	4	8,592
	結球レタス	654	294	51,264
	サニーレタス	280	72	25,003
	リーフレタス	280	85	29,426
	みずな	799	189	70,861
	はくさい	0	11	742
	小　　計	15,038	3,461	1,189,814
根菜類	かぶ	301	97	22,222
	だいこん	240	29	1,497
	ばれいしょ（生食用）	3,000	500	28,289
	ばれいしょ（加工用）	12,600	4,206	160,174
	にんじん	550	211	5,963
	ラディッシュ	171	62	36,191
	小　　計	16,862	5,105	254,336
軟莢類	さやいんげん	73	12	13,315
	さやえんどう	203	13	30,008
	えだまめ	92	11	3,647
	スイートコーン	5,202	296	42,728
	小　　計	5,570	333	89,698
（うちクリーン農産物）		-	-	(1,347,664)
その他	果菜～軟莢	-	83	37,260
	小　　計	-	83	37,260
合　　計		41,768	10,880	2,149,005

注）クリーン農産物（クリーン表示を行っている農産物）の生産額は内数。平成２０年度については，Yes!clean がししとう，なんばん，トマト，ミニトマト，ピーマン，こまつな，サラダナ，しゅんぎ

く（摘み取り），しゅんぎく（株張り），タアサイ，チンゲンサイ，チマサンチュ，軟白長ねぎ，青（小）ねぎ，ほうれんそう，サニーレタス，みずな，かぶ，ラディッシュの１９品目。エコファーマーがメロン，結球レタス，パセリの３品目。なお，品目の一部のみクリーン表示を行っているものもあることから，品目の合計生産額とは一致しない。

資料：旭川市農政部

４　一般畑作

（１）概　　要

本市は，北海道農業の中でも著しく稲作に傾斜した地域の一つであり，全経営耕地面積に占める普通畑の割合は，極めて小さい。そうした中でも，市内唯一の畑作専業地帯である西神楽千代ヶ岡及び就実地区では，麦，てん菜，ばれいしょ，豆類の主要４品目のほかに，重量野菜を加えた輪作体系により，意欲的な経営を展開している。

また，昭和４５年以降の米の生産調整に伴う転作が定着し，特に，平成１２年度から開始された国の「水田を中心とした土地利用型農業活性化対策」により，転作麦・大豆の作付が拡大した。更に平成１６年度から実施している「地域水田農業ビジョン」に基づき，計画的な土地利用型畑作物作付を図っており，特にそばの作付が増加している。今後とも，一定割合の転作が避けられない事情を勘案すると，水田の大区画化や排水整備等の基盤整備を通じて転作田の生産性・品質を向上させ，実需者ニーズにも応じた麦や豆類のほかに露地野菜などの生産振興を図っていくことが，本市畑作農業の重要な課題となっている。

（２）品目別栽培面積・生産量及び生産額

平成２０年度

区分 / 生産物	栽培面積（うち転作面積）(ha)	生産量（ｔ）	生産額（千円）
小　　麦	７８６　（　６０５．３）	２，６４０	４１８，７０４
大　　豆	５６３　（　５３７．５）	１，１８０	３０１，７２６
小　　豆	１４１　（　５２．５）	３５３	１０１，４１７
ばれいしょ	１５６　（　０．０）	４，７０６	１８８，４６３
てん菜	１７６　（　４．１）	１２，９００	２２３，１７０
そ　　ば	９０３　（　６６１．０）	５０７	１２９，２８５
計	２，７２５　（１，８６０．４）	２２，２８６	１，３６２，７６５

資料：旭川市農政部

5　果　樹

（１）概　　要

本市の果樹栽培地域は，神居町神居古潭，西丘に集中し，その他の地域では神居町富沢，東旭川町倉沼に散在している。

果樹栽培面積は，約７４ha（旭川市農政部調）でそのうち約半分がりんごで，その他おうとう，なし，ぶどう等が栽培されている。

流通面では農協への共同販売体制に向けて努力する一方，地理的条件を生かして国道１２号線沿いでは収穫期の園地開放を行うとともに「こたんりんご」の銘柄で観光販売も実施している。

（２）品目別栽培面積・生産量及び生産額　　平成２０年度

品　　目	栽培面積（ha）	生産量（ｔ）	生産額（千円）
り　ん　ご	３７	５０９	５９，４６０
お　う　と　う	２５	１３	２３，９７３
な　し	１０	５７	６，０５６
そ　の　他	２	１１	２，６７３
計	７４	５９０	９２，１０２

資料：旭川市農政部

6　花　き

（１）概　　要

花きの生産は，景気の低迷による消費の減少、全国的な栽培農家数の減少による産出額の低下、輸入の増加など厳しい状況のなかで、多様化する需要の動向に即した適切な生産対応が求められている。

旭川の花き生産は、切花が中心で、春には花壇苗なども栽培されている。切花は、種類が多いのが特徴で、トルコギキョウのほか、カキツバタやハナショウブなど道内でも珍しい品目が春から晩秋まで栽培されている。

（２）栽培面積及び生産額　　平成２０年度

区　分	切　花	花　壇　苗	合　計
作付面積（ｈａ）	１２．８	０．１	１２．９
生産額（千円）	１０１，８４７	８，９９７	１１０，８４４

資料：旭川市農政部

７　旭川農産物販売力向上対策事業

（１）始期　　平成２０年度

（２）事業内容

消費者意識に対応した高品質で安全・安心な農産物など，旭川農産物の高付加価値化，ブランド化を図るための生産技術の強化，市民や実需者への消費拡大ＰＲなどの取組みに対し支援し，旭川農産物の販売力，商品力の向上（競争力の向上）を促進する。

ア　旭川米生産流通協議会負担金

「大雪山見て育ったの」をはじめとした旭川米の販売促進と高位平準化を目指して様々な取組みを行う。

イ　あさひかわ「ゆめぴりか」生産振興会負担金

北海道米の新品種「ゆめぴりか」のブランド化・優良産地化への取組を行う。

ウ　旭川野菜・花き生産拡大事業助成金

野菜・花き・果樹生産の現況と振興方向を踏まえ，農業団体が取り組む野菜・花き・果樹の振興に係る生産者組織の育成強化や，省力化，高品質・高付加価値化生産に資する機械及び施設等の導入に対して，助成金を交付する。

エ　市場開拓等助成金

旭川産農産物の認知度を高め，産地の確立を目指す農業団体に対して助成金を交付する。

オ　旭川花き宣伝会実行委員会負担金

旭川市内及び近郊で生産される花きの消費拡大を図るため，宣伝事業を行う。

カ　転作小麦栽培技術向上対策事業費（平成２０年度のみ）

小麦の栽培技術の高位平準化や，安定的な生産量の確保を目指す農業団体に対して補助を行う。

（３）平成２０年度事業実績　（実績額　２，６８５千円）

ア　旭川米生産流通協議会負担金　　６３０千円

イ　旭川野菜・花き生産拡大事業助成金　　４６１千円

事業費	助成金	事業内容	事業主体
2,310 千円	461 千円	サクランボ用雨よけハウス，市場調査等ソフト事業	旭川青果物生産出荷協議会及び同地区支部

ウ　市場開拓等事業助成金　　１，２００千円

事業費	助成金	事業内容	事業主体
6,480 千円	120 千円	旭川産野菜パッケージ変更及び道内・道外での宣伝活動に係る経費	旭川地場産品ＰＲ実行委員会

エ　旭川花き宣伝会実行委員会負担金　　１００千円

オ　転作小麦栽培技術向上対策事業費　　２７８千円

事業費	助成金	事業内容	事業主体
593 千円	278 千円	春蒔小麦初冬蒔・秋蒔小麦大豆間作の小麦新技術栽培マニュアルの作成	東旭川農業協同組合

カ　推進事務費　　１６千円

（４）平成２１年度事業計画　　（予算額　１，８１７千円）

ア　旭川米生産流通協議会負担金　　６３０千円

イ　あさひかわ「ゆめぴりか」生産振興会負担金　３００千円

ウ　旭川野菜・花き生産拡大事業助成金　　７００千円

エ　市場開拓等事業助成金　　１００千円

オ　旭川花き宣伝会実行委員会負担金　　３０千円

カ　推進事務費　　５７千円

Ⅳ 畜　　産

１　概　　況

本市の畜産は，限られた土地資源を有効に活用しながら，食生活の高度化，多様化に伴う需要の伸びを背景に，農家個々の経営は多頭数飼養への移行及び資質の向上等により充実しつつあるが，一方では，急激な国際化の進展や飼料価格高騰等に対応し得る更なる差別化された経営基盤の確立が求められている。

乳牛は，市内全体では一戸平均４２頭の飼養規模であり，都市型の中小規模経営が多い。したがって，今後ともコスト低減に向けて飼養技術の向上を推進し，経営の充実を図っていかなければならない。

肉牛は，肥育経営とホルスタイン種肥育素牛育成経営が主体であるが，近年，収益性の高い黒毛和種の繁殖経営を目指す取組が進んでいる。一部地域では法人による経営が行われ，この傾向は今後とも続くものと考えられる。

養豚は，古くから道内の主産地として発展してきた。経営は優良系統豚の導入により能力の高い種豚を備えた一貫経営が主体である。

養鶏は，採卵が中心で採卵鶏は約１６万３千羽を数え，需要の動向に対応した計画的かつ安定的な鶏卵の生産に努めている。

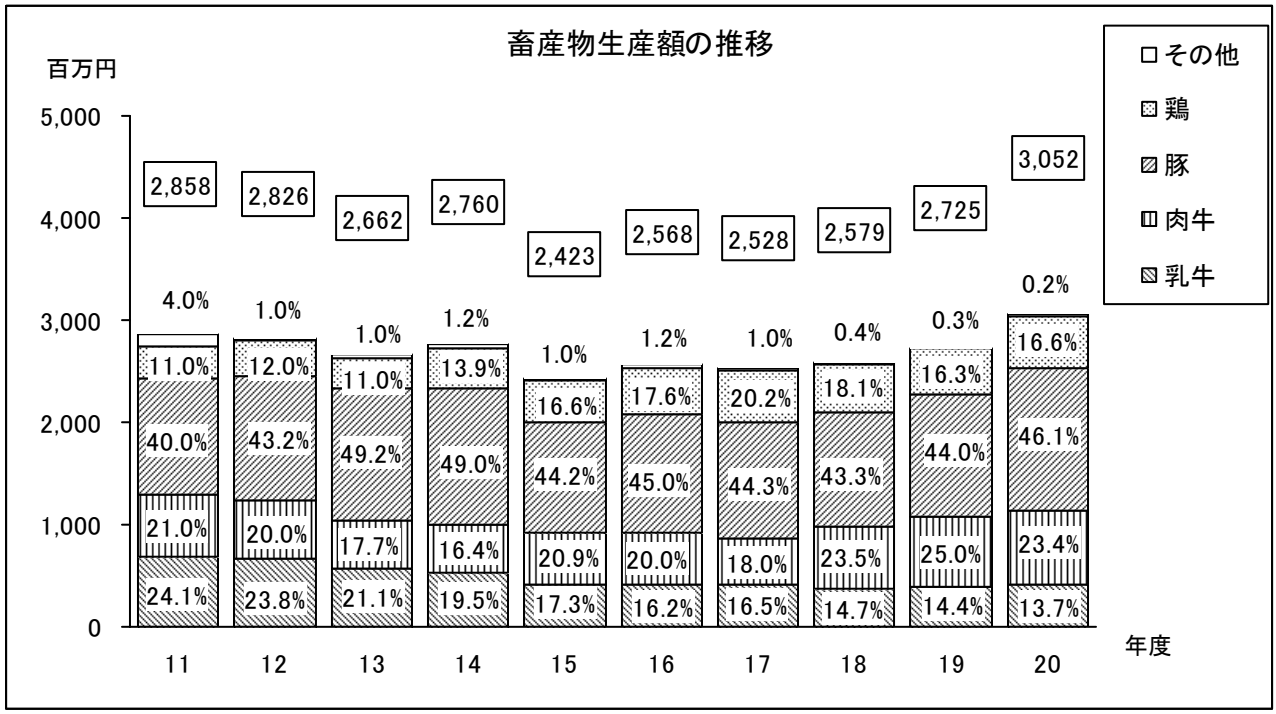
（１）家畜別飼養戸数及び飼養頭羽数

平成２１年２月１日現在

区　　分	乳　　牛	肉　　牛	豚	鶏	馬
戸　　数	２７	２２	８	４	３６
頭　羽　数	１，１３０	２，７１２	２０，５２３	１６２，５３８	２７１
一 戸 平 均	４２	１２３	２，５６５	４０，６３５	８

注）鶏は販売目的のもののみ　　資料：旭川市農政部

（２）畜産物生産額の推移



２　酪　農

（１）概　　況

本市の酪農は，稲作などとの複合経営を基盤に発展してきたが，現在は，中小規模ながら酪農専業の経営形態となっている。

経営の実態は，牛乳の消費低迷や配合飼料の価格高騰などにより厳しい情勢にあるが，乳牛の資質向上や自給飼料の増産などを推進し，生産コストの引き下げに努めている。

（２）乳牛の飼養状況

平成２１年２月１日現在

地　区　名	神　居	江丹別	永　山	神　楽	東鷹栖	計
戸　　数	１０	７	１	４	５	２７
頭　　数	３５３	３５９	１０	１４２	２６６	１，１３０
一戸平均	３５	５１	１０	３６	５３	４２

資料：旭川市農政部

（３）乳牛能力検定

（年間一頭当たり平均）

年	実頭数	乳　量	乳脂率	無脂固形分率	濃　飼給与量	一日当たり 乳量	一日当たり 濃　飼給与量	成　果 乳　代（A）	購　入飼料費（B）	乳代－購　入飼料費（A-B）	乳飼比（B/A）	飼　料効　果
	頭	kg	%	%	kg	kg	kg	千円	千円	千円	%	
16	386	8,986	3.97	8.77	2,676	28.6	8.5	640	102	538	16.0	3.4
17	334	8,763	3.85	8.84	2,509	27.9	8.0	604	97	507	16.0	3.5
18	328	8,824	3.87	8.79	2,526	28.2	8.1	585	98	487	17.0	3.5
19	380	8,746	3.92	8.73	2,510	27.6	7.9	581	103	478	18.0	3.5
20	392	8,672	3.85	8.73	2,308	27.9	7.4	612	99	513	16.0	3.8

資料：旭川市乳牛検定組合

（４）自給飼料

酪農経営において，飼料費は多額を占めていることから，生産コスト削減のためには，粗飼料の自給率向上が重要となっている。

また，近年関心が高まってきている食の安全の面からも，安全性の高い自給飼料が求められている。

このため，市内の酪農家では良質な牧草を確保するため，経年により老朽化した草地の定期的な更新などに努めており，市営牧場においても粗飼料が不足している酪農家へ生草の販売を行っている。

３　肉　牛

（１）概　　況

本市の肉牛経営は，飼養者の高齢化や担い手不足等から，戸数，頭数とも減少傾向にあったが，新規参入者の進出や肉牛経営以外の畜産農家による肉牛導入を目指す取組等により，戸数は横ばいながら，頭数は増加しており，今後とも肉牛部門の充実に努めることとしている。

（２）肉牛の飼養状況

平成２１年２月１日現在

地　区　名		江丹別	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
戸　数		１０	４	４	４	２２
頭数	黒毛和種	１４２	２	８２	１	２２７
	ホルスタイン雄子牛	４４７	０	２８２	７３	８０２
	その他	６１５	８４８	１７０	５０	１，６８３
	計	１，２０４	８５０	５３４	１２４	２，７１２
	一戸平均	１２０	２１３	１３４	３１	１２３

資料：旭川市農政部

４　養　豚

（１）概　　況

本市の養豚は，飼養者の高齢化という課題はあるものの，需要の増加や市場価格の堅調推移等経営環境の優位性から，飼養戸数・頭数とも近年はほぼ横ばいで推移している。

経営の改善に向けては，計画的かつ効率的な種豚の導入を行い，種豚及び素豚の資質向上を推進し，併せて環境衛生対策の構築に努めている。

（２）豚の飼養状況

平成２１年２月１日現在

地　区　名	神　居	江丹別	永山	東旭川	神　楽	計
戸　数	1	1	1	3	2	8
頭　数	1,653	3,535	2	12,549	2,784	20,523
一戸平均	1,653	3,535	2	4,183	1,392	2,565

資料：旭川市農政部

５　旭川市営牧場

（１）概　　況

酪農，肉牛経営の安定的な発展を期するためには，飼料の自給率を高め生産コストの低減に努めることが極めて重要であり，このため旭川市営牧場において，育成牛の預託放牧を行うとともに，粗飼料を畜産農家に供給している。

（２）草地面積　　４４４ｈａ

（３）平成２０年度事業実績

ア　放　　牧

①　放　　牧　　頭　　数　　６１９頭（乳牛１４５頭，肉牛４６４頭，馬１０頭）
②　放　　牧　　戸　　数　　２２戸
③　放　　牧　　期　　間　　5月１９日～１０月２０日，１５４日間
④　放牧期間増体重　　９６．２ｋｇ／頭
⑤　放牧頭数のうち授精実施牛　　６１頭
⑥　放牧頭数のうち受胎頭数　　４５頭
⑦　受　　胎　　率　　７３．８％
⑧　牧野衛生検査　　１回
⑨　駆虫薬投与（線虫）　　２回（牛全頭）
⑩　抗コクシジウム剤投与　　３回（牛全頭）

イ　生草販売

①　生草販売面積　１０２．１ｈａ
②　販　売　農　家　数　　５戸

６　畜産環境整備

（１）概　　況

「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が施行（平成１１年１１月１日）され，本市においても，適正な管理に向けた取組強化期間の設定や堆肥舎等の整備を進めている。

なお，法律による整備を要する戸数（４５戸）については整備済みである。

７　家畜市場

（１）概　　況

公正な家畜取引と適正な価格形成の確保のため，本市には下記の家畜市場があり，市内畜産の振興に大きく寄与している。

（２）市内家畜市場の開設状況

平成２１年３月末現在

市場名	開設者	所在地	対象家畜	開催日
北海道中央地域家畜市場	ホクレン旭川支所	旭川市東鷹栖５線１０号	牛，馬，山羊めん羊	・毎週水曜日 （祭日等に当たる場合は変更の場合あり） ・第１火曜日　肥育市場 ・随　時　乳牛・馬市場

８　畜産経営基盤確立対策事業

（１）家畜損害防止事業

ア　始　　期　　昭和５１年度

イ　目　　的

大家畜の疾病や繁殖障害の発生を未然に防止し，畜産経営の安定を図る。

ウ　事業概要

事業主体が行う家畜損害防止事業に要する経費の一部を助成する。

エ　平成２０年度事業実績（実績額　１，８３６千円）

①　事業主体　　上川中央農業共済組合
②　助成率　　１／３以内
③　助成額　　６１２千円
④　延べ実績頭数　　３，０５９頭

オ　平成２１年度事業計画（予算額　２，８０２千円）

①　事業主体　　上川中央農業共済組合
②　助成率　　１／３以内
③　助成額　　９３４千円
④　延べ計画頭数　　１，１８２頭

Ⅴ　農業農村整備

1　概　　況

豊かで活力のある農業を目指すために生産基盤の整備を進めるとともに，ゆとりと安らぎのある住み良い農村づくりとして都市と農村の交流基盤や景観保全等の環境整備を実施している。

（１）事業実施状況

区分	事　業　名	地区名	実施調査の別	総事業費（千円）	H21 事業費（千円）	受益面積（ha）	受益戸数（戸）	事業期間
国営事業	1. かんがい排水事業	ぴっぷ	実施7年目	13,140,000	900,000	3,232	609	H15～H23
	2. 国営造成土地改良施設整備事業	美瑛川	実施4年目	1,420,000	400,000	2,044	385	H18～H22
	3. 国営土地改良事業	当麻永山用水	調査1年目	180,000	70,000	3,769	700	H21～H23
	国営事業計			14,740,000	1,370,000			
道営事業	1,ほ場整備事業	たいせつ東	実施6年目	929,000	30,000 市予算額 (2,850)	255.3	70	H16～H21
	2,畑地帯総合整備事業	新西神楽	実施2年目	274,700	134,300 市予算額 (28,202)	67.7	16	H20～H22
	3,畑地かんがいモデルほ場設置事業	神　居	実施2年目	130,000	20,000 市予算額 (0)	—	—	H21～H25
	4,かんがい排水整備事業	丸　長	実施3年目	264,000	104,500 市予算額 (23,974)	285.6	21	H19～H22
	道営事業計			1,597,700	288,800			

区分	事業名	地区名	実施調査の別	総事業費（千円）	H21 事業費（千円）	受益面積（ha）	受益戸数（戸）	事業期間
団体営事業	1.地域用水機能増進事業	忠別	実施11年目	286,992	11,262	2,190	—	H11～H21
	2.基幹水利施設管理事業	神居	—	—	20,730	1,011	131	H10～
		ペーパン	—	—	36,835	1,019	238	H10～
		計２地区			57,565			
	3.国営造成施設管理体制整備促進事業	たいせつ	—	—	8,380	2,444	—	H12～H21
		旭川	—	—	6,020	1,905	—	H12～H21
		東和	—	—	5,490	3,726	—	H12～H21
		永山	—	—	1,600	1,195	—	H12～H21
		大雪	—	—	456	1,196	—	H12～H21
		美瑛川	—	—	1,666	1,047	—	H12～H21
		神竜	—	—	512	71	—	H18～H21
		計７地区			24,124			
	団体営事業計			286,992	92,951			
道営団体営事業計				1,884,692	381,751			

２　土地改良償還金平準化緊急対策事業

（１）始　　期　　平成３年度

（２）事業概要

国が実施する土地改良負担金償還平準化事業地区を対象に，償還金の負担軽減を目的としてその一部を助成することにより，農家経営の安定を図る。

（３）平成 20 年度事業実績（実績額　　4,031 千円）

ア　下 南 部　　2,465 千円
イ　東 桜 岡　　1,566 千円

（４）平成 21 年度事業計画（予算額　　4,317 千円）

ア　地　　区　　下南部，東桜岡
イ　対 象 面 積　　214.8ha
ウ　平準化目標額　　①　下南部　　16,454 千円　　②　東桜岡　　18,486 千円
エ　補　助　率　　①　下南部　　15 ％　　②　東桜岡　　10 ％
オ　助 成 金 額　　①　下南部　　2,468 千円　　②　東桜岡　　1,849 千円

３　土地改良償還金対策事業

（１）始　　期　　平成１１年度

（２）事業概要

土地改良事業の償還金の負担を軽減するため，資金融資制度を創設し金利負担を軽減することにより，農家経営の安定を図る。

ア　貸付金利　　年１．７５％
イ　償還期間　　１６年以内（据置期間１年）

（３）平成 20 年度事業実績

（単位：千円）

貸　付　先	貸付承認額	市預託原資	貸　付　先	貸付承認額	市預託原資
大雪土地改良区	15,616	8,441	東神楽農協	28,175	15,230
東和土地改良区	7,245	3,916			
旭川土地改良区	13,970	7,551	計	65,006	35,138

（４）平成 21 年度事業計画

ア　融　資　枠　　47,970 千円
イ　預 託 倍 率　　1.85 倍
ウ　市預託原資　　25,930 千円
エ　貸 付 金 利　　年　　1.75 ％

４　農地・水・環境保全向上対策事業

（１）始　　期　　平成１９年度

（２）事業概要

農業者の減少等に伴う，集落機能の低下によって，農地や農業用水などの資源を，これまでどおりに適切に保全管理していくことが，難しくなってきていることから，地域において農地・水･環境の良好な保全と，質的な向上を図るため，非農業者を含む共同活動の取組に対し，平成 19 年度を始期とする 5 ヵ年間の支援事業である。

この事業は，「食料・農業・農村基本計画」(平成 17 年 3 月)に基づき，担い手に対する支援の集中や経営安定対策の確立とともに，農地・農業用水等の資源保全施策(農地・水・環境保全向上対策)の方向性が示されたことを受け，平成17年度に地域の実態把握や保全管理手法の検討を行う調査，平成 18 年度にモデル的な支援を通じた施策の実効性の検証及び施策手法の確立調査を経て，平成 19 年度から本格導入されている。

○ 活動内容

区分		活動区分	活動項目
誘導部分	農地・水向上	機能診断	施設の点検
		計画策定	実践活動の計画策定
		実践活動	・劣化部分の補修　　・施設の保守管理の徹底
	農村環境向上	計画策定	地域住民との話し合いを通じた計画づくり
		啓発・普及	地域全体への啓発、普及
		実践活動	・生物の生息状況の調査　　・景観植物の植栽、地域の清掃
基礎部分		点検活動	施設機能の点検
		計画策定	実践活動の計画策定
		実践活動	・水路の泥上げ、草刈り　　・農道の補修

（３）事業実績及び計画

区分／年度	活　動 組織数	協定農用地 面積（ha）	対象農用地 面積（ha）	交　付　額（千円）			
					国費(1/2)	道費(1/4)	市負担(1/4)
１９	１５	8,222.69	6,741.16	197,768	98,884	49,442	49,442
２０	２１	10,776.40	9,077.07	260,236	130,118	65,059	65,059
２１	２２	11,001.54	9,317.58	267,620	133,810	66,905	66,905

5　農業用ダムの概要

水田や畑地のかんがい用の水源確保を目的に造成された農業用ダムとして，江丹別ダム，新区画ダム，ペーパンダム及び神居ダムがあり，また多目的ダムとして，大雪ダムと忠別ダムがある。

（１）農業用ダム事業概要

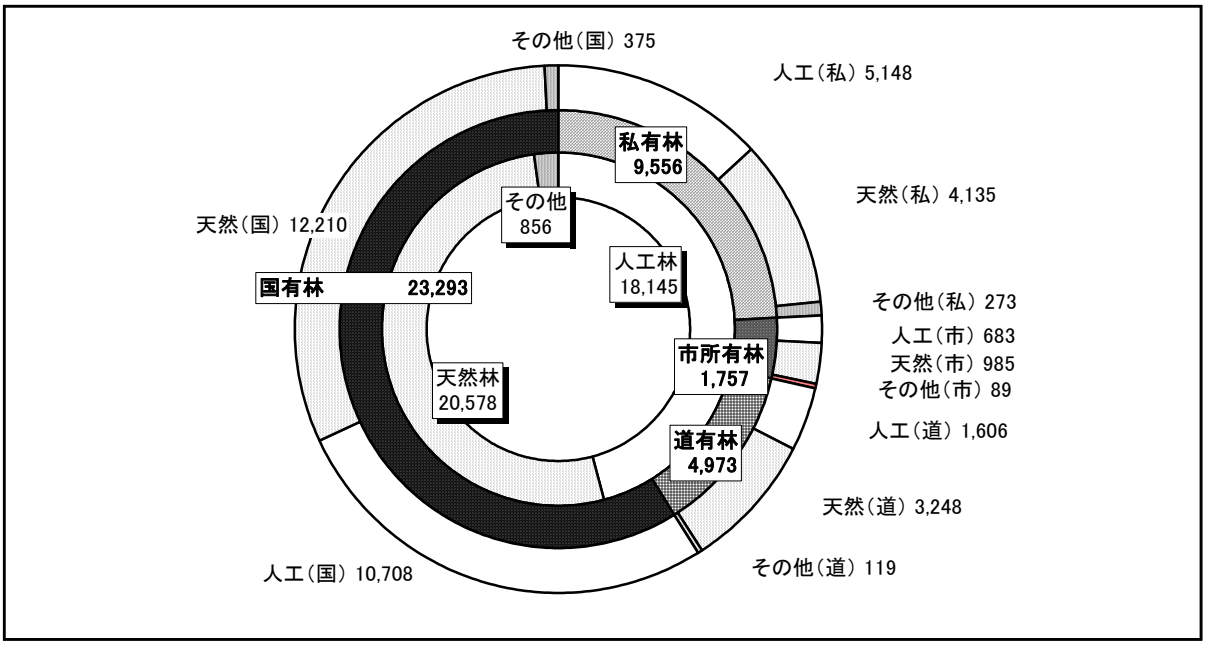
ダ　ム　名	江丹別ダム	新区画ダム	ペーパンダム	神居ダム	大雪ダム	忠別ダム
受益面積（ha）	295	2,106	1,070	1,030	農業 17,806	農業 21,400
受益戸数（戸）	133	715	285	173	（多目的）	（多目的）
有効貯水量（m^3）	886,400	5,233,000	3,220,000	3,900,000	54,700,000	79,000,000
ダム型式	アースダム	アースダム	ロックフィルダム	重力式コンクリートダム	ロックフィルダム	複合型ダム
堤　　高（m）	17.4	32.3	49.2	40.4	86.5	86.0
堤　　長（m）	220	274.7	312.5	143.2	440	885
堤体積（m^3）	114,300	482,000	719,000	65,000	3,874,000	9,444,000
事業費（千円）	366,530	3,846,007	20,002,420	19,406,253	14,700,000	163,000,000
調査期間	昭 36～38	昭 26～32	昭 43～47	昭 45～50	昭 40～42	昭 52～58
全計期間	昭 39	昭 33～36	昭 48～50	昭 51～54	―	―
工事期間	昭 40～48	昭 37～49	昭 51～平 9	昭 55～平 9	昭 43～49	昭 59～平 18
受益地域	旭川市	旭川市, 美瑛町, 東神楽町	旭川市	旭川市	旭川市ほか６町村	旭川市ほか２市３町

資料：旭川市農政部

Ⅵ　林　　業

１　概　　況

市内の森林面積は３９，５７９ha で，市行政面積７４，７６０ha に対して５２．９％を占めている。
その内訳は，私有林９，５５６ha，市所有林１，７５７ha，道有林４，９７３ha，国有林２３，２９３ha であり，全森林面積の５８．９％が国有林で占められている。
森林が持つ公益的機能への要請にこたえ，林業総生産の増大を期するため諸制度を導入し，私有林造成と近代的林業経営の推進を図っている。



資料：平成２０年森林調査簿（森林資源構成表）

２　造林事業

私有林の施業状況

（単位：ha）

区分 年度	新　植　造　林	天 然 林 改 良	下　　刈	除　間　伐
１８	５０．１１	３７．２４	８４．４６	２９１．４０
１９	３９．５４	２５．０４	１１４．２５	２３９．８４
２０	５１．２１	４６．０４	１５０．５５	３０５．９４

３　林道事業

市が管理する林道 10 路線（延長２６，７６３ｍ）の整備補修を計画的に行うことにより，通行者の安全と森林施業の効率化を図っている。

林道の整備状況

区分 年度	事業名	路線名	事　業　量		事業費 （千円）
			工　種	数　量	
１８	経営林道改良	瑞穂線	路面整備	W＝4.0m L＝313m	９，１５４
１９	経営林道改良	富大線	路面整備	W＝5.0m L＝1,341m	９，０１８
２０	経営林道改良	富大線	路面整備	W＝5.0m L＝830m	１０，０３３

４　治山事業

山地に起因する災害から，市民の生命・財産を守り，水源のかん養，生活環境の保全・形成を図るため事業の導入を国や道に要望し実施している。

治山の整備状況

区分 年度	事　業　名	事　業　概　要		
		地　先　名	工　種	数　量
１８	保育工事	江丹別富原	保安林下刈り	２５．７ｈａ
１９	保育工事	江丹別富原	保安林改植	２．９２ｈａ
２０	保育工事	江丹別富原	保安林下刈り	２１．４２ｈａ

Ⅶ 市　有　林

１　概　況

市有林の総面積は　２，７４４．５６ha（公有財産面積）で旭川市内では江丹別，神居，東旭川，旭川市外では鷹栖町及び当麻町に所有している。

２　森林施業の基本方針

市有林の施業は，森林法第１１条（森林施業計画）に基づき「旭川市有林森林施業計画」（平成２１年～２５年度，５か年計画）を策定し，国土の保全，水源かん養等のほか二酸化炭素の吸収源として公益的な機能に配慮しつつ，持続的な森林経営による市民の緑の財産として望ましい森林の育成に努めており，所有する市有林の地理的要件や，規模等その特性に応じて「里山林」「施業見本林」「木材生産・国土保全林」に区分し，利用目的に沿った「明日のもり」事業を行う。

３　現　況

所在及び面積

平成２１年３月現在

所在市町	地区	面積（ha）
旭川市	江丹別	８７５．８８
鷹栖町		５９．３５
計		９３５．２３
当麻町	当麻	１，５３２．６７
旭川市	東旭川	１４８．６１
	神居	１２８．０５
合計		２，７４４．５６

４　市有林の施業状況

（単位：ha）

施業名／年度	新植造林	下刈り	除間伐（利用間伐含む）
１８	０．４８	１５．１７	９２．６０
１９	２１．１０	２２．８０	８４．４２
２０	１８．０６	２１．５２	１４６．０７

Ⅷ　農業センター

１　所在地

旭川市神居町雨紛

２　目　　的

本市農業の振興を効率的に推進するため，各種の農業支援機能を集積するとともに，都市と農村の交流機能を兼ね備えた総合的な農業支援体制の拠点化を図る。

３　沿　　革

農業総合ゾーン構想により，旭川市園芸センターを平成６年度から整備着手，平成９年４月には施設名を旭川市農業センター（愛称　花菜里ランド）に改称するとともに一部供用開始し，平成１０年６月，全体整備しゅん工に伴い全面オープンした。

・ 昭和３９．１２．　美瑛川河川敷地を旭川市園芸センター用地として使用許可
・ 昭和４２．　４．　旭川市園芸センター規則制定
・ 昭和４７．　６．　旭川市園芸センター条例制定
・ 平成　９．　２．　旭川市農業センター本館・付帯施設しゅん工，試験ほ場整備しゅん工
・ 平成　９．　４．　旭川市農業センター条例制定，本館供用開始
・ 平成１０．　６．　旭川市農業センター全体整備しゅん工

４　主な施設及び機能

（１）試験研究機能
　野菜・花きの生産振興を目的とした各種試験の実施
　ア　土壌分析室
　　適性施肥栽培の土づくりのための土壌分析
　イ　残留農薬分析室
　　農産物の残留農薬分析によるクリーン農業の推進
　ウ　組織培養室
　　組織培養による新品種育成の研究開発
　エ　温室（４棟）・温室管理棟
　　鉢花類の展示ほか
　オ　研修室
　　農業図書類を配置した農業研修，営農相談及び会議室
　カ　農場管理棟
　　農作物の調査及び各種農業資材,農機具機械の格納
　キ　硬質フィルムハウス（２棟）・ビニールハウス（１５棟）
　　養液栽培を含む施設栽培による野菜・花きの各種試験研究及び実証展示
　ク　露地ほ場
　　露地における野菜・花きの試験及び実証展示

（２）都市と農村の交流機能
　　農業に親しむ場を提供
　ア　農産加工室
　　農産物，乳製品の各種試作加工体験
　イ　学習室
　　パソコンゲームでの野菜栽培疑似体験及び大型プロジェクターによる視聴覚学習
　ウ　ホール
　　各種研修会及びバドミントン等の軽スポーツ
　エ　体験農園
　　農業に対する理解を市民に深めてもらうための貸農園
　オ　農業公園
　　花壇・宿根草見本園，池や野草園を配置した公園
　カ　芝生広場
　　芝生ステージを擁した多目的広場

５　施設概要

（１）敷地面積　　９１，３８８．９５㎡

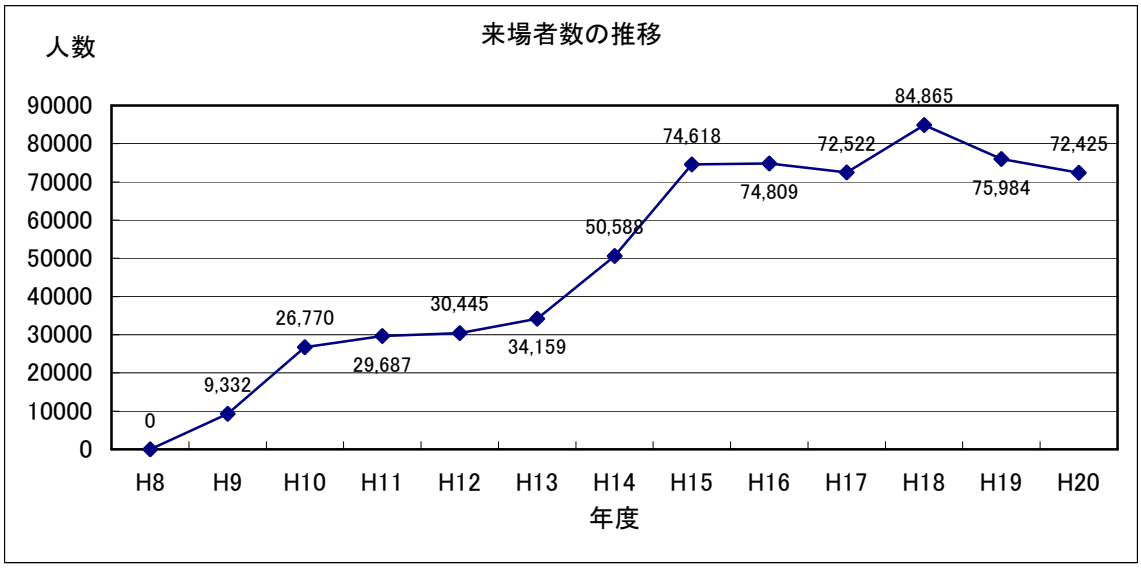
（２）主要施設

名　　称	建築面積（㎡）	備　　考
本　　館	１，３６３	事務室，土壌分析室，農産加工室ほか
温室，温室管理棟	１，０２６	温室４棟
農場管理棟	５５０	資材庫，農機具格納庫，作業員休憩室ほか
設　備　棟	１９５	浄化槽棟，電気・給水棟
体験農園管理棟	１２０	貸農具室，トイレほか
屋外トイレ	８８	２棟

（３）施設利用区分

名　　称	面　　積（ha）	備　　考
施設栽培ほ場	０．８	硬質フィルムハウス２棟 ビニールハウス１５棟
露地栽培ほ場	１．９	
建　築　物	０．３	本館，温室管理棟，農場管理棟ほか
体験農園	０．３	１０６区画（１区画１６㎡）
駐　車　場	０．５	３ヶ所
農業公園ほか	５．４	宿根草展示園，芝生広場，噴水池ほか

６　来場者数の推移



※　平成８年度は花菜里ランド建設工事に伴い，来場不可能であった。

７　主要事業

（１）土壌診断推進事業

ア　概　要

健全な土づくりと作物別の適正施肥栽培の普及を図るため，土壌分析及び診断を実施する。

イ　平成２０年度事業実績（実績額　３，４３５千円）

土壌分析診断実績

①　一般分析　　４２１件

②　総合分析　　３，０４０件　　計　　３，４６１件

ウ　平成２１年度事業計画（予算額　４，００３千円）

土壌分析診断

①　一般分析　　１００件

②　総合分析　　２，７００件　　計　　２，８００件

（２）クリーン農業技術試験研究事業

ア　概　要

旭川農産物の付加価値化を目指し，クリーン度をより追求した旭川版栽培体系の確立と生産者への普及を推進するため，試験として農産物の残留農薬分析を実施し，実態を検証していくとともに，農薬残留の実証試験やクリーン栽培技術の導入検証試験などを行う。

イ　平成２０年度事業実績（実績額　３，５１９千円）

①　残留農薬分析

②　残留農薬及びクリーン農業等実証試験

③　現地試験ほ場の設置ほか

ウ　平成２１年度事業計画（予算額　４，８６７千円）

①　残留農薬分析

②　農業センターにおける残留農薬試験

③　土壌中の残留農薬試験

（３）オリジナル品目開発普及事業

ア　概　要

旭川産花き及び野菜の生産振興を図るため，地域特性を活かした新規性の高い品種の育成，優良種苗の増殖技術研究を行う。また，個性ある産地形成と旭川産花き及び野菜のブランド化を図るため，オリジナル品種の開発と当該品種を中心とした養成種苗の供給や栽培技術の普及などの生産振興策を講じる。

イ　平成２０年度事業実績（実績額　２，２６６千円）

①　オリジナル品目の開発と優良種苗増殖技術の研究
②　花ユリオリジナル品種の養成球増殖と供給
③　花ユリ作期拡大に向けた技術試験調査
④　花ユリ生産者への技術指導
⑤　花ユリ切花出荷に伴うＰＲ活動

ウ　平成２１年度事業計画（予算額　２，３３０千円）

①　オリジナル品目の開発と優良種苗増殖技術の研究
②　花ユリオリジナル品種の養成球増殖と供給
③　花ユリ作期拡大に向けた技術試験調査
④　花ユリ生産者への技術指導
⑤　花ユリ切花出荷に伴うＰＲ活動
⑥　マイナー品目の栽培実態調査
⑦　希少植物の増殖法の検討

（４）適正施肥推進事業（平成２１年度新規事業）

ア　概要

近年の肥料価格高騰による生産コストの増大が生産者の経営を厳しいものにしていることから，より低コストな施肥による栽培を推進するため，主に施設園芸ほ場において過剰蓄積傾向のあるリン酸・カリ成分を減らした施肥による栽培の実証試験を行う。

イ　平成２１年度事業計画（予算額　４５０千円）

①　生産者現地ほ場における栽培実証試験（８品目）
②　農業センターほ場における栽培実証試験（８品目）

※８品目…ホウレンソウ，コマツナ，チンゲンサイ，ミズナ，レタス，トマト，中玉トマト，シシトウ

８　平成２１年度野菜・花き試験研究課題

（１）ホウレンソウの作期別品種比較試験（北海道連携試験）

（２）ホウレンソウの寒締め栽培試験

（３）ハウス栽培高温対策遮光資材比較試験

（４）土壌診断に基づく適正施肥による作物生育調査（現地試験併用。適正施肥推進事業）

（５）土壌混和剤の施用試験（クリーン農業技術試験研究事業）

（６）中玉トマトの栽培法試験

（７）水利用技術・作物栽培管理技術等の確立に伴う作物栽培（畑地かんがい推進モデルほ場設置事業）

（８）スイートコーンの作期別品種展示（参考）

（９）エダマメの作期別品種展示（参考）

（１０）中国産野菜品目・品種展示（参考）

（１１）亜麻（フラックス）の栽培展示（参考）

（１２）トルコギキョウの新品種適応性比較試験

（１３）トルコギキョウの抑制栽培試験

（１４）スターチス（シヌアータ系）品種比較試験

（１５）マイクロアスター品種比較試験

（１６）マイナー品目の栽培実態調査（現地調査・オリジナル品目開発普及事業）

（１７）宿根草の特性調査

（１８）花ユリの新品種育成試験（補足調査）

（１９）トルコギキョウの半促成栽培展示（参考）

（２０）パンジー・ビオラの栽培調査（参考）

（２１）トルコギキョウの前処理剤効果調査（参考）

Ⅸ　農村施設

１　旭川市江丹別若者の郷

（１）所 在 地　　旭川市江丹別町中央（清水及び芳野の一部を含む）

（２）目　　的　　山村地域における若者の定住を促進することを目的とする。

（３）沿　　革

・　昭和５８．　９．３０　　スポーツ広場，グリーンパークほか建設工事着工
・　昭和５９．１１．１９　　スポーツ広場，グリーンパークほか建設工事しゅん工
・　昭和６０．１２．　７　　地場産品試作センター建設工事しゅん工
・　昭和６０．１２．１３　　若者センター建設工事しゅん工
・　昭和６１．　７．　１　　上記全施設一括開設
・　平成　４．１０．１５　　総合管理棟（グリーンセンター）建設工事しゅん工
・　平成　４．１２．２１　　遊歩道建設工事しゅん工
・　平成　５．１１．１５　　市民農園及び広場（山びこ広場）建設工事しゅん工
・　平成　６．　７．１５　　農村体験実習館（ロッジ）建設工事しゅん工
・　平成　６．　７．２０　　全面開設（若者センター周辺　18,259 ㎡，グリーンパーク周辺 66,790 ㎡，合計　85,049 ㎡）
・　平成１６．　４．１６　　江丹別中央農村公園開設

年　度	導　入　事　業　名	事　業　内　容
S58～60	山村地域若者定住環境整備モデル事業	若者センター 地場産品試作センター 多目的スポーツ広場 グリーンパーク（キャンプ場）
Ｈ２～６	農業農村活性化農業構造改善事業	総合管理棟（グリーンセンター） 市民農園 山びこ広場 農村体験実習館（小型ロッジ）
Ｈ４～５	美しいむらづくりモデル地区整備事業	遊歩道 農村体験実習館（大型ロッジ）
H12～16	道営中山間地域総合整備事業	江丹別中央農村公園

（４）施設の概要

ア　若者センター

建　築　面　積	延　床　面　積	構　造
４４７．３９㎡	７４２．４㎡	鉄筋コンクリート造２階建
１　階		２　階
４０８．２８㎡		３３４．２６㎡

区分 階名	室　　名	面　　積 （㎡）	収容人員 （人）	区分 階名	室　　名	面　　積 （㎡）	収容人員 （人）
１　階	ホ　ー　ル	１３３．７	１３０	２　階	研修室(A)	４９．２	４５
	図書資料室	２８．２	２０		研修室(B)	４９．２	４５
	厨　　房	１９．６	―		研修室(C)	２４．１	２５
	事　務　所	２２．６	―		研修室(D)	２３．５	２５
	そ　の　他	２０４．１	―		そ　の　他	１８８．２	―

イ　地場産品試作センター

延　　床　　面　　積			構　　造		
１８４㎡			鉄骨造平屋建		
室　　名	面　積（㎡）	収容人員（人）	室　　名	面　積（㎡）	収容人員（人）
農産加工室	５１	１５	事務室ほか	４６	―
畜産加工室	８７	１０			

ウ　スポーツ広場
　①　全天候型舗装テニスコート　３面
　②　球技場　　１面

エ　グリーンパーク
　①　総合管理棟（グリーンセンター）　　１８１．４４㎡×１棟
　②　キャンプサイト　　２７面
　③　市民農園　　８，２３５㎡
　　ａ　大区画　　１００㎡×２０区画
　　ｂ　小区画　　３０㎡×１００区画
　④　山びこ広場　　７，９２８㎡
　⑤　遊歩道　ほか

オ　農村体験実習館
　①　大型ロッジ（定員１２名）　　６３．１８㎡×１棟
　②　小型ロッジ（定員　５名）　　４０．５０㎡×３棟

カ　江丹別中央農村公園
　①　所在地　　旭川市江丹別中央１０４番地１
　②　沿　革　　着　　工　平成１３．　９．２１
　　しゅん工　平成１６．　１．１５
　　開　　園　平成１６．　４．１６
　③　面　積　　６，１４８㎡
　④　施　設　　四阿１棟，駐車場４９１㎡，照明２カ所，花壇２カ所，園路２９８ｍ，水車１基
　⑤　建設費　　５３，０３６千円
　　・財源内訳　道　　費　３４，１７９千円

一般財源　１８，８５７千円

（５）建 設 費　　６３３，６８１千円
・　財源内訳　　道補助金　　２４０，３６３千円
市　　債　　１６９，４００千円
一般財源　　２２３，９１８千円

（６）利用状況

区　分	年　度	１８		１９		２０	
	項　目	利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数
若者センター		306 団体	8,307 人	300 団体	7,469 人	283 団体	7,744 人
スポーツ広場	テニスコート	0 団体	0 人	1 団体	2 人	11 団体	62 人
	球技場	52 団体	952 人	83 団体	1,143 人	85 団体	1,051 人
グリーンパーク		66 団体	888 人	55 団体	739 人	45 団体	538 人
地場産品試作センター	農産加工室	155 団体	744 人	173 団体	826 人	164 団体	790 人
	畜産加工室	196 団体	1,365 人	204 団体	1,347 人	202 団体	1,357 人
農村体験実習館（ロッジ）		257 団体	1,340 人	250 団体	1,371 人	227 団体	1,221 人
市民農園		39 団体	―	26 団体	―	35 団体	―

（７）使用時間　　午前９時～午後９時（宿泊及びグリーンパークの利用の場合を除く。）

（８）休　　日　　１２月３０日から翌年の１月４日まで

２　旭川市西神楽農業構造改善センター （管理：市民活動課）

（１）所 在 地　　旭川市西神楽南２条３丁目２４９番地の２６

（２）目　　的
農村地域における生産及び社会活動を支援し，並びに農村と都市との交流の促進を図り，もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成元.　６．３０
しゅん工　　平成２．　８．　７
開　　館　　平成２．１０．１０

（４）概　　要
ア　敷地面積　　３，７９１㎡
イ　延床面積　　１，３５２㎡
ウ　構　　造　　鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
エ　施設内容　　ホール（４１７㎡），講堂（１５１㎡），図書室（６１㎡），和室（４４㎡）

研修室（５６㎡），調理実習室（９８㎡），その他（５２５㎡）

（５）建 設 費　　３８６，７４３千円
・　財源内訳　　道補助金　　９０，３８６千円
　　市　　債　　１７３，６００千円
　　一般財源　　１２２，７５７千円

（６）利用状況

区　分	年度	１８		１９		２０	
	項目	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）
ホ　ー　ル		475	9,191	488	9,290	479	9,373
研 修 室 （ 和 ）		257	2,674	192	2,086	184	2,188
研 修 室 （ 洋 ）		345	4,098	404	4,111	374	3,949
講　堂		461	11,012	539	13,739	528	10,396
調理実習（加工）室		371	1,943	378	1,935	366	1,753
図　書　室		229	4,735	230	5,698	229	5,936
計		2,138	33,653	2,231	36,859	2,160	33,595

３　旭川市東旭川農村環境改善センター （管理：市民活動課）

（１）所 在 地　　旭川市東旭川町上兵村５４４番地

（２）目　　的
　農村地域における生産及び社会活動を支援し，並びに農村と都市との交流の促進を図り，もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成元.　６．３０
　　しゅん工　　平成２．１１．２５
　　開　　館　　平成２．１１．３０

（４）概　　要
　ア　敷地面積　　２０，５４３㎡
　イ　延床面積　　１，１５２㎡（専用９２７㎡，公民館共用部分２２５㎡）
　ウ　構　　造　　鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建
　エ　施設内容　　ホール（５４８㎡），研修室（和）（８９㎡），研修室（洋）（４９㎡），
　　調理実習室（加工）（８９㎡），その他（３７７㎡）

（５）建 設 費　　３８５，６３７千円
・　財源内訳　　道補助金　　１５０，２８３千円
　　一般財源　　２３５，３５４千円

（６）ふれあい兵村公園

ア　所 在 地　　旭川市東旭川町上兵村（東旭川農村環境改善センター敷地内）

イ　沿　　革　　着　　工　　平成３．　９．　９

しゅん工　　平成３．１１．１５

開　　園　　平成４．　６．２１

ウ　面　　積　　６，０２１㎡

エ　施　　設　　多目的広場（ゲートボール場３面），見晴台，遊水路，テーブル，ベンチ

オ　建 設 費　　３１，０００千円

・　財源内訳　　道補助金　　１５，０００千円

一般財源　　１６，０００千円

（７）利用状況

区　分			年度	１８		１９		２０	
			項目	回数（回）	人数（人）	回数（回）	人数（人）	回数（回）	人数（人）
農村環境改善センター	研修室	和　室		249	6,072	229	5,115	290	5,414
		洋　室		279	4,637	320	5,498	318	4,377
	調理実習室			390	2,109	371	2,072	389	2,404
	ホ　ー　ル			676	23,834	607	17,212	596	18,410
	催物広場			2	600	0	0	0	0
	計			1,596	37,252	1,527	29,897	1,593	30,605

４　旭川市旭正農業構造改善センター　（管理・市民活動課）

（１）所 在 地　　旭川市東旭川町旭正

（２）目　　的

農村地域における生産及び社会活動を支援し，並びに農村と都市との交流促進を図り，もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成５．９．１７

しゅん工　　平成６．７．２９

開　　館　　平成６．８．２５

（４）概　　要

ア　敷地面積　　５，０００㎡

イ　延床面積　　４１９㎡

ウ　構　　造　　鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建

エ　施設内容　　農産加工室（９８㎡），畜産加工室（６０㎡），研修室（和）（７１㎡），

その他（１９０㎡）

（５）建 設 費　　２２４，２４１千円
・　財源内訳　　道補助金　　８９，０００千円
　　一般財源　　１３５，２４１千円

（６）利用状況

区　分	年度	１８		１９		２０	
	項目	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）
研 修 室 （ 和 ）		74	626	89	792	88	762
農 産 加 工 室		519	1,992	609	2,633	576	2,615
畜 産 加 工 室		151	798	161	901	168	1,001
計		744	3,416	859	4,326	832	4,378

５　旭川市永山ふれあいセンター （管理：市民活動課）

（１）所 在 地　　旭川市永山町１４丁目

（２）目　　的
　農村地域における生産及び社会活動を支援し，並びに農村と都市との交流の促進を図り，もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成３．８
　　しゅん工　　平成４．６
　　開　　館　　平成４．６

（４）概　　要
　ア　敷地面積　　３，９６６㎡
　イ　延床面積　　７６１㎡
　ウ　構　　造　　鉄筋コンクリート造平屋建
　エ　施設内容　　ホール（２１９㎡），農産加工室（１０２㎡），研修室（洋）（５５㎡），
　　研修室（和）（５９㎡），その他（３２５㎡）

（５）建 設 費　　２４４，３４０千円
・　財源内訳　　市　　債　　１６４，２００千円
　　一般財源　　８０，１４０千円

（６）利用状況

区　　分	年度	１８		１９		２０	
	項目	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）
ホ　　ー　　ル		477	5,902	674	7,944	668	6,540
研　修　室　（　洋　）		118	948	214	2,132	132	2,147
研　修　室　（　和　）		41	383	118	1,577	112	2,036
農　産　加　工　室		555	2,607	480	2,327	437	2,164
計		1,191	9,840	1,486	13,980	1,349	12,887

６　旭川市東鷹栖農村活性化センター（野土花（のどか））　（管理：市民活動課）

（１）所 在 地　　旭川市東鷹栖１０線１６号

（２）目　　的

農村地域における生産及び社会活動を支援し，並びに農村と都市との交流の促進を図り，もって本市の農業の振興に資することを目的とする。

（３）沿　　革

・　平成１２．１０．１１　　集会施設部分建設工事着工
・　平成１３．　３．２６　　集会施設部分建設工事しゅん工
・　平成１３．　４．２７　　部分供用開始
・　平成１４．　８．１２　　農産物処理加工施設部分建設工事着工
・　平成１５．　３．１４　　農産物処理加工施設部分建設工事しゅん工
・　平成１５．　６．　１　　開館

（４）概　　要

ア　敷地面積　　１１，０６８㎡
イ　延床面積　　１，３４６㎡
ウ　構　　造　　鉄筋コンクリート造（一部木造及び鉄骨造）平屋建
エ　施設内容　　研修室（和）（５８㎡），研修室（洋）（６６㎡），ホール（４９３㎡），
　　食品加工室（１０６㎡），農産加工室（６０㎡），その他（５６３㎡）

（５）建 設 費　　３０５，０２５千円

・　財源内訳　　道補助金　　１３６，０２１千円
　　市　　債　　１００，３００千円
　　諸収入　　５０，７００千円
　　一般財源　　１８，００４千円

（６）利用状況

区　分	年度	１８		１９		２０	
	項目	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）	回数(回)	人数（人）
ホ　　ー　　ル		303	4,839	326	6,618	342	7,675
研 修 室 （ 洋 ）		69	1,268	72	2,033	52	990
研 修 室 （ 和 ）		96	1,071	99	1,097	91	1,127
食 品 加 工 室		153	941	160	1,081	133	821
農 産 加 工 室		265	1,383	292	1,613	325	1,755
合　　計		886	9,502	949	12,442	943	12,368

７　旭川市２１世紀の森施設 （管理：スポーツ課）

（１）所 在 地　　旭川市東旭川町瑞穂

（２）目　　的

農村と都市との交流を促進し，並びに森林及び水辺空間における自然とのふれあいを通じて市民の心身の健康に寄与することを目的とする。

（３）沿　　革

年　度	施　設　区　分	事　業　内　容
Ｓ６１～Ｓ６２	中鶴根山展望台 （北海道立旭川２１世紀の森， 自然教育学習の森ゾーン）	展望台
Ｓ６３～Ｈ２	ログハウス・タルハウス	ログハウス，タルハウス，炊事棟，屋外トイレ，駐車場
Ｈ２～Ｈ４	ファミリーゾーンキャンプ場施設	キャンプ場，林間歩道 総合案内施設，バンガロー 炊事棟，バーベキューハウス 屋外トイレ，休憩施設，丸太遊具施設 外灯，駐車場
Ｈ６	２１世紀の森の湯	浴場
Ｈ８～Ｈ１１	ファミリーゾーン水辺広場	せせらぎ水路，人道橋，東屋，屋外トイレ，駐車場
Ｈ９～Ｈ１７	せせらぎ交流広場	パークゴルフ場，多目的広場，屋外トイレ 東屋，せせらぎ水路，駐車場
Ｈ１１～Ｈ１７	ふれあい広場	キャンプ場，屋外トイレ，炊事棟 イベント広場，円形ステージ，東屋 展望台，展望広場，駐車場

（４）概　　要

ア　中鶴根山展望台（「北海道立旭川２１世紀の森」自然教育学習の森ゾーン）

施　設　名	規　模　等	備　　考
中鶴根山展望台	高さ　２７　ｍ	鉄骨造，昭和６１年１１月完成

①　建 設 費　　６３，０３０千円
②　利用期間　　５月１日～１０月３１日

イ　ログハウス・タルハウス

施　設　名	規　模　等	備　　考
ログハウス	２９８．３８　㎡	木造２階建　　１　棟
タルハウス	４　㎡	樽風キャビン　　８　棟
炊事棟		１　棟
屋外トイレ	２７．５４　㎡	木造平屋　　１　棟
駐車場		約５０台分

①　建 設 費　　６４，５７０千円
②　利用期間　　ログハウスは通年（１２月３０日から翌年の１月４日を除く）
その他の施設は５月１日～１１月３０日

ウ　ファミリーゾーンキャンプ場施設

施　設　名	規　模　等	備　　考
キャンプ場	１７，０００　㎡	キャンプ　　９６　張
林間歩道	１，０１４　ｍ	
総合案内施設	１２７．１７　㎡	１　棟
バンガロー	１８．８１　㎡	８　棟
炊事棟		２　棟
バーベキューハウス	２８．８０　㎡	２　棟
屋外トイレ		２　棟
休憩施設	１０．２４　㎡	１　棟
丸太遊具施設		２０ポイント×１　式
外灯		２６　基
駐車場	５，１００　㎡	２３０台分

①　建 設 費　　４００，２８２千円
②　利用期間　　５月１日～１１月３０日（融雪及び降雪状況等により変更）

エ　２１世紀の森の湯

施　設　名	規　模　等	備　　考
２１世紀の森の湯	６４．８　㎡	鉄骨造平屋建，脱衣所，浴室，トイレ（各男女別），玄関

①　建 設 費　　２２，９１２千円
②　利用期間　　５月１日～１１月３０日

オ　ファミリーゾーン水辺広場

施　設　名	規　模　等	備　　考
湿生植物の池	１，６４８　㎡	
せせらぎ水路	２７５　m	
人道橋		２　箇所
東屋		５　棟
屋外トイレ		１　棟
駐車場		３台分

①　建 設 費　　６３７，６８４千円（道営事業）
②　利用期間　　５月１日～１１月３０日
③　全体面積　　０．８ｈａ

カ　せせらぎ交流広場

施　設　名	規　模　等	備　　考
パークゴルフ場	１４，４００　㎡	２コース　１８　ホール
多目的広場	７，０００　㎡	サッカーコート　１　面
屋外トイレ		２　棟
東屋		３　棟
せせらぎ水路	４００　m	
駐車場（パークゴルフ場近く）		４５　台分
駐車場（多目的広場近く）		約５０　台分

①　建 設 費　　６１７，７０５千円（道：５７９，７１３千円，市：３７，９９２千円）
②　利用期間　　５月１日～１１月３０日（融雪及び降雪状況等により変更）
③　全体面積　　８ｈａ

キ　ふれあい広場

施　設　名	規　模　等	備　　考
キャンプ場	１０，０００　㎡	キャンプ　４７　張
屋外トイレ		１　棟
炊事棟		１　棟
イベント広場	１２，６００　㎡	
円形ステージ		
東屋		３　棟
展望台	１１　m	
展望広場	１，６１７　㎡	
駐車場（屋外トイレ近く）		２５　台分
駐車場（キャンプサイト内）		４７　台分
駐車場（砂利）		約８４　台分

①　建 設 費　　３９５，５７８千円（道：３３４，５２８千円，市：６１，０５５千円）
②　利用期間　　５月１日～１１月３０日（融雪及び降雪状況等により変更）
③　全体面積　　４．８ｈａ

（５）利用状況
平成２０年度　ログハウス・タルハウス１，４９４人　ファミリーゾーン６，１３０人
21 世紀の森の湯１９，４４０人　せせらぎ交流広場　１１，３２７人
ふれあい広場　４，６６７人

８　嵐山レクリエーション施設（管理：スポーツ課）

（１）所 在 地　　旭川市江丹別町嵐山

（２）目　　的
山村地域における農村と都市との交流を促進し，並びに市民の心身の健全な発達及び生涯にわたり楽しむことができるスポーツの振興を図ることを目的とする。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成１４．　７．　９
しゅん工　　平成１８．　１．３１
開　　設　　平成１８．　５．３０

（４）概　　要
ア　総 面 積　　約１６ｈａ
イ　施設概要

施設概要	施　設　内　容
パークゴルフ場	ひだまりエリア５コース４５ホール（３．５ｈａ） そよかぜエリア３コース２７ホール（１．５ｈａ） 〔合計　８コース７２ホール（面積５ｈａ，距離３，３６３ｍ)〕
各種広場及び施設	デイキャンプ場（２，８００㎡，バーベキュー広場含む） 芝生広場（３，８００㎡） 冒険広場（１０，０００㎡，トリム遊具等） こもれび広場（５６０㎡，森林散策路延長５８０ｍ） 展望広場（３７０㎡），東屋（６棟），炊事棟，倉庫（１１４㎡）
センターハウス	受付，ロビー，食堂，売店，休憩所，会議室，シャワー室，トイレ
駐車場	第１駐車場（センターハウス前）９４台＋バス２台 第２駐車場（炊事棟前）　　７０台 〔合計　１６６台（うちバス２台)〕
屋外トイレ	４箇所（多用途便所併設）
その他施設	雨水処理施設，給排水設備，電気設備

ウ　使用期間　　５月１５日～１０月３１日（融雪及び降雪状況等により変更）
エ　使用時間　　５月１５日～　８月３１日　午前８時～午後７時
９月　１日～　９月３０日　午前８時～午後６時
１０月　１日～１０月３１日　午前８時～午後５時

（５）建 設 費　　１，６３４，４７４千円（市：１，３３７，０１６千円，道：２９７，４５８千円）

（６）利用状況
平成２０年度　パークゴルフ場３９，６４４人　デイキャンプ場３０８人　芝生広場５３１人
会議室９３９人　シャワー室９人

９　とみはら自然の森

（１）所 在 地　　旭川市江丹別町富原（市有林内）

（２）目　　的

　林業の振興や森林レクリエーション推進のため市有林の高度利用を図り，市民の自然・環境に対する意識の醸成を図ることを目的として開設した。

（３）沿　　革　　着　　工　　平成　９．１０．３１
　　しゅん工　　平成１２．　３．　１
　　開　　園　　平成１２．　７．２４

（４）概　　要

ア　敷地面積　　５８．６ｈａ
イ　建　　物　　木造平屋　〈３　棟〉
ウ　施設内容　　ふれあい館〈管理棟〉（１２９．５㎡），こもれび館〈休憩所〉（６２．４㎡），どんぐり館〈作業所〉（６８．０㎡），その他（林間広場，遊歩道）
エ　使 用 料　　無料
オ　利用期間　　５月１２日～１０月の最終日曜日（期間中無休）
カ　使用時間　　午前９時～午後５時

（５）建 設 費　　４９２，３１５千円
・　財源内訳　　道補助金　　３２６，０６９千円
　　市　　債　　１１７，９００千円
　　一般財源　　４８，３４６千円

（６）利用状況

年　　度	１８	１９	２０
入園者数（人）	３，３３５	２，５８４	１，４７７

１０　農村公園

（１）　名称及び位置等

名　　称	所在地	面積	主な公園施設
さくらおか公園	東旭川町東桜岡	4,000.54 ㎡	休憩所（陶芸室を兼ねる） ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ場（2 面）
記念坂公園	東旭川町米原	1,762.96 ㎡	遊歩道・小公園・遊具・池
永山担い手公園	永山町１０丁目	625.00 ㎡	四阿・園路・せせらぎ水路
共栄みどりの広場	神居町共栄	1,620.00 ㎡	四阿・園路・駐車場
上雨紛水辺広場	神居町上雨紛	1,866.77 ㎡	四阿・ｼｪﾙﾀｰ・歩道橋・せせらぎ水路・修景池
忠別ふれあい公園	東旭川町忠別	27,344.00 ㎡	ｴﾝﾄﾗﾝｽ広場・ﾊﾟｰｺﾞﾗ・園路・芝生広場（ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場 18 ﾎｰﾙ併設）・ﾄｲﾚ・駐車場

（２）　目　　的

農村地域の生活環境の改善や農村の持つさまざまな魅力を生かした都市との共生・交流などを促進する場を提供するために設置した。

（３）　沿　　革

農業農村整備事業により，平成３年から農業の振興，農村の定住条件の改善及び農村の持つ様々な魅力を生かした都市との共生・交流などを目的として農村公園を整備してきたが，平成１８年度をもって一定の整備を終えたことから，平成１９年度に農村公園条例を制定し，「公の施設」として広く市民の利用に供している。

１１　飲雑用水施設

農政部所管の水道施設は，農村地区における農業者への安全・安心な生活用水の供給と家畜用水等への利用による営農の促進を行うため，国や道の開墾建設事業，開拓地整備事業などで整備し，完了後は旭川市に譲与された。

（１）　飲雑用水施設の概要　　(H21.4.1 現在)

施　設　名	共栄地区 専用水道施設	神華地区 飲料水供給施設	春日地区 飲料水供給施設	春志内地区 飲料水供給施設	新開地区 飲料水供給施設	共有地地区 飲料水供給施設
所在地（地区）	神居町共栄	神居町神華	江丹別町春日	神居町春志内	西神楽南 14 号	西神楽南 15 号
設 置 年 度	昭 33 平元（改築）	昭 28 昭 58（改築）	昭 36 昭 51（改築）	昭 39 昭 45（改築）	昭 36 昭 61（改築）	昭 40 昭 56（改築）
給水戸数（戸）	66	16	19	2	23	13
浄水処理方法	急速ろ過処理	緩速ろ過処理	緩速ろ過処理	緩速ろ過処理	急速ろ過処理	緩速ろ過処理
給水能力（㎥/日）	210	59.8	71.7	56.3	160	15
原水の種類	伊野川 河川表流水	ポン雨紛２号川 河川表流水	鱒取川 河川表流水	神居第１線川 河川表流水	新開１５号川 河川表流水	共有地沢川
給 水 区 域	神居町共栄	神居町神華	江丹別町春日	神居町春志内	西神楽南 13,14,15 号 （新開地区）	西神楽南 16,17 号 （共有地地区）

Ｘ　農業委員会

昭和２６年　７月２０日　　農業委員会等に関する法律の制定施行により，旭川市旭川，旭川市旭新の２委員会が発足する。
昭和３０年　４月　１日　　神居，江丹別両村の合併により，旭川市旭川，旭川市旭新，旭川市神居，旭川市江丹別の４委員会となる。
昭和３２年　７月２０日　　旭川市旭川，旭川市旭新を統合し，旭川市旭川農業委員会と，旭川市神居，旭川市江丹別を統合し，旭川市江神農業委員会の２委員会となる。
昭和３６年　４月　１日　　永山町の合併により，旭川市旭川，旭川市江神，旭川市永山の３委員会となる。
昭和３８年　７月２０日　　３委員会を統合し，旭川市旭川農業委員会となる。
昭和３８年　８月１５日　　東旭川町の合併により，旭川市旭川，旭川市東旭川の２委員会となる。
昭和４３年　３月　１日　　神楽町の合併により，旭川市旭川，旭川市東旭川，旭川市神楽の３委員会となる。
昭和４４年　７月２０日　　３委員会を廃止し，旭川市農業委員会となる。
昭和４６年　３月　２日　　東鷹栖町の合併により，旭川市，旭川市東鷹栖の２委員会となる。
昭和４７年　７月　３日　　旭川市東鷹栖農業委員会を廃止し，その区域を旭川市農業委員会の区域に編入する。

１　農業委員会の活動

農業委員会は，農地制度の基本理念を踏まえ，効率的かつ安定的な農業経営を育成することを基調として，本市農業の指向する適切な対策を講ずるよう努力を続けている。

また，農家及び農業者の意見を代表する機関として，農業振興対策について市に対し建議を行っている。

なお，日常活動としては，農地法，その他関係法規に照らし，農地等の事務処理を行うとともに，農業者年金の窓口事務のほか，委員会独自の活動として農地移動適正化あっせん事業，農業後継者対策，農業青年会議所の活動支援等を行い，本市農業の健全な発展に寄与することに努めている。

（１）委員会構成

平成２１年４月１日現在

区　分	選挙による委　　員	推　せ　ん　に　よ　る　委　員					合　計
		農業協同組合	農業共済組合	土地改良区	市議会	小　計	
委員数（人）	３０	４	１	１	４	１０	４０

（２）会議開催状況

平成２０年度

区分	総　　会	運営委員会	委員協議会	農地部会	農政部会	特定委員会	計
回数	３	５	１	１２	７	５	３３

（３）農業委員会選挙人名簿登録人員

平成２１年３月３１日現在

区分＼選挙区	１　区	２　区	３　区	４　区	５　区	６　区	計
世　　帯	600	331	255	64	.345	224	1,819
人　　数	1,277	760	564	139	818	487	4,045

選挙区域　　１区～東旭川・旧市内の一部　２区～神楽・旧市内の一部　３区～神居　４区～江丹別
５区～東鷹栖・旧市内の一部　６区～永山・旧市内の一部

資料：旭川市選挙管理委員会

２　農地業務

（１）農地移動適正化あっせん事業（平成２０年度）

区分＼地区		旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
所 有 権	件　　数	0	0	6	1	1	3	3	14
	面積(ha)	0.00	0.00	20.42	2.01	3.41	17.19	9.21	52.24

（２）利用権設定等促進事業（平成２０年度）

区分＼地区		旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
所 有 権	件　　数	0	0	6	2	3	5	3	19
	面積(ha)	0.00	0.00	20.42	5.19	13.94	33.16	9.21	81.92
賃 貸 権	件　　数	6	22	11	69	183	63	67	421
	面積(ha)	6.77	60.19	50.02	128.31	383.51	138.17	170.25	937.22
使用貸借権	件　　数	0	0	0	0	1	0	0	1
	面積(ha)	0.00	0.00	0.00	0.00	4.22	0.00	0.00	4.22
計	件　　数	6	22	17	71	187	68	70	441
	面積(ha)	6.77	60.19	70.44	133.50	401.67	171.33	179.46	1,023.36

（３）農地転用の推移（平成２０年度）

区分＼用途	住　宅	道　路	工　場	そ の 他	計
件　　数	48	0	19	13	80
比率（%）	60.0	0.0	23.8	16.2	100.0
面　積（ha）	1.70	0.00	7.38	0.95	10.03
比率（%）	16.9	0.0	73.6	9.5	100.0

（４）農地事務処理状況（平成２０年度）

条項・区分＼地区		旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
第 3 条	件　　数	0	9	1	2	29	13	12	66
	面積(ha)	0.00	23.35	2.33	2.69	45.78	72.81	24.41	171.37
第 4 条	件　　数	3	1	0	8	5	3	3	23
	面積(ha)	0.11	0.04	0.00	0.88	0.22	0.98	0.23	2.46
第 5 条	件　　数	22	3	0	12	6	5	9	57
	面積(ha)	0.86	0.12	0.00	3.63	0.89	0.21	1.86	7.57
第 20 条	件　　数	2	7	0	20	62	21	14	126
	面積(ha)	0.77	17.14	0.00	38.38	124.34	39.35	38.46	258.44
現 地 目	件　　数	65	24	5	27	42	25	21	209
	面積(ha)	2.41	9.30	1.79	0.97	6.42	11.85	5.08	37.82

（５）嘱託登記（平成２０年度）

件数・筆数＼区分	所有権移転	名義人表示変更	地 目 変 更	計
件　　数	17	3	3	23
筆　　数	75	19	9	103

＊　嘱託登記に関する手数料は一切徴収していない。

（６）小作料標準額（１０ａ当たり）

田	農　地　区　分	A	B	C	D
	小作料標準額（円）	１４，５００	１２，４００	１０，５００	９，０００
畑	農　地　区　分	上	中	下	
	小作料標準額（円）	３，８００	３，２００	２，４００	

＊　平成２１年１月１日から適用

３　農業者年金業務

農業者の老後の生活の安定，福祉の向上に資するとともに，後継者移譲による経営の若返り及び第三者移譲による経営規模の拡大という社会保障と農業近代化の両面を目的として発足した。

昭和４９年から年金支給の一つである死亡・脱退一時金の支給業務が開始され，また，昭和５１年から経営移譲年金，昭和５６年から農業者老齢年金の本格的な年金支給が開始されている。

また，農業者年金の加入者，受給者の連携を図り，農業者年金制度の拡充強化のための諸対策を推進することを目的として，旭川市農業者年金協議会が昭和６１年３月に設立された。

なお，平成１４年１月１日には，農業の持続的発展のための担い手の確保，育成及び経営資源の円滑な継承を目的とした農業者年金制度の一部改正が行われ，それに伴い，従来の「強制加入」から「任意加入」に変更された。

（１）農業者年金加入状況（平成２１年３月末現在・新制度）　　単位：人

	あさひかわ	あさひかわ（神居）	あさひかわ（永山）	東旭川	あさひかわ（旭正）	東神楽（西神楽）	たいせつ	計
加入者累計	３	１４	２８	２９	４０	５１	６１	２２６

（２）農業者年金受給裁定者数（平成２０年度）　　単位：人

区分＼農協		あさひかわ	あさひかわ（神居）	あさひかわ（永山）	東旭川	あさひかわ（旭正）	東神楽（西神楽）	たいせつ	計
旧制度	経営移譲年金	0	0	2	1	1	3	0	7
	農業者老齢年金	2	2	2	6	0	4	6	22
新制度	農業者老齢年金	1	0	4	3	0	4	0	12

（３）死亡一時金等支給実績（平成２０年度・旧制度）

区分＼農協	死亡一時金		脱退一時金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
あさひかわ	0	0	0	0
あさひかわ（神居）	0	0	0	0
あさひかわ（永山）	0	0	0	0
東旭川	1	1,141	0	0
あさひかわ（旭正）	0	0	0	0
東神楽（西神楽）	0	0	0	0
たいせつ	0	0	0	0
計	1	1,141	0	0

４　農業後継者対策

市，農業改良普センター及び各農業協同組合と連携して，後継者の育成，確保対策等を推進している。

（１）事業内容
　ア　新規就農希望者への対応
　イ　農業青年会議所の活動支援
　ウ　農業青年配偶者対策の推進

（２）関係業務
　ア　農地等相続税・贈与税（生前一括贈与）納税猶予に関する証明等
　イ　実績（平成２０年度）

新規の納税猶予（戸）	0
３年ごとの継続届出（戸）	8

５　農業情報の提供活動（平成２０年度）

（１）農業委員会だよりの発行
　ア　事業内容　　市内全農家に配布し，農業諸情報の提供に努めている。
　イ　発行時期　　９月，３月
　ウ　発行部数　　各４，０００部

６　証明関係取扱状況（平成２０年度）

（１）有料

区　　分	現地目	耕　作	受益地	受　理	その他	計
件　　数	209	229	0	0	0	438
金　額　（円）	245,900	68,700	0	0	0	314,600

＊１　証明書の交付（３号を除く）１件につき　　３００円
＊２　文書の謄本・抄本の交付　　１件につき　　３００円
＊３　現地目証明書の交付　　１件１筆につき　　１，０００円
　　現地目証明書の交付　　１筆加えるごと　　３００円

（２）免除

区　分	受益地	耕作	生前贈与	不動産取得税	その他	計
件　数	1	2	9	0	0	12

（３）無料

区　　分	耕　作	買受適格	そ の 他	計
件　　数	3	2	0	5

7　農業農村振興施策に関する建議

農業従事者の高齢化や後継者の減少，農畜産物の価格低迷による収益性の低下，農村地域における過疎化の進行など，本市農業を巡る情勢は一段と厳しさを増しているところであるが，農業委員会は，厳しい農業情勢に対応しながら旭川農業を発展させ，地域の農業・農村の振興に資する各種政策の実現を目指し，平成２０年１１月３０日市長に対し次のとおり建議を行った。

（１）平成２１年度旭川市農業農村振興施策に関する建議

ア　未来を見据えた担い手の育成

(ｱ) 後継者に対する支援の充実

将来にわたり地域農業を支え，守りの要となる中核農業者を確保・育成するため，特に既存農家を中心とする後継者に対し，重点的かつ充実した支援を行うこと。

また，新たな担い手となる就農希望者が，安心できる研修体制やその方法の効果的な対策に取り組むこと。

(ｲ) 高品質農畜産物による安定経営の実現

担い手を確保するためには，安定した生産収益の維持が不可欠であることから，高付加価値型の農畜産物の生産を目指し，クリーン・エコ農法による旭川ブランドの確立を図り，収益の高い多様な経営展開の実現に向けた取り組みを推進すること。

(ｳ) 担い手への農地集積と圃場整備の促進

経営の安定化に向けた規模拡大による作業効率の向上や生産コストの削減を図るため，農地の面的集積及び圃場整備対策を一層促進していくよう支援対策の強化を図ること。

(ｴ) フロンティアスピリット溢れる取り組みへの支援と情報提供

若い感性で新しい経営に取り組む担い手に対し，新技術や多様化する販売方法などの情報を提供し，その実現に向けた支援策を講じること。

イ　地域農業の保守

(ｱ) 多様な経営形態が存在し補完し合える関係の維持

農村社会の維持及び農村環境の保全には，地域住民と農業者が一丸となって取り組むことが不可欠であり，また個々の農家が，お互いの役割を再認識し，地域の特性を生かした多様な経営形態を維持する中で，共助・共生を目指す対策を講じること。

(ｲ) 離農者への対策と跡地への就農促進

高齢化に伴う経営者の離農が増加していくなか，担い手への経営継承を適切に推進し，遊休農地や耕作放棄地の発生防止・解消に努めること。

また，農業に関する優れた知識と技術を有する離農者が多数存在することから，地域における人材活用の方策を講じること。

(ｳ) 耕作不利地への重点的対策と有効活用

中山間地域等の耕作不利地を維持していくことは，将来に向けた農村環境の保全等を図るうえでも重要であり，多大な費用と労力を要することから，重点的な支援や有効活用等を含めた抜本的な方策を講じること。

(ｴ) 食品加工試験研究に関する事業の推進

地場農畜産物の高付加価値化による利用拡大に重点を置き，それに向けた優良企業とのコーディネートを図るなど，地域農業の振興に資する事業展開を推進すること。

ウ　都市と農村の共生

(ｱ) 直売所やグリーンツーリズムでの交流活動の促進

都市住民に食と農への理解を深める機会を広く提供する方法として，直売所やグリーンツーリズムは，重要な役割を担っていることから，多くの農業者が積極的に参加できるよう各種の情報提供や支援体制の充実を図っていくこと。

(ｲ) 食育政策への対応

食の問題や農業・農村の役割と現状についての理解を深めるためには，家庭や学校での教育が重要であることから，特に子供に対しては，学校給食を通じて身近な地場農畜産品を食材に活用するなど，具体的な取り組みを行うこと。

(ｳ) 消費者に対する情報発信と要望収集

地場農畜産物の販路拡大に向け，消費者へ積極的にＰＲ活動すると伴に，消費者ニーズを把握し，生産現場に反映する取り組みを推進すること。

（２）国及び道に対する要望・要請

ア　直接農業所得政策の確立

イ　安定的な再生産に向けた米政策の拡充

ウ　農業農村整備事業の農業者負担軽減の拡大

エ　認定農業者に対するメリットの拡充

オ　中山間地域等直接支払制度の要件緩和

カ　農業者向けの情報提供システムの構築

キ　鳥獣の被害予防・駆除対策

ク　農業関係の税制改正

(ｱ) あっせん及び農地保有合理化促進事業による農地等の譲渡所得特別控除額の大幅引き上げ

あっせん	現　行	８００万円を３，０００万円に
合理化事業	現　行	１，５００万円を３，０００万円に

(ｲ) あっせん及び農地保有合理化促進事業による農地等の譲渡所得に関る長期譲渡所得税率の軽減

現行国税　　１５％を１０％に

(ｳ) 農地等の相続税・贈与税の納税特例制度を受けている農地等について，農業経営基盤強化促進法の規定に基づき，使用収益権の設定をした場合，当該農地等の納税猶予の継続を認める特例措置の創設

(ｴ) 農地生前一括贈与に関る租税特別措置法の改善として，公共用地に譲渡した場合，納税猶予額の全部又は一部の免除

(ｵ) 農地等を事業用資産として，農地取得資金融資を受け取得した場合の農業所得特別控除制度の新設

(ｶ) 経営継承時の経営安定のため，経営継承から一定期間，所得税や不動産取得税･固定資産税の軽減など優遇措置を講ずること

ＸＩ　資料統計編

１　基礎資料

（１）　農家数

ア　地区別経営耕地別農家数

平成１７年２月１日現在（単位：戸）

区　分	総農家数	1.0ha未満	1.0 ～ 3.0ha	3.0 ～ 5.0ha	5.0 ～10.0ha	10.0 ～20.0ha	20.0 ～30.0ha	30.0ha 以上
旧市内	49	30	12	4	2	1	0	0
神　居	240	45	85	46	35	22	4	3
江丹別	76	12	26	16	9	5	2	6
永　山	253	72	68	44	29	32	7	1
東旭川	656	132	193	126	111	58	18	18
神　楽	319	60	57	68	60	40	18	16
東鷹栖	381	83	34	67	94	79	23	1
計	1,974	434	475	371	340	237	72	45

資料：世界農林業センサス

イ　経営耕地面積規模別農家数の推移

各年２月１日現在（単位：戸）

年　　次	総農家数	1.0ha未満	1.0～ 3.0ha	3.0～ 5.0ha	5.0～ 10.0ha	10.0～ 15.0ha	15.0ha 以上
平成２年	3,751	738	1,067	1,045	687	136	78
平成７年	2,940	621	748	699	560	183	129
平成12年	2,431	552	589	513	447	166	164
平成17年	1,974	434	475	371	340	10.0～ 20.0ha 237	20.0～ 30.0ha 72
							30.0ha 以上 45

資料：世界農林業センサス

ウ　専兼別農家数の推移

各年２月１日現在（単位：戸）

年　　次	総農家数(戸)	専　業　別　農　家　数　(戸)		
		専　業	１　兼	２　兼
昭和60年	4,434	1,201	1,659	1,574
平成２年	3,751	1,093	1,381	1,277
平成７年	2,940	918	1,155	867
平成12年	2,431	762	772	897
平成17年	1,974	731	570	673

資料：世界農林業センサス

（２）地区別農業専従者（150日以上）数

各年２月１日現在（単位：人）

年　　次	総　数	旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖
平成２年	3,980	99	572	118	584	1,225	680	702
平成７年	3,391	94	483	95	468	997	579	675
平成12年	2,750	70	408	62	345	826	498	541
平成17年	2,427	36	321	61	318	726	458	507

資料：世界農林業センサス

（３）農業生産量

ア　農産物生産量

（単位：ｔ）

年　度		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
水　稲		40,800	40,800	39,100	35,800	30,300	34,300	39,500	38,800	40,100	39,900
畑作物	麦　類	427	581	1,320	1,300	2,580	2,730	2,270	2,200	2,700	2,640
	豆　類	1,287	1,131	1,440	1,540	1,823	1,602	1,782	2,166	1,382	1,533
	ばれいしょ	(4,446)	(4,307)	(4,731)	(5,980)	(5,148)	(4,674)	(3,844)	(4,385)	(4,394)	(4,706)
	てん菜	7,770	8,640	9,700	9,940	10,583	11,100	10,400	10,900	13,600	12,900
	そ　ば	521	531	466	502	471	349	496	818	563	507
	野　菜	17,297	15,077	15,386	16,006	13,687	12,561	10,765	11,073	10,634	10,870
	果　樹	834	799	754	834	881	399	754	709	775	590
	飼料作物	3,370	4,268	1,366	1,418	1,298	1,770	2,240	2,870	1,050	1,476
	牧　草	86,400	79,692	94,598	87,754	51,026	94,600	98,600	98,300	52,694	56,066
計		158,706	151,519	164,130	155,094	112,649	159,411	166,807	167,836	123,498	126,482

※　ばれいしょは，野菜の内数として処理してある。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

イ　畜産物生産量

年　度		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
子畜生産	乳　牛（頭）	817	803	774	740	680	641	637	658	655	646
	肉　牛（頭）	76	66	62	64	70	78	80	70	74	90
	豚　（頭）	4,063	3,767	4,334	4,130	3,112	3,195	3,160	3,569	3,348	4,965
	馬（頭）	0	0	0	15	16	25	19	8	4	4
	初妊(ホル)(頭)	99	56	57	51	40	55	44	28	60	45
生　乳（ｔ）		6,848.6	6,449.5	6,192.7	6,012	5,538	5,429	5,444	5,231	5,167	5,048
枝肉生産	乳　牛（ｔ）	524.6	555.2	550.2	488	412	406.3	389.8	529.1	596.4	502.5
	肉　牛（ｔ）	167.9	148.6	124.8	131.4	126.7	89.5	56.0	108.1	163.8	303.1
	豚　（ｔ）	2,729	2,827	2,811	2,796.7	2,625.9	2,495.6	2,403.9	2,375.0	2,473.6	2669.1
	馬　（頭）	93	53	53	78	43	34	19	7	11	9
	鶏　（羽）	78,754	77,864	76,219	95,781	116,161	112,878	111,454	113,986	113,847	113,746
鶏　卵（ｔ）		1,786.3	1,766.1	1,728.8	2,172.5	2,635.9	2,560.3	2,528.0	2,585.5	2,582.3	2,580.0

資料：旭川市農政部

ウ　水産物飼養面積

（単位：ha）

年　度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
鯉	0.9	0.9	0.9	1	1	1	1	0	0	0

資料：旭川市農政部

（４）農業生産額

ア　農業生産額の推移

２０年度は推定値（単位：千円）

年度	農　　産	畜　　産	水　　産	計
11	14,524,210	2,895,034	7,860	17,427,104
12	13,804,279	2,826,277	6,860	16,637,416
13	13,327,909	2,661,845	6,730	15,996,484
14	12,339,379	2,759,830	7,154	15,106,363
15	12,374,952	2,423,365	5,712	14,804,029
16	11,169,873	2,567,730	4,286	13,741,889
17	11,939,741	2,527,879	4,470	14,472,090
18	12,228,001	2,578,694	0	14,806,695
19	12,514,857	2,725,123	0	15,239,980
20	11,465,763	3,052,300	0	14,518,063

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

イ　農産物生産額

２０年度は推定値（単位：百万円）

年　　度		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
水　　稲		9,247	9,090	8,410	7,340	7,470	6,190	7,160	7,360	8,020	7,473
畑作物	麦　　類	71	98	220	214	416	436	360	343	406	419
	豆　　類	367	320	375	385	440	443	490	544	368	403
	ばれいしょ	(191)	(168)	(141)	(185)	(210)	(166)	(164)	(166)	(178)	(188)
	てん菜	131	145	165	168	178	186	173	191	241	223
	そ　　ば	145	154	139	149	149	119	169	206	141	129
	野　　菜	3,409	2,840	2,812	2,869	2,725	2,639	2,259	2,341	2,406	2,149
	果　　樹	175	162	130	194	277	123	241	154	230	92
	花　　き	352	306	304	301	296	256	272	269	269	111
	飼料作物	41	51	16	17	16	21	27	34	13	18
	牧　　草	586	638	757	702	408	757	789	786	421	449
畑作物計		5,277	4,714	4,918	4,999	4,905	4,980	4,780	4,868	4,495	3,993
農産計		14,524	13,804	13,328	12,339	12,375	11,170	11,940	12,228	12,515	11,466

※　ばれいしょは，野菜の内数として処理してある。

※　H20年度の花き生産額は切花と花壇苗のみの合算値。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

ウ　畜産物生産額

（単位：百万円）

年　　度		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
子畜生産	乳　牛	59	81	91	82	77	76	76	66	72	64
	肉　牛	10	17	13	12	26	22	33	28	37	17
	豚	67	58	76	79	47	58	53	66	68	114
	馬	0	0	0	1	1	14	12	5	2	2
	初妊(ホル)	33	20	25	19	17	23	22	11	22	16
生　　乳		502	465	447	438	326	320	320	303	299	338
枝肉生産	乳　牛	371	437	294	262	278	338	322	441	458	384
	肉　牛	306	218	163	180	203	154	99	137	187	312
	豚	1, 140	1, 163	1, 233	1, 274	1, 024	1, 096	1, 068	1, 051	1, 130	1, 294
	馬	53	28	26	32	21	16	13	5	7	4
	鶏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鶏　　卵		354	339	294	381	403	451	510	466	443	507
計		2, 895	2, 826	2, 662	2, 760	2, 423	2, 568	2, 528	2, 579	2, 725	3, 052

資料：旭川市農政部

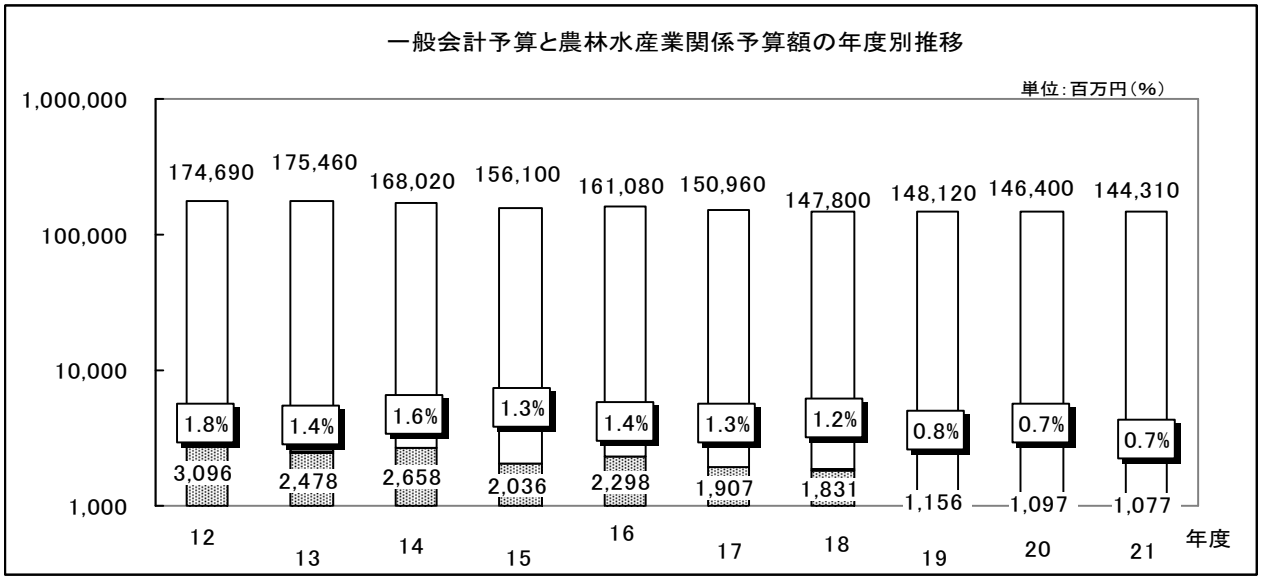
エ　水産物生産額

（単位：百万円）

年　度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
鯉	8	7	7	7	6	4	4	0	0	0

資料：旭川市農政部

（５）農林水産業関係予算額（市有林を含む）



２　農政資料

（１）農業農村振興条例による指導援助

ア　機械施設等導入（条例第４条適用）

年度	対象種別	組織数	参加農家数	事業費（円）	助成額（円）
H10	水稲	6	39	49,539,800	11,563,000
	畑作	4	64	56,964,600	12,000,000
	畜産	1	5	5,365,500	1,609,000
	複合	1	3	9,450,000	2,835,000
	計	12	111	121,319,900	28,007,000
H11	水稲	5	16	32,757,385	9,354,000
	畑作	4	28	41,296,500	8,252,000
	畜産	0	0	0	0
	複合	2	10	12,159,000	3,646,000
	計	11	54	86,212,885	21,252,000
H12	水稲	6	46	36,535,624	10,713,000
	畑作	4	JA西神楽と14	24,130,000	7,055,000
	畜産	0	0	0	0
	複合	1	2	4,567,500	1,370,000
	園芸	3	JA旭正と46	37,802,652	8,976,000
	計	14	２農協と108	103,035,776	28,114,000
H13	水稲	4	20	17,003,850	4,921,000
	畑作	8	60	55,856,987	11,723,000
	畜産	0	0	0	0
	複合	2	13	10,825,500	3,247,000
	園芸	0	0	0	0
	計	14	93	83,686,337	19,891,000
H14	水稲	2	12	5,302,500	1,060,000
	畑作	10	97	66,125,948	11,693,000
	複合	2	8	15,918,000	3,183,000
	計	14	117	87,346,448	15,936,000
H15	水稲	2	25	7,162,050	1,432,000
	畑作	3	43	2,148,300	428,000
	複合	0	0	0	0
	計	5	68	9,310,350	1,860,000
H16	水稲	1	22	1,512,000	756,000
	複合	1	16	3,150,000	1,575,000
	計	2	38	4,662,000	2,331,000
H17	畑作	1	30	13,996,500	6,998,000
	計	1	30	13,996,500	6,998,000
H18	畑作	1	223	7,980,000	3,990,000
	計	1	223	7,980,000	3,990,000
H19	畑作	1	33	5,565,000	1,669,000
	計	1	33	5,565,000	1,669,000
H20	計	0	0	0	0

イ　市場開拓等事業（条例第５条適用）

年　　度	対象種別	組　織　数	参加農家数	事　業　費（円）	助　成　額（円）
H6	畜　　産	4	8	6,832,600	2,019,000
H7	畜　　産	2	5	6,714,570	1,985,000
	農　　産	5	—	14,934,000	4,276,000
H8	畜　　産	2	6	6,792,026	2,035,000
	農　　産	3	—	11,708,500	3,511,000
H9	畜　　産	2	4	4,846,800	1,454,000
	農　　産	3	—	11,955,960	3,583,000
H10	農　　産	2	—	7,065,872	2,075,000
H11	農　　産	1	—	23,546,124	7,000,000
H12	農　　産	1	—	2,180,000	436,000
H13	農　　産	1	—	6,255,900	1,800,000
H20	農　　産	1	—	6,480,060	1,200,000

ウ　野菜・花き生産拡大事業（条例第６条適用）

年　　度	対象種別	組　織　数	参加農家数	事　業　費（千円）	助　成　額（千円）
H11	野菜・花き	1農協9組織	1,032	60,458	17,798
H12	野菜・花き	5農協8組織	952	99,147	25,223
H13	野菜・花き	3農協11組	887	78,197	23,173
H14	野菜・花き	2農協8組織	960	47,500	9,346
H15	野菜・花き	4組織	896	17,532	3,459
H16	野菜・花き	1農協6組織	770	11,401	2,256
H17	野菜・花き	4組織	740	8,042	1,583
H18	野菜・花き	3組織	700	4,098	818
H19	野菜・花き	２組織	680	5,055	705
H20	野菜・花き	２組織	600	2,310	461

資料：旭川市農政部

エ　農業経営基盤強化資金の利用状況（貸付額）

年　度	貸付額（千円）
H8	３２６，４２０
H9	１５９，８２０
H10	１５９，３８０
H11	３６，７７０
H12	５６，３５０
H13	７３，２００
H14	７４，７８０
H15	４６，７０１
H16	３０，０００
H17	０
H18	１８，４８０
H19	２８６，８２０
H20	１１８，５５０
計	１，３８７，２７１

資料：旭川市農政部

オ　農業経営改善資金の利用状況

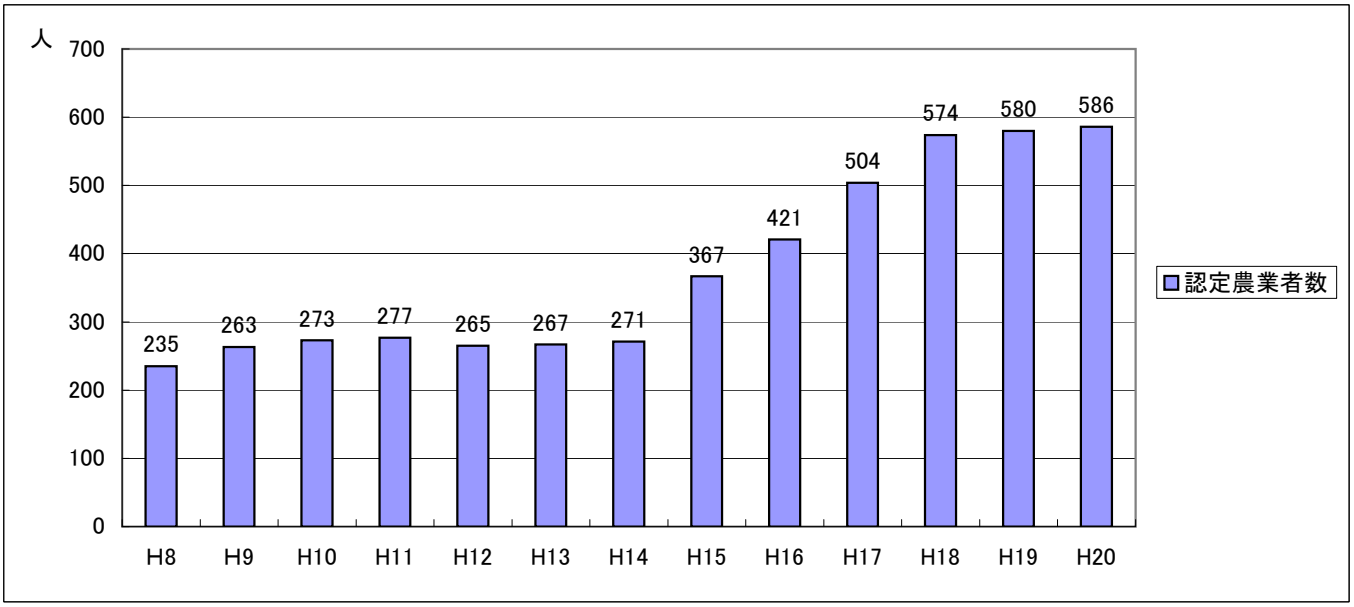
（単位：千円）

資金名＼年度	H11までの実績	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	計
農地等取得資金	1,394,003	57,561	70,554	48,620	57,791	41,060	21,048	42,800	25,228	29,830	1,788,495
家畜購入又は家畜育成資金	1,389,304	9,000	7,340	6,000	16,500	11,200	6,000	3,000	0	0	1,448,344
施設資金	1,691,813	60,488	48,482	38,820	53,417	82,988	44,920	36,500	36,985	35,080	2,129,493
土地改良資金	539,474	3,654	5,930	4,500	7,290	8,500	20,460	4,930	2,650	6,280	603,668
農機具資金	7,474,278	256,204	278,270	328,895	262,908	286,091	326,205	237,236	367,500	395,240	10,212,827
生産組織化促進資金	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000
特産物育成資金	35,348	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,348
林業経営資金	63,530	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63,530
生活環境整備資金	11,370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,370
農産加工推進資金	0	0	0	0	3,000	0	0	0	0	0	3,000
経営維持資金	73,220	53,800	10,000	51,220	22,132	12,816	59,660	3,740	4,100	34,800	325,488
中核農家育成資金	1,206,919	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,206,919
計	13,884,259	440,707	420,576	478,055	423,038	442,655	478,293	328,206	436,463	501,230	17,833,482

資料：旭川市農政部

カ　農業経営改善計画の認定状況（認定農業者数）

各年度末数（単位：人）



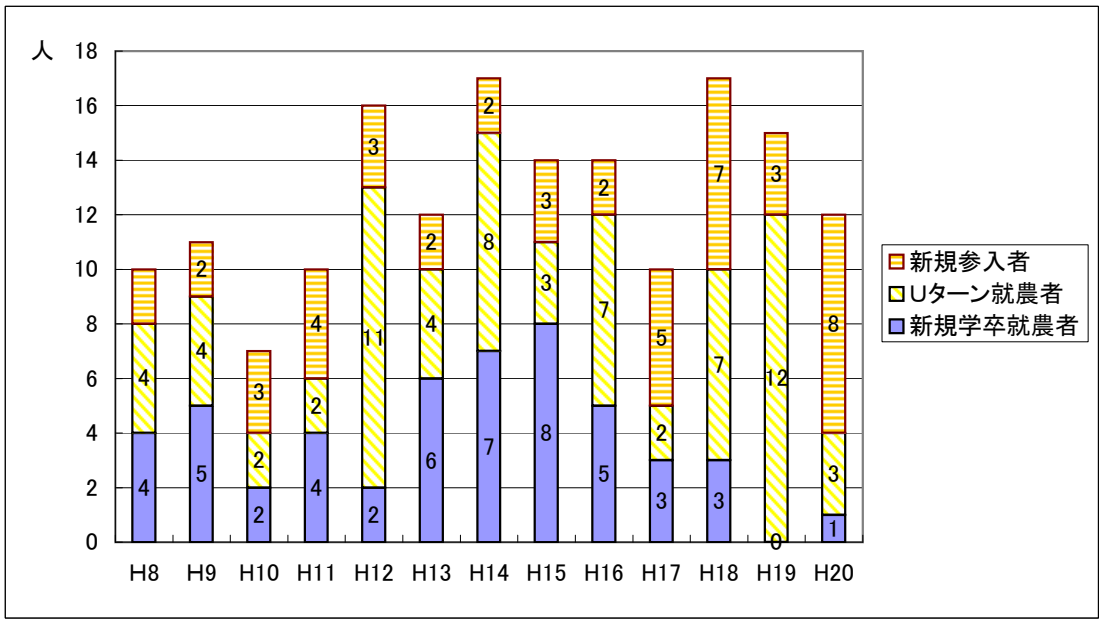
年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
経営体数	235	263	273	277	265	267	271	367	421	504	574	580	586

資料：旭川市農政部

※農業経営基盤強化促進法第１２条に基づき，効率的勝安定的な農業経営をめざして農業者自らが作成した農業経営改善計画を旭川市が認定した者

キ　新規就農者数の推移

（単位：人）



資料：旭川市農政部

年度		H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
農業後継者	新規学卒就農者	4	5	2	4	2	6	7	8	5	3	3	0	1
	Uターン就農者	4	4	2	2	11	4	8	3	7	2	7	12	3
新規参入者(うち新規就農者経営継承推進事業によるもの)		2	2	3	4	3	2	2	3 (2)	2 (2)	5 (3)	7 (5)	3 (1)	8 (4)
計		10	11	7	10	16	12	17	14	14	10	17	15	12

※新規学卒就農者　：農家子弟で，高校，大学等の教育機関を卒業し直接就農した者
　Ｕターン就農者　：農家子弟で，農外に就農（市内外）した者が，後に就農した者
　新規参入者　　：農外から新たに就農した者

ク　小規模農家の推移（経営耕地面積５ha未満の農家）

各年2月1日現在

区　分	H2	H7	H12	H17
小規模農家数(戸)　A	2,850	2,050	1,654	1,280
総 農 家 数 （戸）　B	3,751	2,940	2,431	1,974
割　合(%)　A／B	76.0	69.7	68.0	64.8

資料：世界農林業センサス

ケ　後継者のいる農家数の推移

各年2月1日現在

区　分	H2	H7	H12	H17
後継者のいる農家数(戸)　A	1,128	1,196	694	306
総 農 家 数 （戸）　B	3,751	2,940	2,431	1,974
割　合(%)　A／B	30.1	40.7	28.5	15.5

資料:世界農林業センサス

３　農産資料

（１）農産物作付面積

ア　主要作物別作付面積・生産量・生産額の推移（平成９～１４年）

（単位：作付面積ha，生産量ｔ，生産額千円）

作物	平成９年			平成１０年			平成１１年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水稲	7,440	44,500	10,310,000	6,850	41,000	9,220,000	6,820	40,800	9,250,000
小麦	383	964	161,277	395	1,180	196,824	410	427	70,925
大豆	131	300	71,100	289	671	158,356	292	669	157,014
小豆	300	486	216,659	349	754	264,277	351	607	206,987
ばれいしょ	138	4,947	134,420	140	5,189	253,095	137	4,446	190,636
てん菜	143	7,090	122,657	148	9,380	160,398	150	7,770	131,313
そば	475	485	156,558	490	550	158,840	487	521	145,151
ねぎ類	44	1,257	458,736	42	1,102	510,323	39	1,081	473,683
ほうれんそう	57	629	347,746	69	640	348,491	70	496	257,834
しゅんぎく	18	378	265,888	29	425	323,554	20	389	272,460
メロン	40	959	315,995	42	881	286,959	28	805	255,430
中国葉菜類	27	695	271,788	27	731	301,860	26	673	258,676
ピーマン	12	839	279,220	9	854	246,009	10	651	207,041
パセリー	5	138	146,809	5	161	210,191	5	138	146,674
レタス類	21	647	114,573	23	705	181,229	20	622	129,147
トマト	5	457	124,457	5	552	129,230	5	454	100,227
キャベツ	48	1,855	149,213	66	2,408	128,280	55	2,095	159,477
飼料作物	—	5,610	67,881	—	4,640	56,144	—	3,370	40,777
牧草	2,420	91,100	619,477	2,250	91,900	624,828	2,240	86,400	585,792

作物	平成１２年			平成１３年			平成１４年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水稲	6,900	40,800	9,090,000	6,430	39,100	8,410,000	6,380	35,800	7,340,000
小麦	514	581	97,550	801	1,320	220,176	932	1,300	213,850
大豆	365	683	170,409	575	1,040	246,272	622	1,150	258,865
小豆	265	440	146,960	241	384	128,256	204	390	126,321
ばれいしょ	133	4,307	168,255	142	4,731	140,957	165	5,980	184,794
てん菜	160	8,640	145,152	161	9,700	164,900	161	9,940	167,986
そば	477	531	154,415	580	466	138,775	628	502	149,496
ねぎ類	34	1,020	384,747	33	1,005	419,839	27	893	358,609
ほうれんそう	66	448	219,193	58	444	201,881	41	458	209,093
しゅんぎく	21	364	229,882	20	384	234,085	19	388	246,405
メロン	29	715	219,241	30	197	197,034	22	512	161,664
中国葉菜類	24	618	225,012	19	624	223,322	25	634	222,210
ピーマン	8	563	151,909	6	465	128,782	5	423	126,585
パセリー	5	150	112,867	5	166	136,514	4	163	149,236
レタス類	18	672	138,528	20	683	120,117	23	748	134,702
トマト	5	521	111,425	5	543	116,235	5	468	125,601
キャベツ	29	942	60,506	20	809	60,390	21	688	63,804
飼料作物	76	4,268	51,216	24	1,366	16,392	30	1,418	17,016
牧草	2,748	79,692	637,536	2,748	94,598	756,784	3,026	87,754	702,032

イ　主要作物別作付面積・生産量・生産額の推移（平成１５～２０年）

（単位：作付面積ha，生産量ｔ，生産額千円）

作物	平成１５年			平成１６年			平成１７年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水稲	6,210	30,300	7,470,000	6,470	34,300	6,190,000	6,500	39,500	7,160,000
小麦	938	2,580	415,638	1,010	2,730	436,527	857	2,270	360,022
大豆	682	1,340	280,194	531	1,100	277,090	619	1,300	328,250
小豆	214	483	159,873	225	502	166,162	200	482	161,663
ばれいしょ	143	5,148	209,660	143	4,674	165,652	139	3,844	164,213
てん菜	159	10,583	177,794	161	11,100	186,480	160	10,400	172,640
そば	664	471	149,307	830	349	118,555	730	496	168,987
ねぎ類	38	1,381	335,645	44	1,260	342,900	31	939	274,754
ほうれんそう	42	414	201,204	40	336	194,101	43	336	164,095
しゅんぎく	19	350	220,404	18	270	203,582	19	252	165,458
メロン	22	470	155,494	19	412	147,886	18	391	126,450
中国葉菜類	25	590	218,676	20	562	229,885	46	592	211,762
ピーマン	5	465	116,456	4	328	83,102	4	358	84,556
パセリー	4	153	146,280	4	143	165,598	5	159	125,958
レタス類	23	697	131,514	17	586	124,706	16	483	93,083
トマト	6	621	161,427	6	547	141,601	6	469	131,281
キャベツ	15	533	59,605	13	471	36,946	9	406	18,414
飼料作物	23	1,298	15,574	33	1,770	21,240	42	2,240	26,880
牧草	1,760	51,026	408,211	2,430	94,600	756,800	2,620	98,600	788,800

作物	平成１８年			平成１９年			平成２０年		
	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額	作付面積	生産量	生産額
水稲	6,330	38,800	7,360,000	6,550	40,100	8,020,000	6,460	39,900	7,473,270
小麦	845	2,200	342,760	805	2,700	405,810	786	2,640	418,704
大豆	860	1,850	439,930	630	1,140	292,980	563	1,180	301,726
小豆	151	316	103,553	139	242	75,189	141	353	101,417
ばれいしょ	140	4,385	165,736	170	4,394	177,818	156	4,706	188,463
てん菜	161	10,900	190,750	202	13,600	240,720	176	12,900	223,170
そば	912	818	206,136	880	563	141,144	903	507	129,285
ねぎ類	30	862	281,153	25	762	273,373	25	807	216,684
ほうれんそう	40	330	155,719	31	294	147,526	31	292	141,010
しゅんぎく	17	227	154,335	13	203	141,997	13	228	150,446
メロン	16	338	130,245	15	369	121,444	15	331	103,995
中国葉菜類	22	577	202,248	22	607	217,513	20	624	210,407
ピーマン	4	346	118,152	4	376	114,944	4	366	91,063
パセリー	4	149	107,216	3	149	146,007	4	125	102,639
レタス類	15	499	104,817	12	478	123,644	12	451	105,693
トマト	6	540	172,256	6	634	176,546	7	603	178,198
キャベツ	8	242	19,290	5	284	20,053	5	211	10,451
飼料作物	52	2,870	34,440	21	1,050	12,600	29	1,476	17,712
牧草	2,550	98,300	786,400	1,996	52,694	421,552	2,092	56,066	448,528

※　水稲のＨ１９年生産額は推計

資料：北海道農政事務所　旭川統計・情報センター，旭川市農政部

（２）水　稲

ア　米の生産量

（単位：60 kg換算個）

年　次	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
生産量	680,000	680,000	651,667	596,667	505,000	571,667	658,333	646,667	668,333	665,000

資料：旭川市農政部

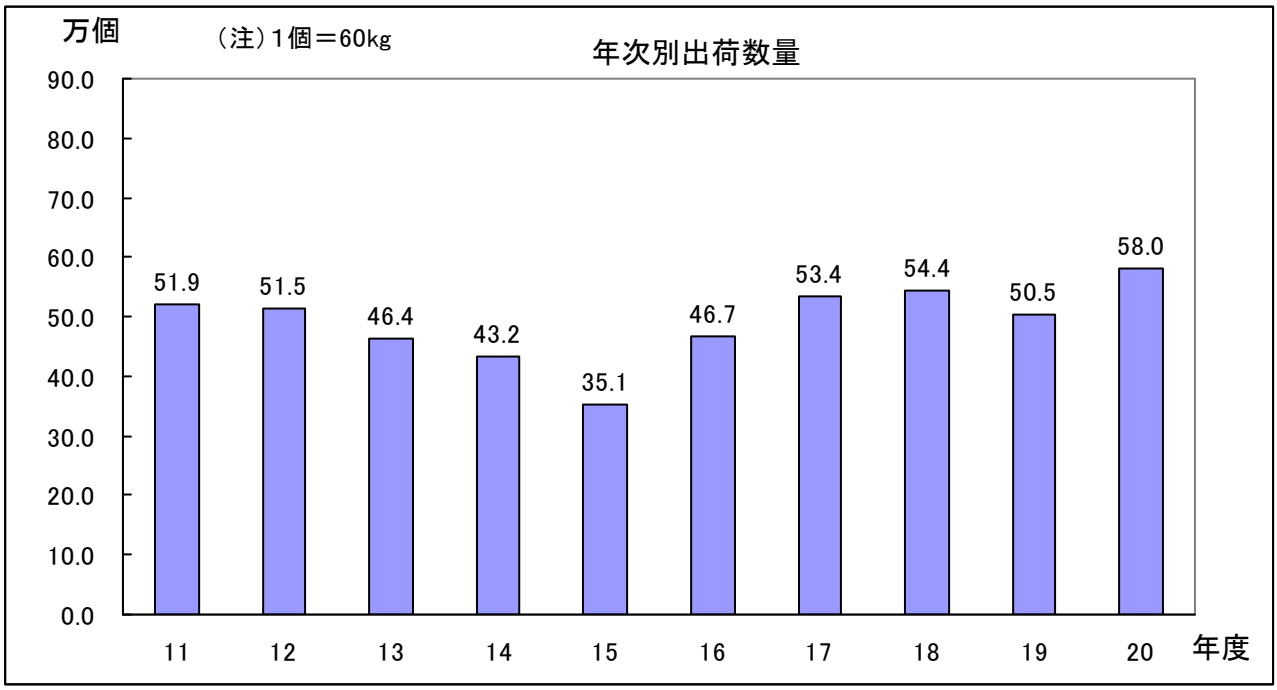
イ　１０ａ当りの収量

（単位：kg）

年　次	旭川市		上川支庁管内		北海道	
	平　年	当　年	平　年	当　年	平　年	当　年
11	578	598	535	565	516	534
12	586	592	549	564	526	540
13	595	608	549	563	526	526
14	596	561	554	456	528	482
15	596	487	553	424	528	385
16	590	531	552	520	528	518
17	576	608	549	587	528	573
18	578	613	550	596	530	558
19	580	612	552	571	532	520
20	584	619	554	595	534	565

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター

ウ　年次別出荷数量



資料：旭川市農政部

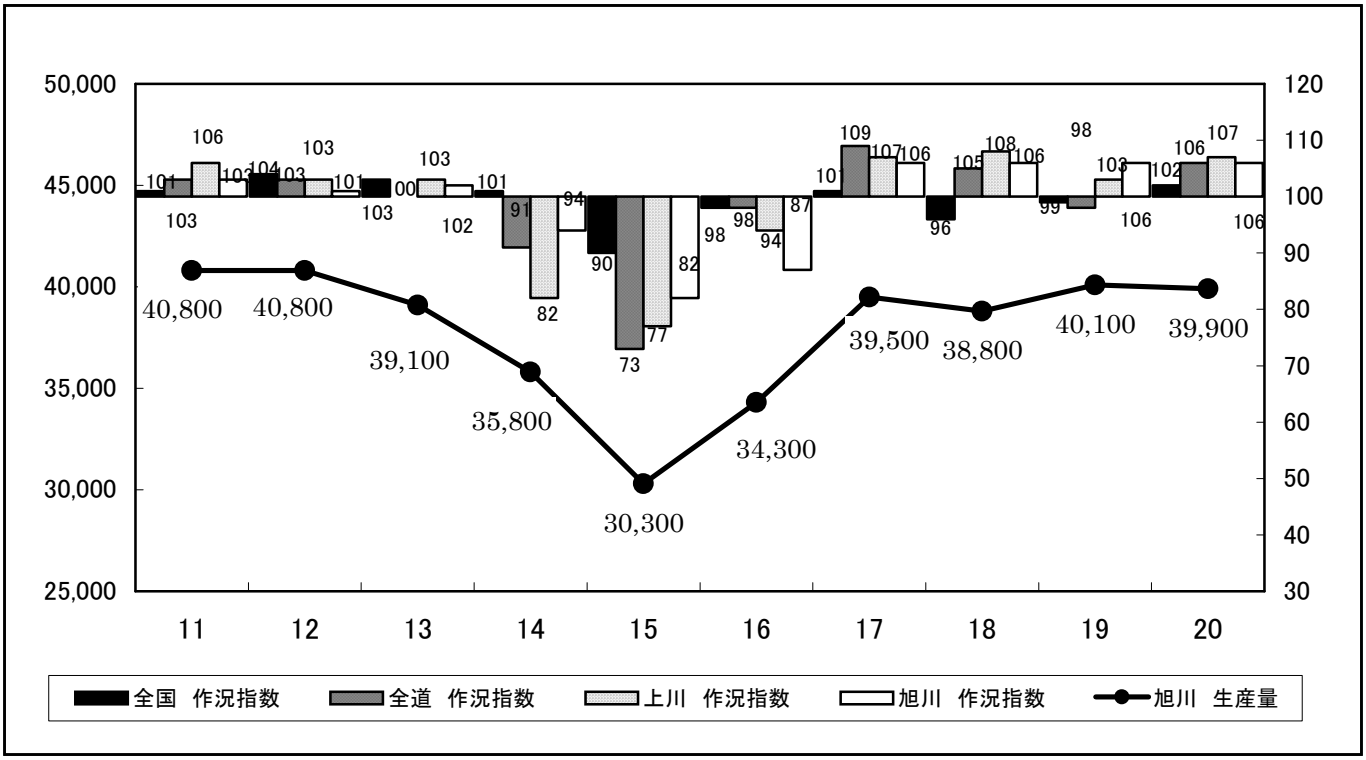
エ　米の作柄について

年　度	当年収量（kg/10ａ）		平年収量（kg/10ａ）		作　況　指　数		
	北海道	旭川市	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市
昭和４６	273	262	411	467	93	66	56
４７	500	515	413	467	103	121	110
４８	479	499	423	467	106	113	107
４９	503	551	429	467	102	117	118
５０	446	460	445	469	107	100	98
５１	451	493	451	471	94	100	105
５２	504	598	451	473	105	112	126
５３	536	587	456	485	108	118	121
５４	503	560	470	520	103	107	108
５５	385	542	475	526	87	81	103
５６	413	525	477	532	96	87	99
５７	501	586	477	532	96	105	110
５８	355	437	482	540	96	74	81
５９	551	583	482	544	108	114	107
６０	497	492	482	544	104	103	90
６１	525	587	487	551	105	108	107
６２	472	551	490	551	102	96	100
６３	512	603	490	551	97	104	109
平成　元	526	598	490	551	101	107	109
2	540	604	494	557	103	109	108
3	500	577	502	564	95	100	102
4	445	518	502	564	101	89	92
5	203	358	502	565	74	40	63
6	541	591	503	565	109	108	105
7	522	584	503	565	102	104	103
8	512	595	506	565	105	101	105
9	520	598	508	569	102	102	105
１０	536	599	509	570	98	105	105
１１	534	598	516	578	101	103	103
１２	540	592	526	586	104	103	101
１３	526	608	526	595	103	100	102
１４	482	561	528	596	101	91	94
１５	385	487	528	596	90	73	82
１６	518	531	528	590	98	98	87
１７	573	608	528	576	101	109	106
１８	558	613	530	578	96	105	106
１９	520	612	532	580	99	98	106
２０	565	619	534	584	102	106	106

※　旭川市の平年収量は当年収量を７中５平均としたものであり，作況指数は旭川市で独自に算出したものである。

資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター

オ　作況指数と生産量の推移

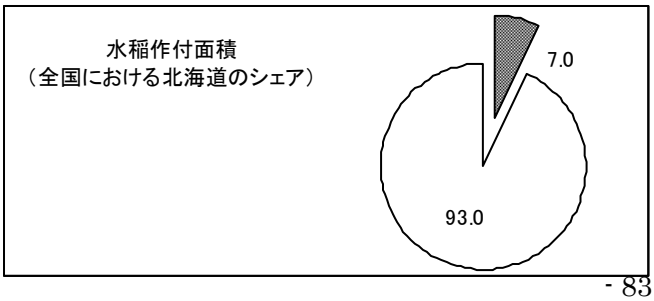


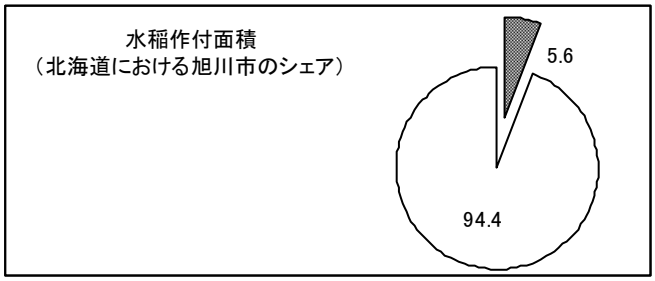
資料：北海道農政事務所旭川統計・情報センター，旭川市農政部

カ　水稲作付面積ランキング（平成２０年産）

全国トップ 10 とシェア				全道トップ 10 とシェア			
順位	都道府県	シェア（%）	作付面積（ha）	順位	市　町　村	シェア（%）	作付面積（ha）
1	新　潟	7.2	116,900	1	岩 見 沢 市	7.2	8,200
2	北海道	7.0	114,600	2	旭　川　市	5.6	6,460
3	秋　田	5.5	89,000	3	深　川　市	5.2	5,950
4	福　島	5.0	81,300	4	美　唄　市	3.9	4,500
5	茨　城	4.9	79,500	5	新十津川町	3.1	3,530
6	宮　城	4.4	72,400	6	名　寄　市	2.8	3,260
7	山　形	4.2	67,600	7	士　別　市	2.6	3,010
8	栃　木	3.9	64,200	8	長　沼　町	2.6	2,970
9	千　葉	3.8	62,200	9	当　麻　町	2.4	2,710
10	岩　手	3.5	56,600	10	沼　田　町	2.2	2,490
	全　国	100.0	1,627,000		全　　道	100.0	114,600

資料：北海道農政事務所

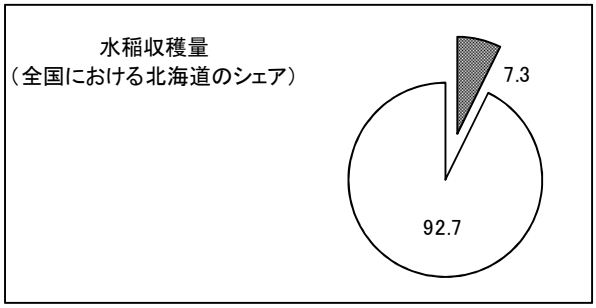


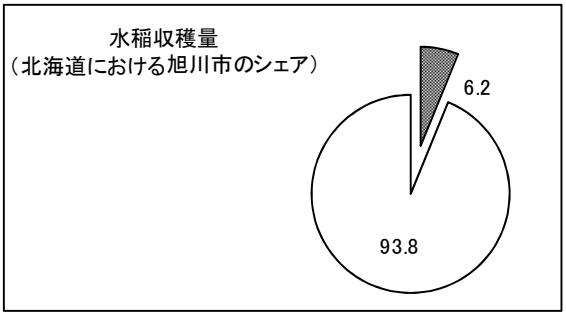


キ　水稲収穫量ランキング（平成２０年産）

全国トップ10とシェア				全道トップ10とシェア			
順位	都道府県	シェア（%）	収穫量（ｔ）	順位	市　町　村	シェア（%）	収穫量（ｔ）
1	北海道	7.3	647,500	1	岩見沢市	7.2	46,700
2	新潟	7.3	644,100	2	旭川市	6.2	39,900
3	秋田	6.1	535,800	3	深川市	5.6	36,400
4	福島	5.0	438,200	4	美唄市	4.0	26,000
5	茨城	4.8	421,600	5	新十津川町	3.3	21,200
6	山形	4.7	417,100	6	名寄市	2.9	18,700
7	宮城	4.3	377,900	7	士別市	2.5	16,400
8	栃木	4.0	349,100	7	当麻町	2.5	16,400
9	千葉	3.9	347,400	9	鷹栖町	2.4	15,600
10	岩手	3.5	304,500	9	沼田町	2.4	15,600
	全　国	100.0	8,823,000		全　道	100.0	647,500

資料：北海道農政事務所





ク　各年産別米穀の出荷実績（単位：60 kg換算個，％）

年産			11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
出荷数量		1　等	483,353.5	501,073.5	439,465.5	412,477.5	339,281.0	458,611.0	491,525.5	543,877.5	504,811.0	536,604.5
		2　等	29,131.0	11,433.0	21,655.5	15,862.0	7,547.0	7,251.0	1,606.0	503.5	88.0	309.5
		3　等	6,587.0	2,663.0	2,732.5	3,869.0	3,861.0	530.5	687.5	0.0	25.0	143.5
		規格外	8.0	0.0		0.0	0.0	695.0	0.0	0.0	0.0	651.0
		集荷円滑化対策							40,486.0			42,230.7
		計	519,079.5	515,169.5	463,853.5	432,208.5	350,689.0	467,087.5	534,305.0	544,381.0	504,924.0	579,939.2
	政府米	1　等	125,926.0	78,358.0	0.0	0.0	0.0					
		2　等	7,046.0		0.0	0.0	60,824.0					
		3　等	38.0		0.0	0.0	2,215.0					
		計	133,010.0	78,358.0	0.0	0.0	179,981.0					
	加工用米（ＨＦまでは他用途利用米）	1　等	22,625.0	40,033.0	25,683.0	13,692.0	15,123.5	21,896.5	18,054.5	30,809.5	17,366.5	19,368.0
		2　等	16,908.0	11,433.0	20,330.5	15,177.0	18,712.5	7,785	1,198.0	150.0	88.0	309.5
		3　等	6,549.0	2,663.0	2,423.5	2,297.0	2,992.0	3,836.5	450.0	0.0	25.0	143.5
		規格外	8.0	0.0	0.0	0.0	201.0		0.0	0.0	0.0	0.0
		計	46,090.0	54,129.0	48,437.0	31,166.0	37,029.0	33,518.0	19,702.5	30,959.5	17,479.5	19,821.0
合　計			519,079.5	515,169.5	463,853.5	432,208.5	350,689.0	467,087.5	534,305.0	544,381.0	504,924.0	579,939.2
1等米比率			97.4	100.0	99.6	99.4	98.5	99.0	99.9	99.9	100.0	100.0

資料：旭川市農政部

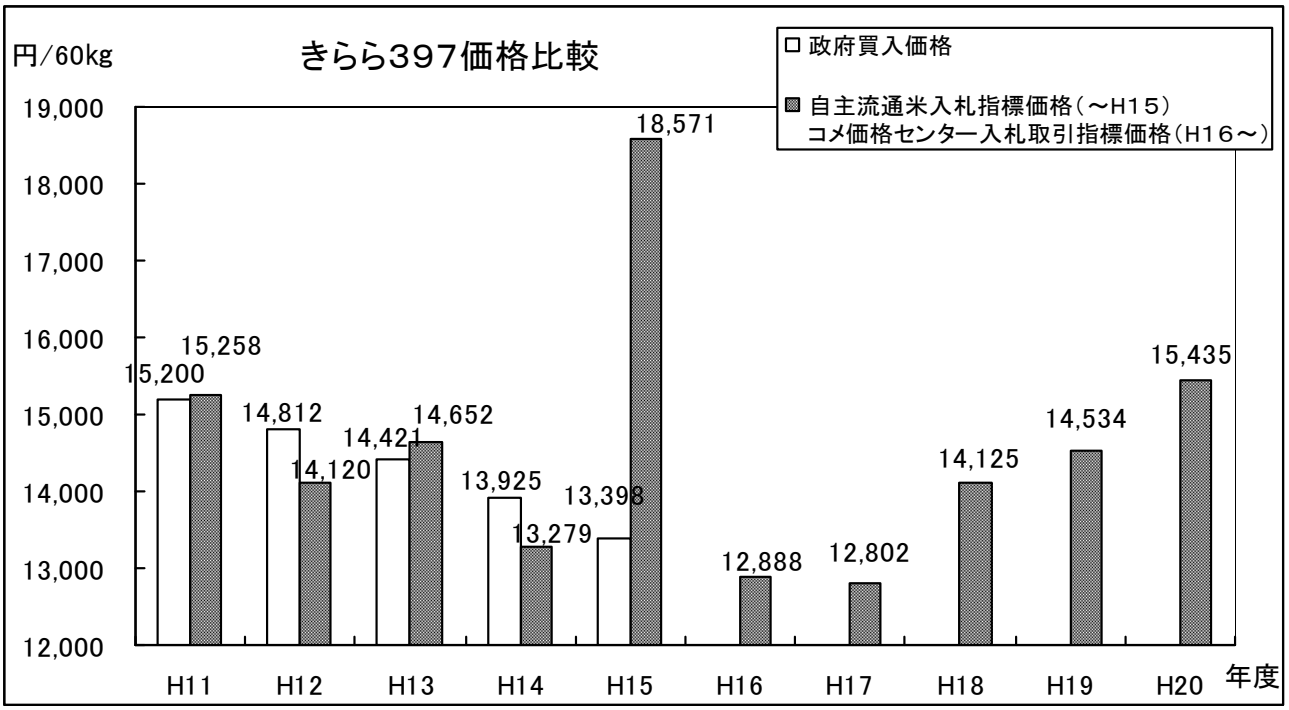
ケ　品種別作付面積

（単位：ha，％）

年　度	きらら 397	ほしのゆめ	ななつぼし	ゆきまる	あきほ	ゆきひかり	その他	合　計
H11	3,444.7 (50.6)	3,253.4 (47.8)	— (—)	20.6 (0.3)	22.9 (0.4)	8.8 (0.1)	54.7 (0.8)	6,805.1 (100.0)
H12	3,532.6 (50.9)	3,250.6 (46.8)	— (—)	3.9 (0.1)	7.7 (0.1)	15.0 (0.2)	132.4 (1.9)	6,942.2 (100.0)
H13	3,957.5 (62.0)	2,267.9 (35.6)	— (—)	4.2 (0.1)	3.1 (0.1)	12.7 (0.2)	125.1 (2.0)	6,370.5 (100.0)
H14	4,309.2 (67.1)	1,805.0 (28.1)	106.9 (1.6)	9.8 (0.2)	5.0 (0.1)	13.4 (0.2)	170.9 (2.7)	6,420.2 (100.0)
H15	3,913.5 (62.6)	1,995.1 (31.9)	190.7 (3.0)	4.3 (0.06)	2.5 (0.04)	9.9 (0.2)	134.7 (2.2)	6,250.7 (100.0)
H16	2,425.1 (37.4)	3,552.0 (54.7)	366.9 (5.7)	1.2 (0.0)	— (—)	21.5 (0.3)	125.6 (1.9)	6,492.3 (100.0)
H17	2,631.8 (40.7)	3,081.2 (47.6)	532.4 (8.2)	— (—)	— (—)	13.8 (0.2)	211.1 (3.3)	6,470.3 (100.0)
H18	2,607.9 (41.1)	2,580.8 (40.7)	887.2 (14.0)	— (—)	— (—)	17.6 (0.3)	246.7 (3.9)	6,340.2 (100.0)
H19	2,571.3 (39.60)	2,307.0 (35.5)	1,242.4 (19.2)	— (—)	— (—)	23.4 (0.4)	346.2 (5.3)	6,490.3 (100.0)
H20	2,386.1 (36.7)	1,825.0 (28.1)	1,743.9 (26.9)	— (—)	— (—)	23.4 (0.4)	514.0 (7.9)	6,492.4 (100.0)

資料：旭川市農政部

コ　きらら３９７指標価格推移



資料：「米麦データブック」，旭川市農政部

※Ｈ８～新食糧法施行

※Ｈ１９年度はＨ２０．６月までの平均価格

（３）旭川市における転作等の推移

ア　昭和４５年度～平成１５年度

対策名		年度	水田本地面積 ① (ha)	水稲作付面積 ② (ha)	転作等目標面積 ③ (ha)	転作等実施農家戸数 (戸)	転作等実施面積 ④ (ha)	転作率 ④/① (%)	実施率 ④/③ (%)	転作等実施面積の内訳 転作その他 (ha)	土地改良通年施行 (ha)	単純休耕 (ha)	寄託休耕 (ha)	転作奨励補助金 (千円)
米生産調整		45	12,564.5	10,678.8	990.7	2,651	1,884.2	15.0	190.2	75.5	365.1	1,443.6	—	724,559
		46	12,410.7	9,739.5	2,550.3	3,761	2,671.3	21.5	104.7	727.3	113.0	1,420.0	411.0	931,162
		47	12,497.3	7,927.4	2,537.2	4,406	4,569.9	36.6	180.1	1,947.2	248.8	1,318.8	1,055.1	1,688,964
		48	12,144.0	6,640.8	2,538.7	4,457	5,503.2	45.3	216.8	3,180.8	375.5	1,239.9	715.9	2,102,565
稲作転換		49	11,839.7	8,095.6	3,155.9	3,223	3,744.1	31.6	118.6	3,520.7	223.4	—	—	1,527,977
		50	11,881.9	8,913.0	2,230.2	2,793	2,968.9	25.0	133.1	2,881.3	87.6	—	—	1,216,178
水田総合利用		51	11,718.5	9,674.7	2,481.0	2,162	2,043.8	17.4	82.4	1,985.1	58.7	—	—	1,008,285
		52	11,759.0	9,397.8	2,431.0	2,411	2,361.2	20.1	97.1	2,349.4	11.8	—	—	1,391,927
水田利用再編	第1期	53	11,732.2	8,523.5	3,169.0	3,696	3,208.7	27.3	101.3	3,206.4	2.3	—	—	2,471,943
		54	11,727.4	8,372.0	3,169.0	3,605	3,355.4	28.6	105.9	3,348.2	7.2	—	—	2,587,215
		55	11,731.1	7,542.8	4,187.0	3,974	4,188.3	35.7	100.0	4,188.3	—	—	—	3,243,722
	第2期	56	11,683.4	7,100.1	4,580.0	4,147	4,583.3	39.2	100.1	4,583.3	—	—	—	3,289,425
		57	11,641.9	7,356.1	4,265.0	3,979	4,285.8	36.8	100.4	4,285.8	—	—	—	3,243,722
		58	11,606.9	7,389.8	4,215.0	3,964	4,217.1	36.3	100.0	4,212.9	2.0	—	—	2,938,356
	第3期	59	11,585.4	7,331.2	4,235.0	3,741	4,254.2	36.6	100.5	転作等 3,909.3	通年施行 17.7	他用途利用米 327.2		2,126,597
		60	11,707.2	7,724.5	3,977.0	3,346	3,982.7	34.0	100.1	3,379.1	9.7	593.9		1,848,780
		61	11,654.0	7,410.8	4,238.0	3,894	4,243.2	36.4	100.1	3,623.2	—	620.0		1,967,995
水田農業確立	前期	62	11,588.7	6,903.7	4,672.0	3,841	4,677.6	40.4	100.1	3,975.5	—	702.1		1,794,030
		63	11,524.8	6,719.3	4,672.0	3,706	4,675.0	40.6	100.1	3,989.4	—	685.6		1,809,887
		元	11,462.5	6,604.1	4,672.0	3,584	4,682.3	40.8	100.2	3,994.8	—	687.5		1,783,101
	後期	2	11,352.0	6,547.2	4,778.0	3,499	4,793.9	42.2	100.3	4,003.2	—	790.7		1,624,985
		3	11,278.8	6,470.5	4,778.0	3,356	4,791.0	42.5	100.3	4,000.5	—	790.5		1,617,632
		4	11,180.5	7,485.8	3,658.0	2,824	3,668.6	32.8	100.3	2,887.0	—	781.6		1,125,391
水田営農活性化		5	11,120.2	7,749.7	3,308.0	2,594	3,319.6	29.9	100.4	2,527.2	—	792.4		772,006
		6	11,065.2	7,966.0	3,055.6	3,059	3,063.3	27.7	100.2	2,419.7	—	643.6		714,439
		7	11,039.7	7,558.3	3,052.9	2,991	3,459.0	31.3	113.3	3,043.0	—	416.0		864,121
新生産調整推進		8	10,800.4	7,433.9	3,349.9	2,919	3,357.2	31.1	100.2	3,357.2	—	—		480,785
		9	10,788.4	7,419.9	3,349.6	2,879	3,358.9	31.1	100.2	3,358.9	—	—		477,583
緊急生産調整推進		10	10,793.4	6,833.9	4,347.2	2,899	4,355.2	40.4	100.2	転作 3,669.6	調整水田 69.3	実績算入 616.3		水田営農確立助成金 285,411
		11	10,800.5	6,805.1	4,427.1	2,803	4,464.7	41.3	100.8	3,698.2	61.3	705.3		268,638
水田農業経営確立対策		12	10,813.9	6,942.2	4,450.2	2,779	4,467.1	41.3	100.4	3,596.0	19.4	851.7		水田農業確立助成補助金 660,310
		13	10,664.0	6,370.5	4,764.3	2,680	4,768.4	44.7	100.1	4,049.8	12.7	705.9		718,350
		14	10,650.1	6,421.5	4,606.7	2,689	4,611.4	43.3	100.1	4,033.2	6.9	571.3		824,766
		15	10,634.9	6,276.2	4,731.5	2,655	4,737.5	44.5	100.1	4,167.2	5.0	565.2		1,021,798

＜備考＞

・　水田本地面積には，水稲作付面積及び転作等実施面積の他に，不作付地の面積が含まれている。

・　実績算入面積には，加工用米面積及び特別調整水稲カウントが含まれている。(H10～H15)

イ　平成１６年度～

対策名	年度	水田本地面積　①(ha)	水稲作付面積②(ha)		転作等実施農家戸数(戸)	転作等実施面積　③(ha)	転作率③/①(%)	転作等実施面積の内訳(ha)		耕作放棄(ha)	交付金(千円)
			主食用米	加工用米				転作	その他		水田農業構造改革対策
水田農業構造改革対策	16	10,470.3	6,203.7	320.4	2,454	4,237.9	40.4	3,255.2	662.2	28.7	1,484,618
	17	10,351.2	6,320.6	202.0	2,389	3,996.8	38.6	2,951.4	843.5	33.8	1,679,977
	18	10,310.4	6,047.9	307.8	2,309	4,215.8	40.9	3,870.0	37.9	46.7	1,788,255
	19	10,287.3	6,338.5	185.9	2,064	3,914.0	38.0	3,664.3	63.8	34.7	1,686,484
	20	10,253.0	6,266.5	207.8	2,014	3,948.9	38.5	3,508.1	233.0	37.6	1,697,311

資料：旭川市農政部

＜備考＞

- 水田本地面積には，水稲作付面積及び転作等実施面積のほかに，不作付地の面積が含まれている。
- その他には実績算入が含まれている。
- 転作等実施面積③には加工用米も含まれている。
- 水田農業構造改革交付金は，当該年度中に執行された水田農業構造改革交付金（産地づくり交付金及び稲作構造改革促進交付金）の実績額を示した金額である。なお，たいせつ地域協議会の鷹栖地区分を含む。

（４）花　き

花き栽培面積及び生産額

年　　度		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
切花	面　積(ａ)	1,370	1,300	1,300	1,310	1,300	1,100	1,423	1,251	1,113	1,288
	生産額(千円)	163,596	125,177	25,044	131,706	123,186	107,099	107,052	105,217	104,963	101,847
花壇苗	面　積(ａ)	60	60	60	80	80	80	97	72	58	10
	生産額(千円)	42,085	40,490	39,825	34,665	36,450	28,189	45,648	28,962	56,123	8,997
計	面　積(ａ)	1,430	1,360	1,360	1,390	1,380	1,180	1,520	1,323	1,171	1,296
	生産額(千円)	205,681	165,667	164,329	166,371	159,636	135,288	152,700	134,179	161,086	110,844

資料：旭川市農政部

4　畜産資料

（１）家畜別統計

ア　家畜別飼養戸数及び飼養頭羽数

各年２月１日現在

年		H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
乳　牛	戸　数	35	34	33	34	32	32	31	28	29	27
	頭　数	1,628	1,567	1,490	1,529	1,421	1,348	1,328	1,264	1,230	1,130
	一戸平均	47	46	45	45	44	42	43	45	42	42
肉　牛	戸　数	22	20	19	18	18	18	18	20	22	22
	頭　数	2,655	2,446	2,548	2,107	1,970	1,675	1,506	2,198	2,263	2,712
	一戸平均	121	122	134	117	109	93	84	110	103	123
豚	戸　数	14	13	12	12	12	7	7	7	7	8
	頭　数	21,110	22,302	21,813	20,409	19,488	18,440	18,157	18,629	20,246	20,523
	一戸平均	1,508	1,716	1,818	1,701	1,624	2,634	2,594	2,661	2,892	2,565
鶏	戸　数	3	2	1	1	33	3	5	5	5	4
	羽　数	113,360	109,109	108,660	165,000	166,888	155,590	162,850	162,825	162,451	162,538
	一戸平均	37,787	54,555	108,660	165,000	5,057	51,863	32,570	32,565	32,490	40,635
馬	戸　数	47	42	40	40	49	47	43	39	37	36
	頭　数	302	271	316	356	358	352	302	264	272	271
	一戸平均	6	6	8	9	7	7	7	7	7	8

資料：旭川市農政部

（２）酪　農

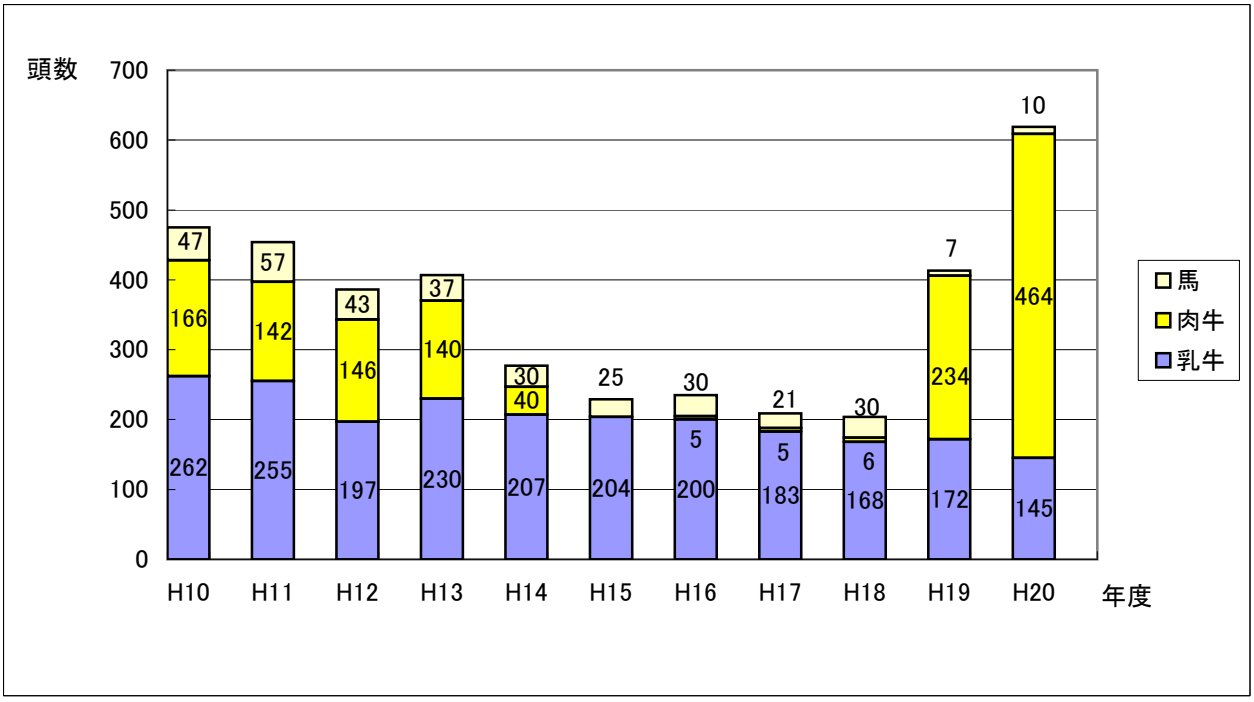
ア　乳牛能力検定成績

平均／頭（各年１月～12月）

年	実頭数	乳　量	乳脂率	無脂固形分率	濃　飼給与量	一日当たり 乳　量	一日当たり 濃　飼給与量	成　果 乳　代	成　果 購　入	成　果 乳代－購入	成　果 乳飼比	成　果 飼　料効　果
	（頭）	（kg）	（%）	（%）	（kg）	（kg）	（kg）	（A）（千円）	（B）飼料費（千円）	（A-B）飼料費（千円）	（B/A）（%）	
H11	394	8,582	3.98	8.82	2,984	27.8	9.7	627	129	498	21.0	2.9
H12	407	8,565	4.04	8.83	2,898	27.7	9.4	623	116	507	19.0	3.0
H13	409	8,779	3.98	8.75	2,943	28.1	9.4	628	117	511	19.0	3.0
H14	395	8,788	4.04	8.80	2,896	27.9	9.2	638	113	525	18.0	3.0
H15	362	8,800	4.04	8.78	2,861	27.9	9.1	638	107	531	17.0	3.1
H16	386	8,986	3.97	8.77	2,676	28.6	8.5	640	102	538	16.0	3.4
H17	334	8,763	3.85	8.84	2,509	27.9	8.0	604	97	507	16.0	3.5
H18	328	8,824	3.87	8.79	2,526	28.2	8.1	585	98	487	17.0	3.5
H19	380	8,746	3.92	8.73	2,510	27.6	7.9	581	103	478	18.0	3.5
H20	392	8,672	3.85	8.73	2,308	27.9	7.4	612	99	513	16.0	3.8

資料：旭川市乳牛検定組合

（３）旭川市営牧場



資料：旭川市農政部

ア　各年度放牧実績

区分／年度	放牧頭数 乳牛	肉牛	馬	合計	放牧期間	放牧日数	放牧利用農家数	受胎率
H10	262	166	47	475	5/25 ～10/22	150日	32戸	85.8%（115頭／134頭）
H11	255	142	57	454	5/31 ～10/25	147日	31戸	82.6%（100頭／121頭）
H12	197	146	43	386	5/22 ～10/24	155日	32戸	81.3%（87頭／107頭）
H13	230	140	37	407	5/21 ～10/19	151日	29戸	67.2%（84頭／125頭）
H14	207	40	30	277	5/20 ～10/21	154日	28戸	80.2%（89頭／111頭）
H15	204	0	25	229	5/26～10/17	144日	26戸	89.1%（82頭／92頭）
H16	200	5	30	235	5/24～10/18	147日	25戸	80.6%（87頭／108頭）
H17	183	5	21	209	5/30～10/20	143日	24戸	80.3%（61頭／76頭）
H18	168	6	30	204	5/29～10/20	144日	20戸	72.9%（51頭／70頭）
H19	172	234	7	413	5/21～10/19	151日	25戸	58.3%（56頭／96頭）
H20	145	464	10	619	5/19～10/20	154日	22戸	73.8%（45頭／61頭）

資料：旭川市農政部

（４）肉　牛

ア　肉牛の飼養状況

各年２月１日現在

年	地区名		神居	江丹別	永山	東旭川	神楽	東鷹栖	計
H12	戸数		—	10	1	5	3	3	22
	頭数	黒毛和種	—	350	—	29	46	13	438
		ホルスタイン雄子牛	—	858	—	120	456	119	1,553
		その他	—	503	5	30	110	16	664
		計	—	1,711	5	179	612	148	2,655
	一戸平均		—	171	5	36	204	49	121
H13	戸数		—	10	—	4	3	3	20
	頭数	黒毛和種	—	197	—	27	63	12	299
		ホルスタイン雄子牛	—	947	—	170	413	70	1,600
		その他	—	444	—	—	90	13	547
		計	—	1,588	—	197	566	95	2,446
	一戸平均		—	159	—	49	189	32	122
H14	戸数		—	9	—	4	3	3	19
	頭数	黒毛和種	—	210	—	27	63	7	307
		ホルスタイン雄子牛	—	1,042	—	90	424	144	1,700
		その他	—	446	—	19	60	16	541
		計	—	1,698	—	136	547	167	2,548
	一戸平均		—	189	—	34	182	56	134
H15	戸数		—	9	—	3	3	3	18
	頭数	黒毛和種	—	99	—	22	65	2	188
		ホルスタイン雄子牛	—	527	—	67	465	145	1,204
		その他	—	660	—	26	22	7	715
		計	—	1,286	—	115	552	154	2,107
	一戸平均		—	143	—	38	184	51	117
H16	戸数		1	9	—	3	2	3	18
	頭数	黒毛和種	—	132	—	23	46	—	201
		ホルスタイン雄子牛	—	511	—	59	447	201	1,218
		その他	1	496	—	33	10	11	551
		計	1	1,139	—	115	503	212	1,970
	一戸平均		1	127	—	38	252	71	109
H17	戸数		1	9	—	3	2	3	18
	頭数	黒毛和種	—	171	—	22	62	—	255
		ホルスタイン雄子牛	—	505	—	38	424	229	1,196
		その他	1	148	—	56	8	11	224
		計	1	824	—	116	494	240	1,675
	一戸平均		1	92	—	39	247	80	93
H18	戸数		—	10	—	3	2	3	18
	頭数	黒毛和種	—	126	—	17	62	0	205
		ホルスタイン雄子牛	—	445	—	0	435	231	1,111
		その他	—	73	—	96	11	10	190
		計	—	644	—	113	508	241	1,506
	一戸平均		—	64	—	38	254	80	84
H19	戸数		—	9	—	4	3	4	20
	頭数	黒毛和種	—	119	—	3	62	0	184
		ホルスタイン雄子牛	—	463	—	420	446	135	1,464
		その他	—	422	—	89	3	36	550
		計	—	1,004	—	512	511	171	2,198
	一戸平均		—	112	—	128	170	43	110
H20	戸数		—	10	—	4	4	4	22
	頭数	黒毛和種	—	142	—	5	71	0	218
		ホルスタイン雄子牛	—	447	—	424	430	130	1,431
		その他	—	424	—	104	62	24	614
		計	—	1,013	—	533	563	154	2,263
	一戸平均		—	101	—	133	141	39	103
H21	戸数		—	10	—	4	4	4	22
	頭数	黒毛和種	—	142	—	2	82	1	227
		ホルスタイン雄子牛	—	447	—	0	282	73	802
		その他	—	615	—	848	170	50	1,683
		計	—	1,204	—	850	534	124	2,712
	一戸平均		—	120	—	213	134	31	123

資料：旭川市農政部

（５）養　豚

ア　豚の飼養状況

各年２月1日現在

年	地区名 戸数・頭数	神　居	江丹別	永山	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
H12	戸　　数	1	3	―	5	2	3	14
	頭　　数	784	4,402	―	12,427	2,980	517	21,110
	一　戸　平　均	784	1,467	―	2,485	1,490	172	1,508
H13	戸　　数	1	3	―	5	2	2	13
	頭　　数	784	2,858	―	15,342	3,044	274	22,302
	一　戸　平　均	784	953	―	3,068	1,522	137	1,716
H14	戸　　数	1	3	―	5	2	1	12
	頭　　数	955	2,831	―	14,156	3,791	80	21,813
	一　戸　平　均	955	944	―	2,831	1,896	80	1,818
H15	戸　　数	1	3	―	5	2	1	12
	頭　　数	935	2,446	―	14,338	2,610	80	20,409
	一　戸　平　均	935	815	―	2,868	1,305	80	1,701
H16	戸　　数	1	3	―	5	2	1	12
	頭　　数	1,105	2,922	―	12,959	2,422	80	19,488
	一　戸　平　均	1,105	974	―	2,592	1,211	80	1,624
H17	戸　　数	1	1	―	3	2	―	7
	頭　　数	1,105	2,820	―	12,306	2,209	―	18,440
	一　戸　平　均	1,105	2,820	―	4,102	1,105	―	2,634
H18	戸　　数	1	1	―	3	2	―	7
	頭　　数	1,145	2,547	―	12,337	2,128	―	18,157
	一　戸　平　均	1,145	2,547	―	4,112	1,064	―	2,594
H19	戸　　数	1	1	―	3	2	―	7
	頭　　数	1,245	2,502	―	12,419	2,463	―	18,629
	一　戸　平　均	1,245	2,502	―	4,140	1,232	―	2,661
H20	戸　　数	1	1	―	3	2	―	7
	頭　　数	1,653	3,535	―	12,459	2,599	―	20,246
	一　戸　平　均	1,653	3,535	―	4,153	1,300	―	2,892
H21	戸　　数	1	1	1	3	2	―	8
	頭　　数	1,653	3,535	2	12,549	2,784	―	20,523
	一　戸　平　均	1,653	3,535	2	4,183	1,392	―	2,565

資料：旭川市農政部

5　農業委員会

（１）農業委員会選挙人名簿登録人員（各年度３月３１日現在）　　単位：人

選挙区／年度	１　区	２　区	３　区	４　区	５　区	６　区	計
平成 11	2,036	1,077	753	210	1,215	756	6,047
12	1,944	1,004	739	206	1,176	712	5,781
13	1,896	960	720	196	1,135	678	5,585
14	1,828	930	709	183	1,088	656	5,394
15	1,755	907	684	183	1,036	634	5,199
16	1,668	867	662	183	990	587	4,957
17	1,572	848	636	170	937	568	4,731
18	1,465	812	622	165	892	559	4,515
19	1,323	789	585	151	850	523	4,221
20	1,277	760	564	139	818	487	4,045

（２）農地移動適正化あっせん事業

年／地区		旧市内	神　居	江丹別	永　山	東旭川	神　楽	東鷹栖	計
平成 11（年度）	件　数	0	1	1	0	5	14	8	29
	面積（ha）	0.00	4.05	3.78	0.00	8.97	24.45	11.43	52.68
12（年度）	件　数	0	0	0	4	8	6	9	27
	面積（ha）	0.00	0.00	0.00	9.81	12.97	12.63	14.26	49.67
13（年度）	件　数	0	2	0	0	7	5	2	16
	面積（ha）	0.00	8.13	0.00	0.00	12.13	15.73	3.23	39.22
14（年度）	件　数	0	0	0	0	3	1	5	9
	面積（ha）	0.00	0.00	0.00	0.00	6.45	5.35	6.90	18.70
15（年度）	件　数	0	0	0	1	5	4	5	15
	面積（ha）	0.00	0.00	0.00	1.89	19.24	7.66	16.82	45.61
16（年度）	件　数	0	0	0	0	5	6	4	15
	面積（ha）	0.00	0.00	0.00	0.00	13.27	27.41	8.46	49.14
17（年度）	件　数	0	0	0	1	3	2	5	11
	面積（ha）	0.00	0.00	0.00	0.68	10.26	6.98	4.80	22.72
18（年度）	件　数	0	1	0	0	1	2	1	5
	面積（ha）	0.00	2.62	0.00	0.00	5.33	12.17	3.58	23.70
19（年度）	件　数	0	0	2	0	0	4	4	10
	面積（ha）	0.00	0.00	15.31	0.00	0.00	12.35	7.90	35.56
20（年度）	件　数	0	0	6	1	1	3	3	14
	面積（ha）	0.00	0.00	20.42	2.01	3.41	17.19	9.21	52.24

（３）利用権設定等促進事業

年／件数・面積	平成 11（年度）	12(年度)	13(年度)	14(年度)	15(年度)	16(年度)	17(年度)	18(年度)	19(年度)	20(年度)
件　数	394	341	274	310	296	455	404	473	497	441
面積(ha)	855.50	662.67	628.03	624.23	683.28	1,006.08	827.99	1,006.86	1,206.16	1,023.36

（４）農地転用の推移

年＼用途		住　宅	道　路	工　場	その他	計
平成 11	件　数	111	2	26	13	152
（年度）	面積（ha）	7.58	0.04	7.77	2.63	18.02
12	件　数	108	0	19	20	147
（年度）	面積（ha）	6.87	0.00	6.60	8.67	22.14
13	件　数	111	1	46	16	174
（年度）	面積（ha）	7.63	0.01	12.47	7.00	27.11
14	件　数	75	1	35	24	135
（年度）	面積（ha）	5.58	0.04	4.90	6.42	16.94
15	件　数	96	0	30	22	148
（年度）	面積（ha）	7.50	0.00	4.01	2.81	14.32
16	件　数	93	0	27	27	147
（年度）	面積（ha）	5.26	0.00	10.45	6.89	22.60
17	件　数	228	0	19	30	277
（年度）	面積（ha）	63.95	0.00	8.12	5.89	77.96
18	件　数	79	0	19	21	119
（年度）	面積（ha）	11.04	0.00	6.76	4.76	22.56
19	件　数	53	0	17	15	85
（年度）	面積（ha）	11.29	0.00	5.17	8.09	24.55
20	件　数	48	0	19	13	80
（年度）	面積（ha）	1.70	0.00	7.38	0.95	10.03

（５）農地事務処理状況

年＼条項	法３条		法４条		法５条		法２０条		現地目証明	
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
平成 11(年度)	65	199.71	42	4.70	110	13.32	112	149.94	304	58.11
12(年度)	48	85.04	35	3.79	112	18.35	105	149.21	281	40.49
13(年度)	55	144.50	39	6.00	135	21.11	132	254.67	267	46.03
14(年度)	37	150.68	32	3.56	103	13.38	80	130.83	259	34.78
15(年度)	38	154.70	32	2.89	116	11.43	99	166.54	237	45.36
16(年度)	43	137.58	33	7.00	114	15.60	138	242.25	271	64.16
17(年度)	55	132.79	54	4.93	223	73.03	148	284.60	262	112.40
18(年度)	45	227.92	23	1.50	96	21.06	120	216.22	258	65.46
19(年度)	48	190.27	18	6.85	67	17.70	132	261.38	243	46.94
20(年度)	66	171.37	23	2.46	57	7.57	126	258.44	209	37.82

（６）嘱託登記実績

年	所有権移転		名義人表示変更		地目変更		計	
	件数	筆数	件数	筆数	件数	筆数	件数	筆数
平成 11(年)	31	110	11	43	11	21	53	174
12(年度)	27	97	6	20	7	12	40	129
13(年度)	30	113	21	50	5	12	56	175
14(年度)	16	86	2	20	0	0	18	106
15(年度)	28	109	2	6	8	12	38	127
16(年度)	13	98	5	59	7	23	25	180
17(年度)	15	56	7	21	5	7	27	84
18(年度)	11	58	3	14	5	8	19	80
19(年度)	11	71	4	34	5	18	20	123
20(年度)	17	75	3	19	3	9	23	103

（７）小作料標準額の推移（１０ａ当たり）　　単位：円

地目・区分 / 適用期間	田				畑			
	A	B	C	D	A	B	C	D
平成 8 年 4 月～平成 11 年 1 月	27,000	25,000	20,000	16,000	7,000	6,500	5,200	4,200
区分	A	B	C	D	上	中	下	
平成 11 年 2 月～平成 13 年 7 月	22,000	19,000	16,000	13,000	5,900	4,700	3,500	
平成 13 年 8 月～平成 16 年 11 月	19,000	16,300	13,600	10,800	5,300	4,200	3,200	
平成 16 年 12 月～平成 19 年 12 月	15,600	13,400	11,300	9,700	4,600	3,600	2,600	
平成 20 年 1 月～	14,500	12,400	10,500	9,000	3,800	3,200	2,400	

（８）農業者年金加入状況（旧制度：平成１２年度まで）　　単位：人

区分 / 年度	加入者					加入資格者	加入率（%）
	当然	任意			計（当然+任意）		
		土地	後継者	その他			
平成 11	305	9	416	11	741	780	95.0
12	293	8	395	12	708	747	94.8

（９）農業者年金加入状況（新制度：平成１３年度から）　　単位：人

年度	平成 13	14	15	16	17	18	19	20
加入者数	230	206	237	233	231	225	211	226

（１０）農業者年金受給裁定者数　　単位：人

区分＼年度		平成11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
旧制度	経営移譲年金	25	10	20	17	11	14	14	15	8	7
	農業者老齢年金	35	37	33	27	35	32	18	34	17	22
新制度	農業者老齢年金	―	―	―	0	0	0	0	1	5	12

（１１）離農給付金，死亡・脱退一時金支給実績（旧制度）

区分＼年度	離農給付金		死亡一時金		脱退一時金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
平成11	2	1,700	3	3,224	6	2,385
12	3	2,000	7	5,580	5	2,925
13	―	―	6	4,424	0	0
14	―	―	0	0	102	159,112
15	―	―	1	925	31	48,121
16	―	―	3	1,785	22	46,877
17	―	―	1	65	9	18,942
18	―	―	0	0	15	26,278
19	―	―	1	40	―	―
20	―	―	1	1,141	―	―

（１２）生前一括贈与の特例実績　　単位：戸

区分＼年度	平成11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
新規納税猶予	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
継続届出	30	34	27	19	27	20	12	13	10	8

（１３）農業情報の提供活動実績　（旭川市農業委員会だより発行実績）

区分＼年度	平成11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
発行回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
発行時期	8月,1月	9月,1月	9月,1月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月	9月,3月
発行部数	各3,700	各3,700	各3,700	各3,700	各3,700	各4,000	各4,000	各4,000	各4,000	各4,000

（１４）農地等取得資金・自作農維持資金貸付実績（平成１４年度まで）

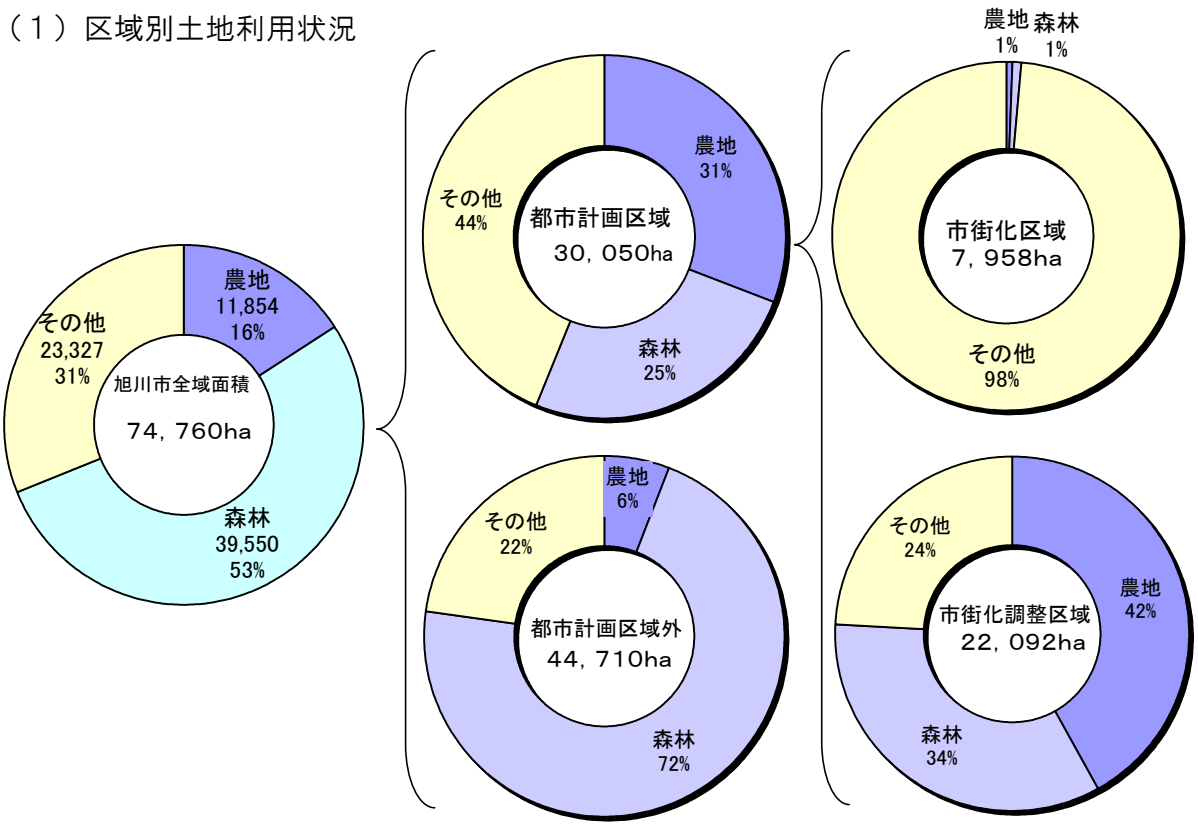
資金名＼年度	農地等取得資金		自作農維持資金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
平成11	3	26,000	0	0
12	3	35,810	0	0
13	4	35,343	0	0
14	0	0	―	―

（１５）証明関係実績　　単位：件

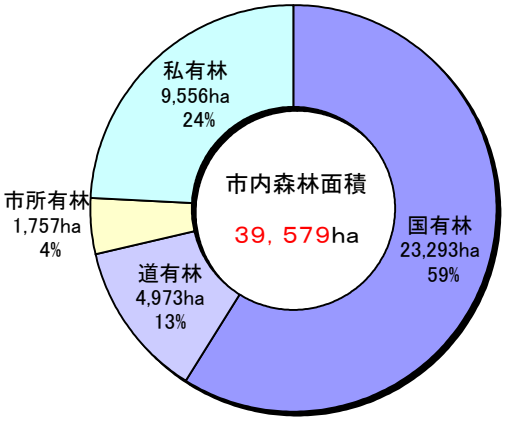
区分	年度	平成11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
有料	現地目証明	308	281	267	262	253	428	262	258	243	209
	耕作証明	42	35	39	14	41	20	26	171	565	229
	受益地証明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	計	350	316	306	276	294	448	288	431	808	438
免除	受益地証明	15	14	17	8	12	13	8	3	2	1
	耕作証明	7	3	0	0	2	10	0	0	0	2
	生前贈与	30	35	29	19	31	51	12	15	11	9
	不動産取得税	11	19	19	0	20	17	0	0	0	0
	その他	10	0	1	0	0	3	0	0	0	0
	計	73	71	66	27	65	94	20	18	13	12
無料	耕作証明	0	0	6	6	5	0	3	3	3	3
	買受適格証明	0	0	13	2	1	0	9	0	3	2
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	19	9	6	0	12	3	6	5
合計		423	387	391	312	365	542	320	452	827	455

6　その他関連資料

（１）区域別土地利用状況



（２）森林所有状況



（３）農業振興地域土地利用状況

（平成２1年３月末現在）（単位　ha）

			農用地区域	農振白地地域	農業振興地域
農用地	農地	田	9,229	1,073	10,302
		畑	4,904	896	5,800
		樹園地	49	60	109
		小計	14,182	2,029	16,211
	採草放牧地		0	0	0
	小計		14,182	2,029	16,211
混牧林地			198	0	198
農業用施設用地			72	30	102
混牧林地以外の山林原野			1,805	11,294	13,099
その他			0	4,076	4,076
合計			16,257	17,429	33,686

ⅩⅡ　農業団体

１　農業協同組合の概要

平成２１年１月３１日現在

農　協　名	正組合員 員数(人)	准組合員 員数(人)	正組合員 戸数(戸)	役員数 (人)	職員数 (人)	加入水田 面積(ha)
あさひかわ (うち旭川市内)	2,555 (2,177)	25,052 (23,181)	2,061 (1,773)	22 (18)	291 (243)	2,744 (2,113)
東　旭　川 (うち旭川市内)	1,365 (1,338)	1,807 (1,748)	917 (891)	11 (11)	66 (66)	2,416 (2,416)
た い せ つ (うち旭川市内)	1,602 (1,024)	1,682 (1,095)	1,117 (587)	15 (8)	102 (77)	5,022 (2,482)
東　神　楽 (うち旭川市内)	929 (399)	4,075 (2,611)	788 (338)	15 (5)	114 (44)	2,356 (1,423)
合　　計 (うち旭川市内)	6,451 (4,938)	32,616 (28,635)	4,883 (3,589)	63 (42)	573 (430)	12,538 (8,434)

２　農業共済組合の概要

平成２１年１月３１日現在

共済組合名	正組合員 員数(人)	准組合員 員数(人)	正組合員 戸数(戸)	役員数 (人)	職員数 (人)	加入水田 面積(ha)
上川中央農業共済組合 (うち旭川市内)	3,988 (1,563)	―	3,988 (1,563)	17 (6)	42 (24)	18,865 (6,465)

3　土地改良区の概要

平成 21 年４月１日現在

改良区名	関係市町村	認可面積(ha)	賦課面積(ha)	組合員数(人)	総　代(人)	職員数(人)
江　丹　別	旭　川　市	512.60	494.90	111	0	1
旭　　川	旭　川　市	3,745.86	2,356.53	493	29	
	美　瑛　町	448.60	349.09	59	4	
	東神楽町	622.35	543.95	100	7	
	計	4,816.81	3,249.57	652	40	7
永　　山	旭　川　市	1,491.20	1,031.68	267	29	
	当　麻　町	20.80	15.81	7	1	
	計	1,512.00	1,047.49	274	30	3
東　　和	旭　川　市	4,287.78	3,584.01	741	28	
	東　川　町	3,346.84	2,837.70	365	17	
	東神楽町	2,132.84	1,810.14	328	14	
	計	9,767.46	8,231.85	1,434	59	22
大　　雪	旭　川　市	2,748.00	2,419.70	336	15	
	鷹　栖　町	3,817.20	3,365.47	438	19	
	比　布　町	2,387.50	2,170.61	358	14	
	愛　別　町	1,579.70	1,429.44	202	9	
	上　川　町	526.10	533.73	55	3	
	計	11,058.50	9,918.95	1,389	60	22
神　　竜	旭　川　市	75.00	61.15	21	1	
	深　川　市	3,015.00	2,754.30	456	31	
	秩父別町	11.00	7.57	4	0	
	計	3,101.00	2,823.02	481	32	10
当　　麻	旭　川　市	86.02	61.01	16	1	
	当　麻　町	4,592.96	3,089.13	571	29	
	愛　別　町	6.92	7.85	1	0	
	計	4,685.90	3,157.99	588	30	4
計	旭　川　市	12,946.46	10,008.98	1,985	103	
	美　瑛　町	448.60	349.09	59	4	
	東神楽町	2,755.19	2,354.09	428	21	
	東　川　町	3,346.84	2,837.70	365	17	
	当　麻　町	4,613.76	3,104.94	578	30	
	深　川　市	3,015.00	2,754.30	456	31	
	秩父別町	11.00	7.57	4	0	
	鷹栖　町	3,817.20	3,365.47	438	19	
	比　布　町	2,387.50	2,170.61	358	14	
	愛　別　町	1,586.62	1,437.29	203	9	
	上　川　町	526.10	533.73	55	3	
合　　計		35,454.27	28,923.77	4,929	251	69

ⅩⅢ　旭川市農業行政機構

平成２１年４月１日現在

農　政　部 (代表 26-1111)	農　政　課 (25-7417, FAX26-8624)	農　政　係 (内線 3711,3712,3760)	農業振興の企画及び調整に関すること，農業振興整備計画に関すること，農業振興のための情報収集及び調査分析に関すること，農業団体に関すること，農業災害に関すること，江丹別若者の郷に関すること，農業及び農村地域の振興に関すること
		経　営　支　援　係 (内線 3713,3714)	農業担い手，農業青年及び農村女性の育成に関すること，新規就農の促進に関すること，農業資金の金融相談，調査及びあっせんに関すること，農業経営基盤の強化に関すること
	農業振興課 (25-7438 25-7470)	農　産　係 (内線 3715,3716)	米，畑作物の生産流通に関すること，米穀の生産調整に関すること，生産組織に関すること，鳥獣による農業被害に関すること，農作業の安全対策に関すること
		園　芸　係 (内線 3718,3719,3740)	野菜・花き・果樹の生産流通に関すること，農産加工の振興に関すること，地産地消の推進に関すること，農産物の安全・安心に関すること，内水面漁業に関すること，
		畜　産　係 (内線 3741,3742)	酪農の振興に関すること，肉用牛及び馬の生産振興に関すること，養豚，養鶏その他中小家畜の生産振興に関すること，市営牧場の管理運営に関すること，肉畜及び生産物の消費流通に関すること，畜産環境及び家畜の保健衛生に関すること，地方競馬に関すること
	農林整備課 (25-7459, FAX29-7595)	事　業　係 (内線 3731,3738)	農業農村整備の調査，計画及び補助金交付申請等に関すること，土地改良区に関すること，土地改良財産に関すること，農業農村整備に伴う道路及び水路用地の取得及び補償に関すること，その他農業農村整備に関すること
		施　設　管　理　係 (内線 3732,3739)	農業用施設等の維持管理に関すること，農村公園に関すること，所管工事の調査，計画，設計及び施工に関すること，所管工事の設計図書の審査，監督及び検定に関すること
		工　事　係 (内線 3733,3734,3736)	農業農村整備の事業に関すること，農用地及び農業用施設の防災及び災害復旧に関すること，所管工事の調査，計画，設計及び施工に関すること，所管工事の設計図書の審査，監督及び検定に関すること
		林　政　係 (内線 3721,3722)	林業の振興に関すること，森林の経営計画及び施業に関すること，森林の防災管理に関すること，林道及び治山事業に関すること，市有林及び付帯施設の維持管理に関すること，所管工事の調査，計画，設計及び施工に関すること，所管工事の設計図書の審査，監督及び検定に関すること，林業団体に関すること
	農業センター (61-0211, FAX63-2454)	管　理　係	各種事業の企画及び実施に関すること，農業に係る資料及び情報の収集並びに提供並びに相談に関すること，センターの使用に関すること，その他センターに関すること
		技　術　普　及　係	野菜，花き等の生産技術に係る調査，研究開発及び普及に関すること，優良種苗の導入，保存，生産及び改良に関すること，依頼された試料の分析及び検査の実施に関すること，技術普及に係る研修会，検討会等の開催に関すること
農業委員会	事　務　局 (25-6729, FAX25-7111)	事　務　係 (内線 3811,3812)	総会，農地部会，農政部会の会議及び議事録に関すること，農業振興に係る建議，要望に関すること，農業の担い手対策に関すること，農業生産法人に関すること，農業者年金に関すること，農業情報の提供に関すること，許可証，受理通知書及び証明書の交付に関すること
		農　地　係 (内線 3813,3814,3820, 3821)	農地等の権利移動に関すること，小作地の所有制限等に関すること，農地等の利用関係の調整に関すること，農業経営基盤強化促進事業に関すること，農地の転用に関すること，農地の無断転用の防止等に関すること，国有農地等に関すること，現況地目の証明等に関すること，和解の仲介に関すること，農地相談に関すること，農地移動調査，統計等に関すること

XⅣ　農業諸団体一覧

1　主要官公署等

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
旭川開発建設部	本田　幸一	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	32-1111	078-8513
北海道森林管理局旭川事務所	笹沼　　修	神楽３条５丁目 3-11	62-6738	070-8550
上川中部森林管理署	小原　正人	神楽３条４丁目 3-25	61-0206	070-8003
北海道農政事務所地域第四課	内海　範雄	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	76-1277	078-8506
北海道農政事務所旭川統計・情報センター	安部　吉一	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	76-1278	078-8506
旭川地方気象台	永澤　義嗣	宮前通東 4155 番 31 旭川合同庁舎	32-7101	078-8239
上川支庁	坂口　　収	永山６条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8610
北海道上川南部森づくりセンター	近藤　孝之	永山６条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8610
北海道立上川農業試験場	菊地　治己	上川郡比布町南１線５号	85-2200	078-0397
上川支庁上川農業改良普及センター	柳山　浩之	当麻町宇園別２区 748 番地	84-2017	078-1332
北海道上川家畜保健衛生所	武内　弘之	東鷹栖４線 15 号	57-2232	071-8154
北海道立林産試験場	浅井　定美	西神楽１線 10 号	75-4233	071-0198
旭川土木現業所	村口　　明	永山６条 19 丁目上川合同庁舎	46-5111	079-8613
北海道旭川農業高等学校	小川　龍幸	永山町 14 丁目	48-2887	079-8431

2　農業協同組合

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
あさひかわ農業協同組合	山本　隆一	豊岡４条１丁目	31-0111	078-8234
東旭川農業協同組合	小山　光昭	東旭川南１条５丁目８番 22 号	36-2111	078-8261
たいせつ農業協同組合	長田　克巳	東鷹栖１条３丁目 635 番地の 58	57-2311	071-8101
東神楽農業協同組合	金屋　裕久	上川郡東神楽町北１条東１丁目	83-2321	071-1512

3　農業共済組合

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
上川中央農業共済組合	岩井　敬治	東旭川町下兵村 517 番地	36-2162	078-8208

4　土地改良区

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
江丹別土地改良区	小林　健蔵	江丹別町中央 104 番地 28	73-2139	071-1173
旭川土地改良区	前田　時男	西神楽南１条２丁目 696 番地	75-5511	071-0171
永山土地改良区	筒井　昭七	永山２条 19 丁目３番 11 号	48-2352	079-8412
東和土地改良区	荒川　和雄	東旭川町旭正 312 番地の 13	32-2241	078-8368
大雪土地改良区	永山　喜長	東鷹栖４条５丁目 639 番地の 130	57-2919	071-8104
神竜土地改良区	塩・　芳央	深川市納内町３丁目３番 40 号	0164-24-2611	078-0151
当麻土地改良区	池沢　和義	当麻町４条東３丁目４番 63 号	84-2231	078-1314

5　森林組合

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
旭　川　市　森　林　組　合	遠藤　雅就	東旭川北１条６丁目２番 13 号	36-4268	078-8251

6　専門農業協同組合

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
サツラク農業協同組合旭川事務所	竹中　裕司	神楽岡 14 条６丁目２番 19 号	65-3717	078-8324

7　その他の機関・団体

名　　称	代表者名	所　　在　　地	電　話	郵便番号
北海道農業協同組合中央会旭川支所	伊藤　清樹	宮下通 14 丁目右１号農業会館	25-2837	070-0030
北海道信用農業協同組合連合会旭川支所	高橋　謙一	〃	24-1381	〃
ホクレン農業協同組合連合会旭川支所	細矢　亮二	〃	24-2884	〃
全国共済農業協同組合連合会北海道本部旭川支所	西村　雅昭	〃	23-1049	〃
上川生産農業協同組合連合会	大西　昭男	〃	24-1003	〃
(財)北海道農業開発公社上川支所	南　洋	〃	25-2613	〃
(社)ジェネティクス北海道道北事業所	佐久間高男	東鷹栖５線 10 号	57-6111	071-8155
(株)北海道畜産公社上川事業所	横山比呂志	東鷹栖６線 12 号	57-6251	071-8156
旭川農業２世紀塾	佐々木　悟	旭川市農政部農政課内	25-7417	070-0034
旭川アグリガイド・ネット	浅野　晃彦	〃	〃	〃
農村女性ネットワークかがやき	広田　澄子	上川郡鷹栖町１１線２号	87-3384	071-1251
旭川農村婦人大学	太田原高昭	旭川市農政部農政課内	25-7417	070-0034
旭川市農業青年の会「Ａ２」	小川　耕司	上川農業改良普及センター内	84-2017	078-1332
旭川市担い手育成総合支援協議会	原田　光広	旭川市農政部農政課内	25-7417	070-0034
旭川市果樹協会	河田　利春	旭川市農政部農業振興課内	25-7438	070-0034
旭川米生産流通協議会	長田　克巳	東鷹栖１条３丁目たいせつ農協内	57-2311	071-8101
旭川市農産加工推進協議会	島　秀久	旭川市農政部農業振興課内	25-7438	070-0034
旭川市営農改善推進協議会	山本　隆一	旭川市農政部農政課内	25-7417	070-0034
旭川市内農協連絡会議	山本　隆一	〃	〃	〃
旭川青果物出荷組合連合会	小山　光昭	流通団地１条３丁目	48-5909	079-8441
旭川青果物生産出荷協議会	白鳥　隆志	〃	〃	〃
北海道土地改良事業団体連合会上川支部	四方　昌夫	空知郡中富良野町丘町７番 18 号富良野土地改良区内	0167-44-2131	071-0762
旭川市内土地改良区連絡協議会	前田　時男	西神楽南１条２丁目 696 番地旭川土地改良区内	75-5511	071-0171
旭川市持続的農業・農村づくり推進協議会	筒井　昭七	旭川市農政部農林整備課内	25-7459	070-0034
旭川市家畜伝染病自衛防疫組合	岩井　敬治	旭川市農政部農業振興課内	25-7470	〃
旭川市乳牛検定組合	佐藤　浩貴	〃	〃	〃
旭川市和牛生産改良組合	森内　恒夫	江丹別町中央あさひかわ農協江丹別支所内	73-2111	071-1173